

# 令和 3 年度 厚木市民実感度調査報告書

厚木市



## 目次

1	調査の概要.....	1
1-1	調査の目的.....	1
1-2	調査の概要.....	1
	(1) 調査項目.....	1
	(2) 調査設計.....	2
	(3) 回収結果.....	2
1-3	報告書の見方.....	2
1-4	各設問の標本誤差.....	3
2	調査結果.....	4
2-1	回答者の属性.....	4
	(1) 性別.....	4
	(2) 年代.....	5
	(3) 家族構成.....	6
	(4) 居住地区.....	8
	(5) 居住年数.....	9
2-2	項目別実感度・重要度、幸福度.....	10
	(1) 市の施策に対する実感度（A・B：問1）.....	10
	(2) 市の施策に対する重要度（A・B：問1）.....	24
	(3) 実感度と重要度の関係.....	38
	(4) 項目別ニーズ得点.....	42

(5) 前年度調査との比較 .....	45
(6) 幸福度 (A：問 15、B：問 18、図表 17) .....	52
2-3 行動変容 (市の施策による市民の行動の変化) .....	54
2-3-1 安心政策 .....	56
2-3-2 輝き政策 .....	66
2-3-3 成長政策 .....	78
2-3-4 発展政策 .....	94
2-3-5 潤い政策 .....	102
2-3-6 共創政策 .....	108
3 総括 .....	114
4 調査票様式 .....	118
4-1 調査票 A .....	118
4-2 調査票 B .....	129
< 参考資料 > .....	140

# 1 調査の概要

## 1-1 調査の目的

本調査は、市の施策や事業に関する市民の実感度及び重要度の調査、集計及び分析を行うことにより、今後の市政運営及び第10次厚木市総合計画「あつぎ元気プラン」（以下「総合計画」という。）の進行管理の基礎資料等とすることを目的とする。

## 1-2 調査の概要

### (1) 調査項目

#### ア 項目別実感度・重要度

分野	調査票 A	調査票 B
① 安心政策（命、財産を守り抜くまち）	6 項目	3 項目
② 輝き政策（支えあい、生き生きと暮らせるまち）	8 項目	9 項目
③ 成長政策（夢や希望を持ち、自己実現ができるまち）	6 項目	8 項目
④ 発展政策（人が集い、交流し、新たな価値を生むまち）	9 項目	12 項目
⑤ 潤い政策（環境に優しく、自然と共生するまち）	6 項目	4 項目
⑥ 共創政策（市民と共に確かな成長を創り出すまち）	2 項目	4 項目
合計	37 項目	40 項目

※分野については、総合計画に定めた六つのまちづくりのビジョン（基本政策）別に分類した。

#### イ 行動変容（市の施策による市民の行動の変化）

分野	調査票 A	調査票 B
① 安心政策（命、財産を守り抜くまち）	3 項目	2 項目
② 輝き政策（支えあい、生き生きと暮らせるまち）	3 項目	3 項目
③ 成長政策（夢や希望を持ち、自己実現ができるまち）	3 項目	5 項目
④ 発展政策（人が集い、交流し、新たな価値を生むまち）	2 項目	1 項目
⑤ 潤い政策（環境に優しく、自然と共生するまち）	1 項目	2 項目
⑥ 共創政策（市民と共に確かな成長を創り出すまち）	- 項目	2 項目
合計	12 項目	15 項目

#### ウ 幸福度（市民がどの程度幸せと感じているか）

## (2) 調査設計

- ア 調査地域 厚木市全域
- イ 調査対象 厚木市在住の満 18 歳以上の男女（外国人住民を含む。）
- ウ 調査対象者数 5,000 人
- エ 抽出方法 住民基本台帳を基に無作為抽出  
(年代及び居住地区は、全体の構成比に基づく。)
- オ 調査方法 「調査票 A」、「調査票 B」に分け、それぞれ 2,500 人に郵送配布し、  
郵送又はインターネット回答
- カ 調査期間 令和 4 年 1 月 31 日(月)から 2 月 20 日(日)まで

## (3) 回収結果

有効回収数及び回収率は次のとおり

- ア 有効回収数 2,253 人（調査票 A：1,136 人、調査票 B：1,117 人）
- イ 回収率 45.1%（調査票 A：45.4%、調査票 B：44.7%）

## 1-3 報告書の見方

- (1) 図表中の「n」(Number of Cases の略)は、各設問の回答者数のことである。  
なお、質問内容について、身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は無回答であり、「n」には含めない。
- (2) 集計は、小数点第 2 位を四捨五入してある。したがって、数値の合計が 100.0% ちょうどにならない場合がある。
- (3) 回答の比率 (%) は、各設問の回答者数を基数として算出した。したがって、複数回答の設問はすべての比率を合計すると 100.0% を超えることがある。
- (4) 本報告書における令和 2 年度の結果については、「令和 2 年度の総合計画策定時に合わせて実施した調査（以下「前年度調査」という。）の結果を使用している。

## 1-4 各設問の標本誤差

標本誤差は、次式で統計学的に得られ、①比率算出の基数(n)、②回答の比率(p)によって誤差幅が異なる。

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(100-p)}{n}}$$

(注)  $\frac{N-n}{N-1} \approx 1$

N=母集団数 191,481 人  
 ※令和3年12月1日現在の18歳以上の住民基本台帳人口  
 n=比率算出の基数(回答者数)  
 p=回答の比率(%)

今回の調査結果の標本誤差は、次表のようになる。(この表の計算式の信頼度は95.0%)

n \ p	回答比率				
	90%または10%	80%または20%	70%または30%	60%または40%	50%
2,253	±1.23	±1.64	±1.88	±2.01	±2.05
2,000	±1.31	±1.74	±2.00	±2.14	±2.18
1,500	±1.51	±2.02	±2.31	±2.47	±2.52
1,000	±1.85	±2.47	±2.83	±3.03	±3.09
500	±2.63	±3.50	±4.01	±4.29	±4.38
100	±5.88	±7.84	±8.98	±9.60	±9.80

※例えば、ある質問の回答者数が2,253人で、「そう思う」の回答比率が20.0%だった場合、信頼度が95%の回答比率に対する標本誤差は、上記表の通り±1.64であり、その質問に対する18歳以上の厚木市在住者全体の回答比率は、18.36%～21.64%の範囲にあると考えられる。

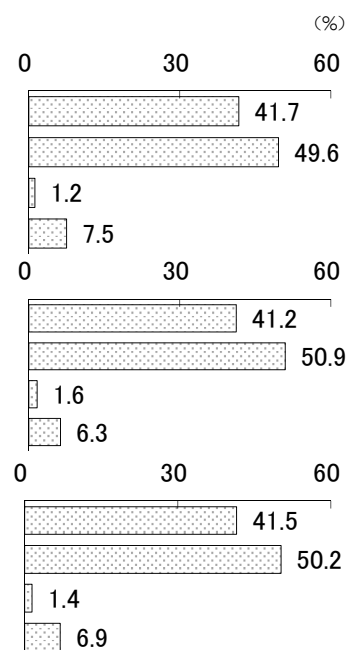
## 2 調査結果

### 2-1 回答者の属性

※ 調査対象者の抽出条件とした項目については、発送数を参考に掲載している。

#### (1) 性別

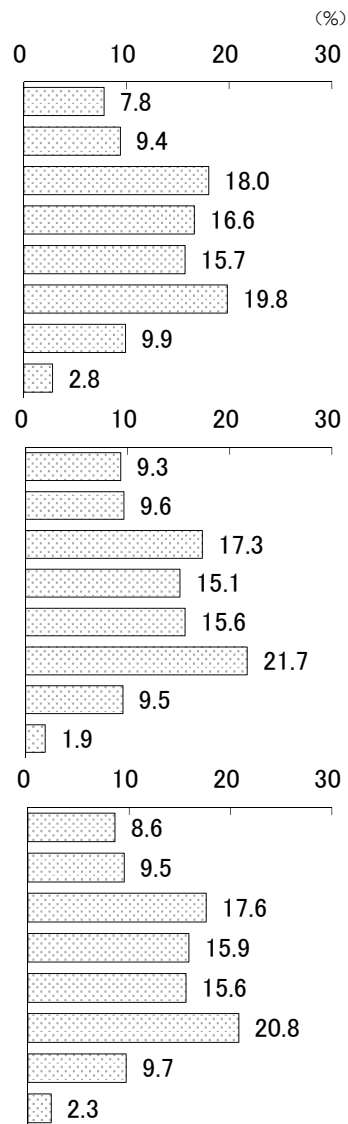
	区 分	発送数 (人)	回答者数 (人)	回収率 (%)	構成比 (%)
調査票 A	男性	1,250	474	37.92	41.7
	女性	1,250	563	45.04	49.6
	答えたくない	-	14	-	1.2
	無回答	-	85	-	7.5
	全体	2,500	1,136	45.44	100.0
調査票 B	男性	1,250	460	36.80	41.2
	女性	1,250	568	45.44	50.9
	答えたくない	-	18	-	1.6
	無回答	-	71	-	6.3
	全体	2,500	1,117	44.68	100.0
合計	男性	2,500	934	37.36	41.5
	女性	2,500	1,131	45.24	50.2
	答えたくない	-	32	-	1.4
	無回答	-	156	-	6.9
	全体	5,000	2,253	45.06	100.0





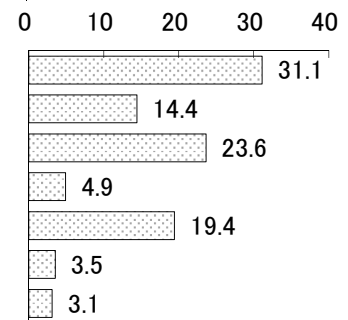
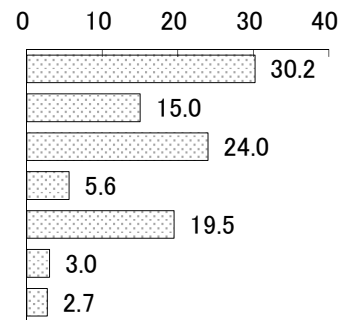
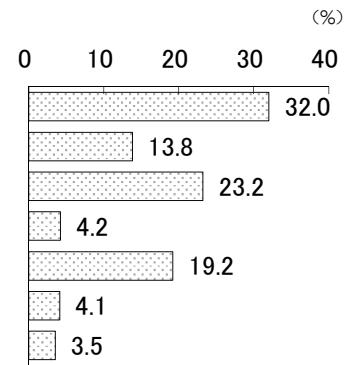
(2) 年代

	区分	発送数 (人)	回答者数 (人)	回収率 (%)	構成比 (%)
調査票 A	10代・20代	386	89	23.06	7.8
	30代	334	107	32.04	9.4
	40代	476	204	42.86	18.0
	50代	424	189	44.58	16.6
	60代	318	178	55.97	15.7
	70代	364	225	61.81	19.8
	80代以上	198	112	56.57	9.9
	無回答	-	32	-	2.8
	全体	2,500	1,136	45.44	100.0
調査票 B	10代・20代	392	104	26.53	9.3
	30代	340	107	31.47	9.6
	40代	474	193	40.72	17.3
	50代	422	169	40.05	15.1
	60代	320	174	54.38	15.6
	70代	364	243	66.76	21.7
	80代以上	188	106	56.38	9.5
	無回答	-	21	-	1.9
	全体	2,500	1,117	44.68	100.0
合計	10代・20代	778	193	24.81	8.6
	30代	674	214	31.75	9.5
	40代	950	397	41.79	17.6
	50代	846	358	42.32	15.9
	60代	638	352	55.17	15.6
	70代	728	468	64.29	20.8
	80代以上	386	218	56.48	9.7
	無回答	0	53	-	2.3
	全体	5,000	2,253	45.06	100.0



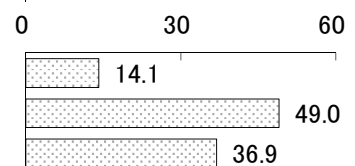
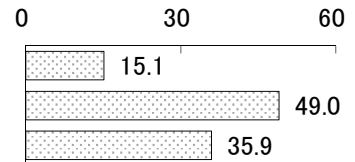
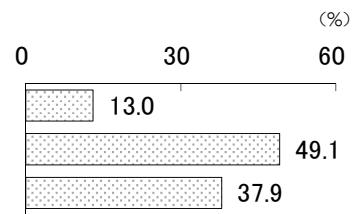
### (3) 家族構成

	区 分	回答者数 (人)	構成比 (%)
調査票 A	夫婦	364	32.0
	親子 (親との二世代)	157	13.8
	親子 (子との二世代)	263	23.2
	親子孫 (三世代)	48	4.2
	一人暮らし	218	19.2
	その他	46	4.1
	無回答	40	3.5
	全体	1,136	100.0
調査票 B	夫婦	337	30.2
	親子 (親との二世代)	168	15.0
	親子 (子との二世代)	268	24.0
	親子孫 (三世代)	63	5.6
	一人暮らし	218	19.5
	その他	33	3.0
	無回答	30	2.7
	全体	1,117	100.0
合計	夫婦	701	31.1
	親子 (親との二世代)	325	14.4
	親子 (子との二世代)	531	23.6
	親子孫 (三世代)	111	4.9
	一人暮らし	436	19.4
	その他	79	3.5
	無回答	70	3.1
	全体	2,253	100.0



#### ア 家族の中に中学生以下の子どもがいる世帯

	区 分	回答者数 (人)	構成比 (%)
調査票 A	いる世帯	148	13.0
	いない世帯	558	49.1
	無回答	430	37.9
	全体	1,136	100.0
調査票 B	いる世帯	169	15.1
	いない世帯	547	49.0
	無回答	401	35.9
	全体	1,117	100.0
合計	いる世帯	317	14.1
	いない世帯	1,105	49.0
	無回答	831	36.9
	全体	2,253	100.0

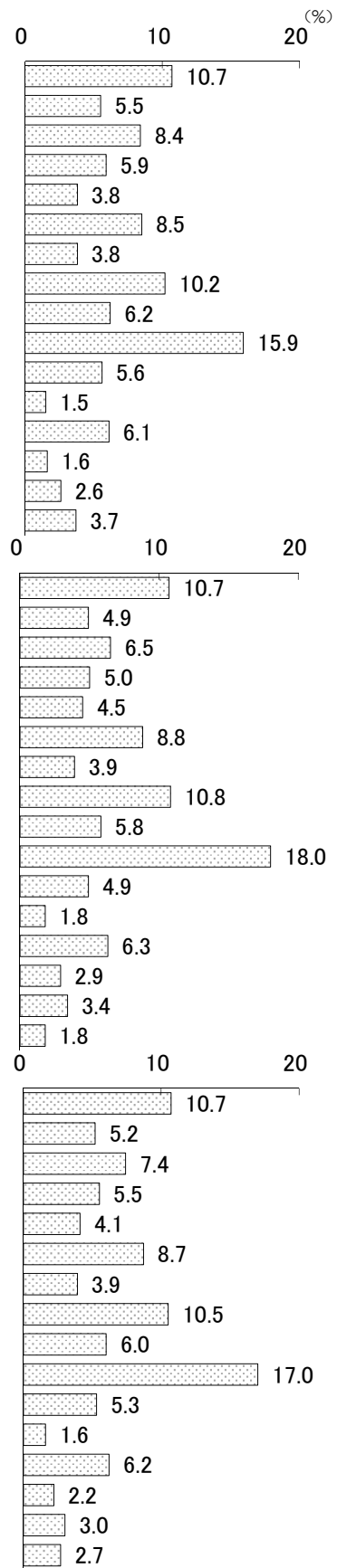


イ 家族の中に65歳以上の方がいる世帯（本人を含む。）

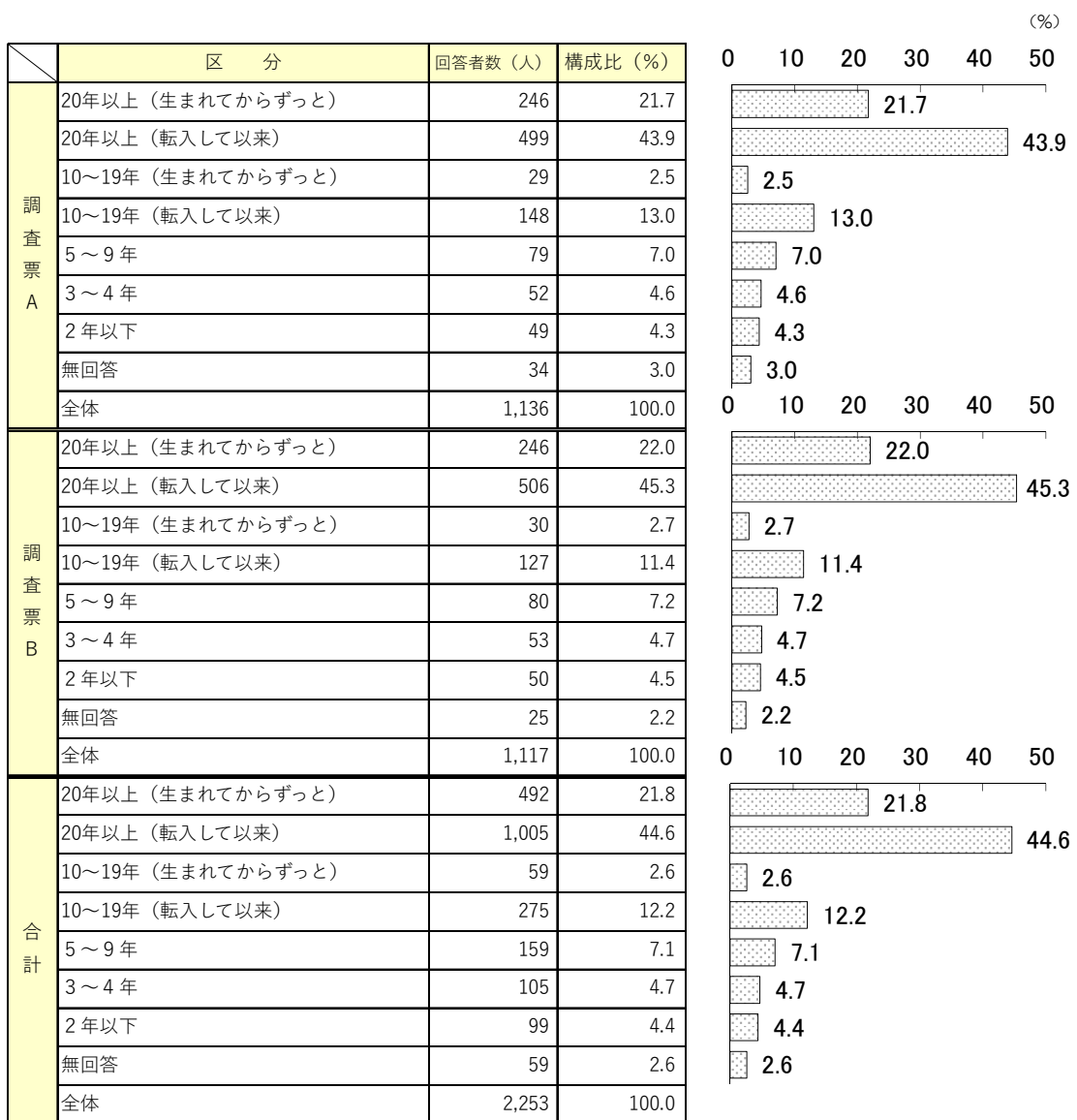
	区 分	回答者数 (人)	構成比 (%)	(%)
調査票 A	いる世帯	375	33.0	0 30 60 33.0
	いない世帯	401	35.3	35.3
	無回答	360	31.7	31.7
	全体	1,136	100.0	0 30 60
調査票 B	いる世帯	371	33.2	33.2
	いない世帯	397	35.5	35.5
	無回答	349	31.3	31.3
	全体	1,117	100.0	0 30 60
合計	いる世帯	746	33.1	33.1
	いない世帯	798	35.4	35.4
	無回答	709	31.5	31.5
	全体	2,253	100.0	

(4) 居住地区

	区分	発送数(人)	回答者数(人)	回収率(%)	構成比(%)
調査票 A	厚木北	262	121	46.18	10.7
	厚木南	118	63	53.39	5.5
	依知北	212	95	44.81	8.4
	依知南	155	67	43.23	5.9
	睦合北	118	43	36.44	3.8
	睦合南	224	97	43.30	8.5
	睦合西	111	43	38.74	3.8
	荻野	281	116	41.28	10.2
	小鮎	161	70	43.48	6.2
	南毛利	421	181	42.99	15.9
	南毛利南	119	64	53.78	5.6
	玉川	37	17	45.95	1.5
	相川	159	69	43.40	6.1
	緑ヶ丘	54	18	33.33	1.6
	森の里	68	30	44.12	2.6
	無回答	-	42	-	3.7
	全体	2,500	1,136	45.44	100.0
	調査票 B	厚木北	264	120	45.45
厚木南		122	55	45.08	4.9
依知北		211	72	34.12	6.5
依知南		147	56	38.10	5.0
睦合北		116	50	43.10	4.5
睦合南		228	98	42.98	8.8
睦合西		118	44	37.29	3.9
荻野		283	121	42.76	10.8
小鮎		153	65	42.48	5.8
南毛利		420	201	47.86	18.0
南毛利南		125	55	44.00	4.9
玉川		36	20	55.56	1.8
相川		156	70	44.87	6.3
緑ヶ丘		54	32	59.26	2.9
森の里		67	38	56.72	3.4
無回答		-	20	-	1.8
全体		2,500	1,117	44.68	100.0
合計		厚木北	526	241	45.82
	厚木南	240	118	49.17	5.2
	依知北	423	167	39.48	7.4
	依知南	302	123	40.73	5.5
	睦合北	234	93	39.74	4.1
	睦合南	452	195	43.14	8.7
	睦合西	229	87	37.99	3.9
	荻野	564	237	42.02	10.5
	小鮎	314	135	42.99	6.0
	南毛利	841	382	45.42	17.0
	南毛利南	244	119	48.77	5.3
	玉川	73	37	50.68	1.6
	相川	315	139	44.13	6.2
	緑ヶ丘	108	50	46.30	2.2
	森の里	135	68	50.37	3.0
	無回答	-	62	-	2.7
	全体	5,000	2,253	45.06	100.0



(5) 居住年数



## 2-2 項目別実感度・重要度、幸福度

### (1) 市の施策に対する実感度 (A・B：問1)

#### ア 基本政策別の傾向 (図表1、図表2)

(ア) 実感している人の割合 (「そう思う」と「ややそう思う」の合計) が高い政策

- ① 安心政策 (平均値 46.0%)
- ② 輝き政策 (平均値 44.8%)
- ③ 共創政策 (平均値 40.4%)

(イ) 実感していない人の割合 (「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計) が高い政策

- ① 発展政策 (平均値 27.7%)
- ② 潤い政策 (平均値 25.1%)
- ③ 共創政策 (平均値 23.1%)

#### イ 77項目別の傾向

(ア) 実感している人の割合が高い項目 (図表3)

- ① 日常生活に必要な施設が身近にある (75.1%)
- ② 消防・救急・救助体制の充実 (69.1%)
- ③ 子育てサービスの充実 (68.2%)
- ④ 必要な行政情報の発信 (63.7%)
- ⑤ 緑豊かな生活環境 (62.6%)

(イ) 実感している人の割合が低い項目 (図表3)

- ① 住環境の整備の取組 (18.5%)
- ② 平和についての啓発の推進 (20.9%)
- ③ 山林の再生の推進 (22.0%)
- ③ 先端技術産業の推進 (22.0%)
- ⑤ 創業支援や中小企業支援の充実 (22.8%)

(ウ) 実感していない人の割合が高い項目 (図表4)

- ① 中心市街地のにぎわい (46.4%)
- ② 先端技術産業の推進 (41.5%)
- ③ 住環境の整備の取組 (35.9%)
- ④ 定住促進の取組 (34.7%)
- ⑤ 市内に利用したい店舗がある (33.7%)

(エ) 実感していない人の割合が低い項目 (図表4)

- ① 消防・救急・救助体制の充実 (5.1%)
- ② 子育てサービスの充実 (7.6%)
- ③ 保育と幼児教育の充実 (9.5%)
- ④ 親と子の健康づくりの取組 (9.6%)
- ⑤ 健康づくりの取組 (11.4%)

ウ 無回答者の割合

(ア) 無回答者の割合が高い政策 (図表 5)

- ① 成長政策 (平均値 30.0%)
- ② 共創政策 (平均値 23.7%)
- ③ 輝き政策 (平均値 22.8%)

(イ) 無回答者の割合が低い政策 (図表 5)

- ① 安心政策 (平均値 14.2%)
- ② 発展政策 (平均値 17.7%)
- ③ 潤い政策 (平均値 20.7%)

(ウ) 無回答者の割合が高い項目 (図表 6)

- ① 子どもたちが安心して共に学べる取組 (43.4%)
- ② 教育支援体制の充実 (42.4%)
- ③ 安全な教育環境の整備 (41.9%)
- ④ 子どもたちが自ら課題に取り組む (41.5%)
- ⑤ 親と子の健康づくりの取組 (38.9%)

(エ) 無回答者の割合が低い項目 (図表 6)

- ① 日常生活に必要な施設が身近にある (4.0%)
- ② 日常生活における移動がスムーズ (5.8%)
- ③ 緑豊かな生活環境 (6.1%)
- ④ 安心・安全に通行できる道路環境 (6.7%)
- ⑤ 清潔で快適な生活環境 (7.3%)

図表1 実感度（基本政策別・項目別一覧表）1/2

（単位：％）

基本政策	項目	n	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そうあまり 思わない	そう 思わない	実感している ※1	実感していない ※2	R3 年度 目標 値	実感度 順位 ※3
			(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(A+B)	(D+E)		
安心政策	災害に備えたハード整備	(945)	7.0	33.3	33.4	20.8	5.4	40.3	26.2	41.5	40
	災害対応力の強化の取組	(998)	7.4	37.0	30.0	20.6	5.0	44.4	25.6	51.5	29
	地域防災力向上の取組	(971)	6.8	27.5	34.3	24.6	6.8	34.3	31.4	39.5	52
	消防・救急・救助体制の充実	(953)	26.1	43.0	25.8	3.9	1.2	69.1	5.1	71.5	2
	応急手当の普及	(904)	13.3	35.8	35.3	13.4	2.2	49.1	15.6	48.8	18
	火災予防の取組	(930)	15.9	38.9	31.7	11.7	1.7	54.8	13.4	53.3	12
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	(1,001)	9.2	32.4	36.1	17.7	4.7	41.6	22.4	43.9	37
	交通安全の取組	(1,016)	9.9	32.9	33.0	19.4	4.8	42.8	24.2	42.4	34
	防犯の取組	(1,010)	9.1	29.1	35.0	21.1	5.7	38.2	26.8	40.0	44
安心政策 平均値			11.6	34.4	32.7	17.0	4.2	46.0	21.2	-	①
輝き政策	地域福祉活動の推進	(950)	11.5	38.8	30.7	14.8	4.1	50.3	18.9	50.0	16
	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援	(923)	8.5	34.8	35.9	15.6	5.3	43.3	20.9	40.0	33
	高齢者福祉施設の整備などの充実	(899)	9.2	35.4	37.9	13.5	4.0	44.6	17.5	44.6	28
	高齢者に対する支援の充実	(910)	10.5	34.8	35.9	13.3	5.4	45.3	18.7	45.0	25
	障がい者に対する支援の充実	(859)	7.6	31.0	42.3	13.2	6.1	38.6	19.3	37.0	43
	包括的な支援体制の充実	(883)	6.6	31.6	39.0	17.0	5.9	38.2	22.9	38.0	44
	子育てサービスの充実	(742)	28.6	39.6	24.3	5.3	2.3	68.2	7.6	66.2	3
	保育と幼児教育の充実	(699)	16.6	40.9	33.0	6.6	2.9	57.5	9.5	54.8	9
	親と子の健康づくりの取組	(683)	16.1	40.7	33.5	7.0	2.6	56.8	9.6	52.0	11
	休日・夜間医療体制の充実	(957)	14.8	39.5	27.5	13.9	4.3	54.3	18.2	56.5	13
	市立病院の救急医療体制の充実	(886)	15.5	34.4	34.4	10.9	4.7	49.9	15.6	51.5	17
	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実	(884)	13.3	29.2	38.2	14.6	4.6	42.5	19.2	41.0	36
	健康づくりの取組	(978)	18.3	43.4	27.0	8.8	2.6	61.7	11.4	66.0	7
	介護予防と認知症に対する取組	(883)	6.9	22.0	46.9	18.0	6.2	28.9	24.2	32.5	64
	互いの違いを尊重できるまちづくり	(876)	5.9	23.9	48.4	16.4	5.4	29.8	21.8	27.5	60
困りごとに対する相談・支援体制の充実	(896)	6.1	24.0	43.9	20.0	6.0	30.1	26.0	27.5	59	
平和についての啓発の推進	(872)	4.5	16.4	47.6	21.6	10.0	20.9	31.6	20.0	76	
輝き政策 平均値			11.8	33.0	36.8	13.6	4.8	44.8	18.4	-	②
成長政策	子どもたちが自ら課題に取り組む	(654)	7.6	27.1	49.7	12.7	2.9	34.7	15.6	30.0	50
	教育支援体制の充実	(643)	6.7	29.9	47.9	11.8	3.7	36.6	15.5	30.0	48
	安全な教育環境の整備	(649)	8.9	36.4	42.8	8.3	3.5	45.3	11.8	37.7	25
	子どもたちが安心して共に学べる取組	(632)	8.2	31.0	46.8	10.6	3.3	39.2	13.9	30.0	42
	社会教育の取組	(726)	5.4	27.8	45.3	17.5	4.0	33.2	21.5	27.0	56
	家庭・地域・学校の協働の推進	(729)	4.7	32.1	41.3	17.0	4.9	36.8	21.9	34.0	47
	生涯学習活動の支援や環境の整備	(739)	6.0	27.3	41.7	19.5	5.5	33.3	25.0	31.0	55
	青少年の健全育成の取組	(720)	6.1	28.5	41.4	18.6	5.4	34.6	24.0	30.0	51
	文化芸術に親しむ機会の提供	(934)	9.5	31.8	37.6	15.5	5.6	41.3	21.1	41.5	38
	郷土文化の継承と発展の取組	(907)	7.9	29.9	39.7	17.2	5.3	37.8	22.5	38.0	46
	あつぎ郷土博物館の取組	(883)	9.9	33.9	36.1	14.2	6.0	43.8	20.2	39.1	30
	運動・スポーツ活動の機会提供	(966)	14.3	36.9	31.7	12.6	4.6	51.2	17.2	51.0	15
	競技力を向上するための取組	(888)	7.0	25.7	43.7	17.1	6.5	32.7	23.6	32.0	57
	スポーツ施設の充実	(959)	10.4	30.8	31.8	19.5	7.5	41.2	27.0	43.0	39
	成長政策 平均値			8.0	30.7	41.3	15.2	4.9	38.7	20.1	-



図表1 実感度（基本政策別・項目別一覧表）2/2

（単位：％）

基本政策	項目	n	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまり思わない	そう思わない	実感している	実感していない	R3年度目標値	実感度順位※3
			(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	※1 (A+B)	※2 (D+E)		
発展政策	日常生活に必要な施設が身近にある	(1,072)	43.8	31.3	9.4	10.0	5.5	75.1	15.5	76.2	1
	安心・安全に通行できる道路環境	(1,042)	13.1	34.5	23.8	20.1	8.4	47.6	28.5	40.5	21
	日常生活における移動がスムーズ	(1,052)	24.4	32.5	18.3	16.3	8.6	56.9	24.9	54.4	10
	住環境の整備の取組	(863)	3.9	14.6	45.5	25.1	10.8	18.5	35.9	24.0	77
	中心市街地の整備	(1,012)	12.1	34.4	25.3	19.4	8.9	46.5	28.3	46.0	22
	中心市街地のにぎわい	(1,029)	7.2	22.1	24.4	31.0	15.4	29.3	46.4	30.0	61
	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	(938)	16.1	36.7	28.3	13.1	5.9	52.8	19.0	56.3	14
	景観が守られている	(986)	12.4	35.7	28.8	16.8	6.3	48.1	23.1	47.0	19
	新たな産業拠点の創出	(902)	8.2	25.8	36.0	21.1	8.9	34.0	30.0	30.0	53
	市内に利用したい店舗がある	(1,024)	16.9	25.7	23.7	24.2	9.5	42.6	33.7	43.5	35
	創業支援や中小企業支援の充実	(763)	5.2	17.6	46.5	22.7	8.0	22.8	30.7	20.0	73
	企業誘致の推進	(790)	5.7	20.9	41.8	22.4	9.2	26.6	31.6	26.0	67
	先端技術産業の推進	(792)	4.2	17.8	36.6	28.7	12.8	22.0	41.5	22.0	74
	就労支援と勤労者への支援の充実	(882)	6.5	22.7	46.5	17.6	6.8	29.2	24.4	25.0	62
	広域の観光に対する取組	(978)	11.7	36.4	33.0	15.4	3.5	48.1	18.9	45.0	20
	観光資源の活性化	(965)	10.4	33.2	35.3	17.2	3.9	43.6	21.1	43.0	32
	観光情報の発信の充実	(964)	8.5	28.1	36.8	20.6	5.9	36.6	26.5	40.0	48
	本市の魅力発信	(982)	10.6	34.2	27.4	20.0	7.8	44.8	27.8	43.5	27
	定住促進の取組	(795)	4.8	19.4	41.1	22.9	11.8	24.2	34.7	25.0	70
	農地有効利用の取組	(771)	7.4	21.7	48.5	16.5	6.0	29.1	22.5	22.0	63
	地産地消の推進	(833)	9.8	34.0	38.4	13.1	4.7	43.8	17.8	40.0	30
発展政策 平均値			11.6	27.6	33.1	19.7	8.0	39.2	27.7	-	④
潤い政策	環境教育や環境学習の取組	(817)	4.8	20.9	48.7	18.7	6.9	25.7	25.6	28.0	68
	再生可能エネルギーの普及	(848)	5.1	18.2	45.6	22.4	8.7	23.3	31.1	24.0	72
	省エネの取組	(868)	4.6	20.0	41.8	24.3	9.2	24.6	33.5	26.0	69
	ごみの減量化、資源化の推進	(1,011)	15.7	42.0	26.8	12.3	3.2	57.7	15.5	61.0	8
	生物多様性の普及や保全	(784)	4.3	19.3	49.1	19.9	7.4	23.6	27.3	23.0	71
	里地里山の保全や活用	(790)	6.6	21.5	44.9	20.6	6.3	28.1	26.9	28.0	65
	山林の再生の推進	(765)	5.1	16.9	46.5	23.0	8.5	22.0	31.5	25.0	74
	緑豊かな生活環境	(1,049)	23.5	39.1	18.5	13.6	5.3	62.6	18.9	63.1	5
	清潔で快適な生活環境	(1,036)	16.8	45.2	23.2	10.9	4.0	62.0	14.9	60.0	6
	親しみやすい水辺空間	(977)	13.1	32.7	28.0	18.5	7.7	45.8	26.2	44.4	24
潤い政策 平均値			10.0	27.6	37.3	18.4	6.7	37.6	25.1	-	⑥
共創政策	協働によるまちづくり	(928)	10.9	35.5	34.5	13.7	5.5	46.4	19.2	41.9	23
	必要な行政情報の発信	(940)	19.8	43.9	22.2	9.6	4.5	63.7	14.1	59.0	4
	変化やニーズに対応した行政運営	(833)	6.2	27.7	41.4	17.6	7.0	33.9	24.6	33.4	54
	公共施設の老朽化に対する取組	(830)	9.0	30.7	33.3	19.8	7.2	39.7	27.0	33.4	41
	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	(809)	5.6	21.3	44.9	20.5	7.8	26.9	28.3	30.3	66
	国内友好都市との交流	(804)	7.3	24.6	42.4	17.9	7.7	31.9	25.6	35.0	58
共創政策 平均値			9.8	30.6	36.5	16.5	6.6	40.4	23.1	-	③
平均値			10.6	30.4	36.2	16.8	6.0	41.0	22.8	-	-

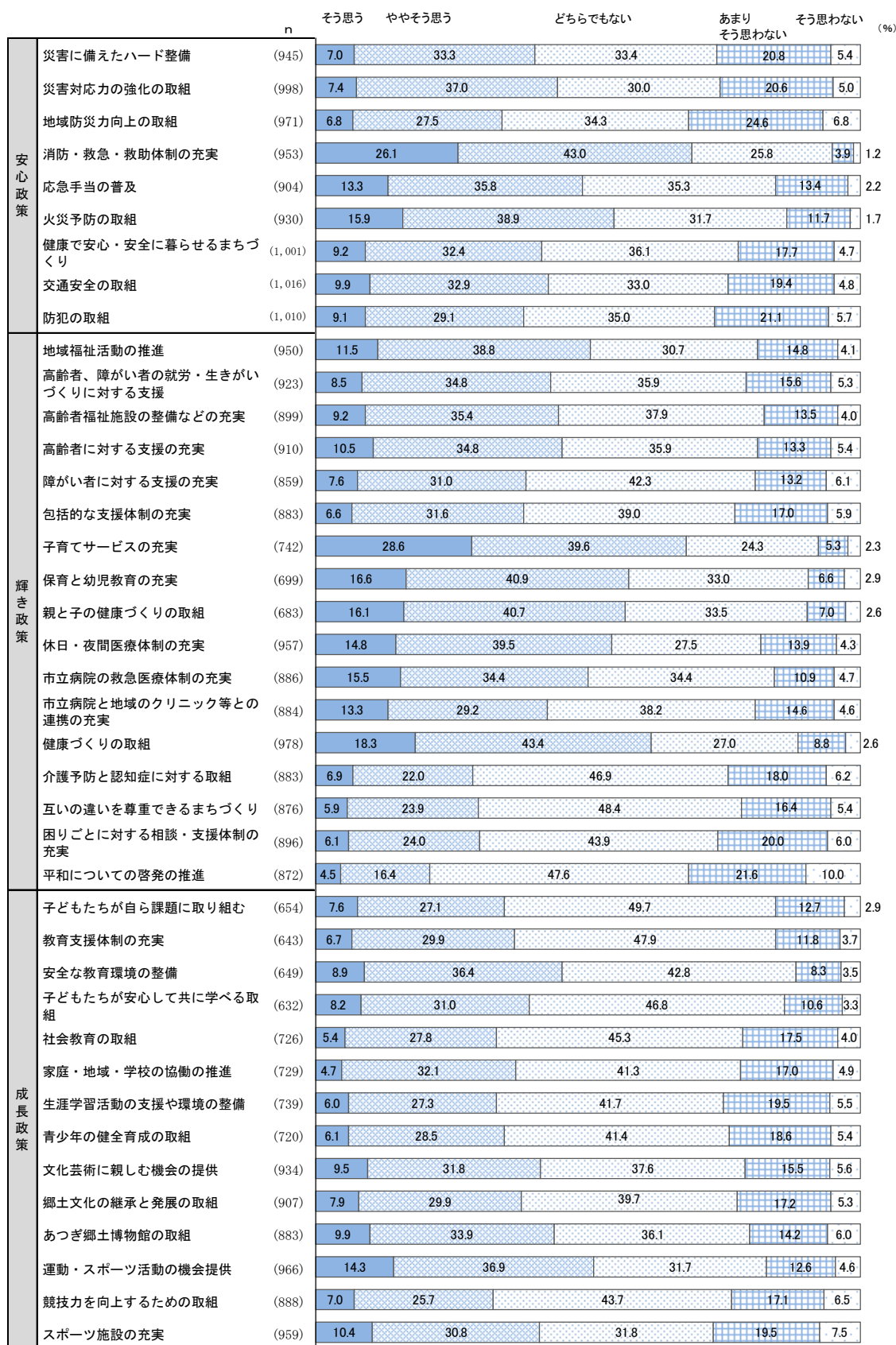
（※1）「実感している人の割合」は、「そう思う」と「ややそう思う」の合計を示す。

（※2）「実感していない人の割合」は、「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計を示す。

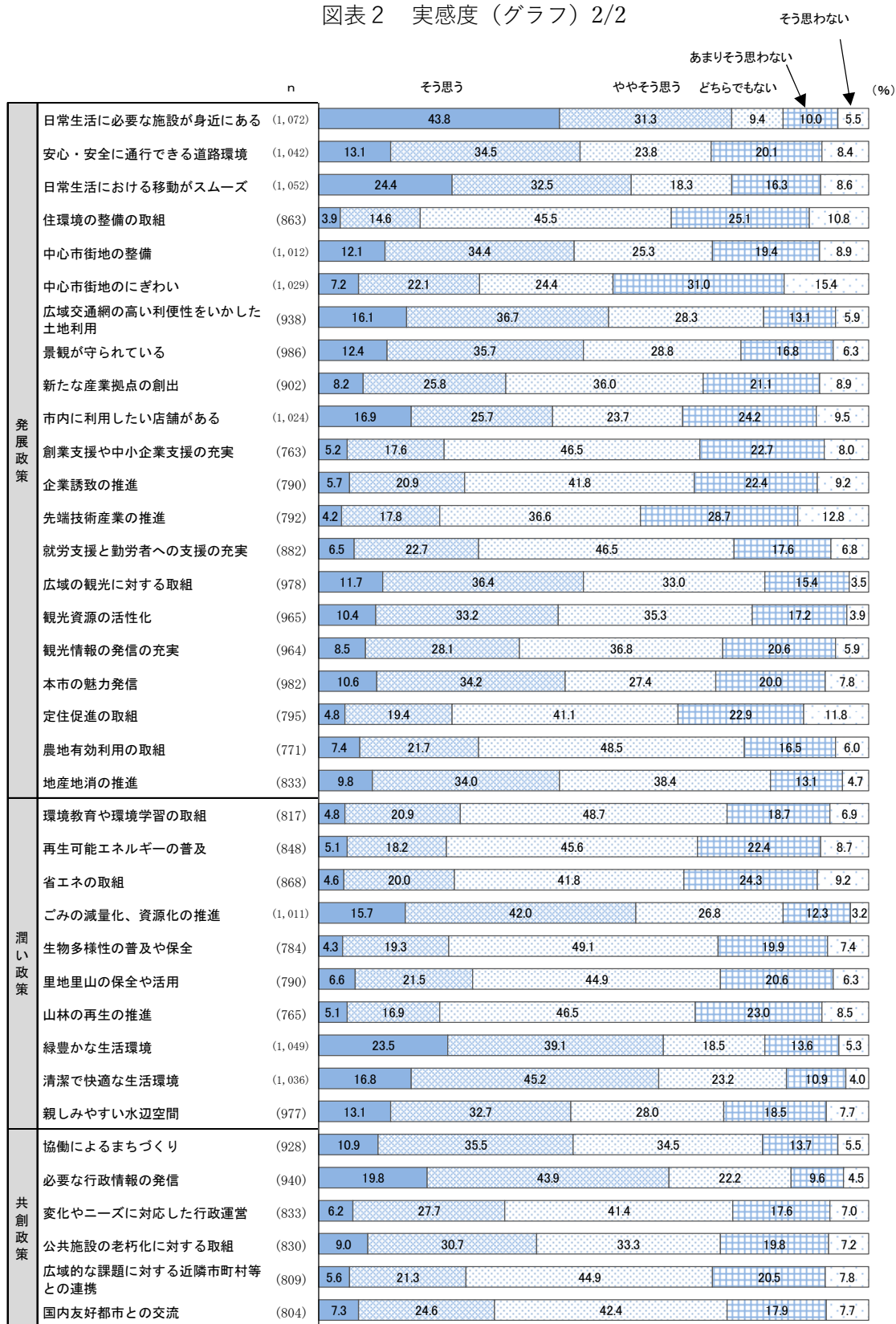
（※3）「実感度順位」は、「実感している人の割合」の大きい順に第1位～第77位の順位を示す。

なお、網かけは、「実感度順位」の上位5位までの項目を示す。

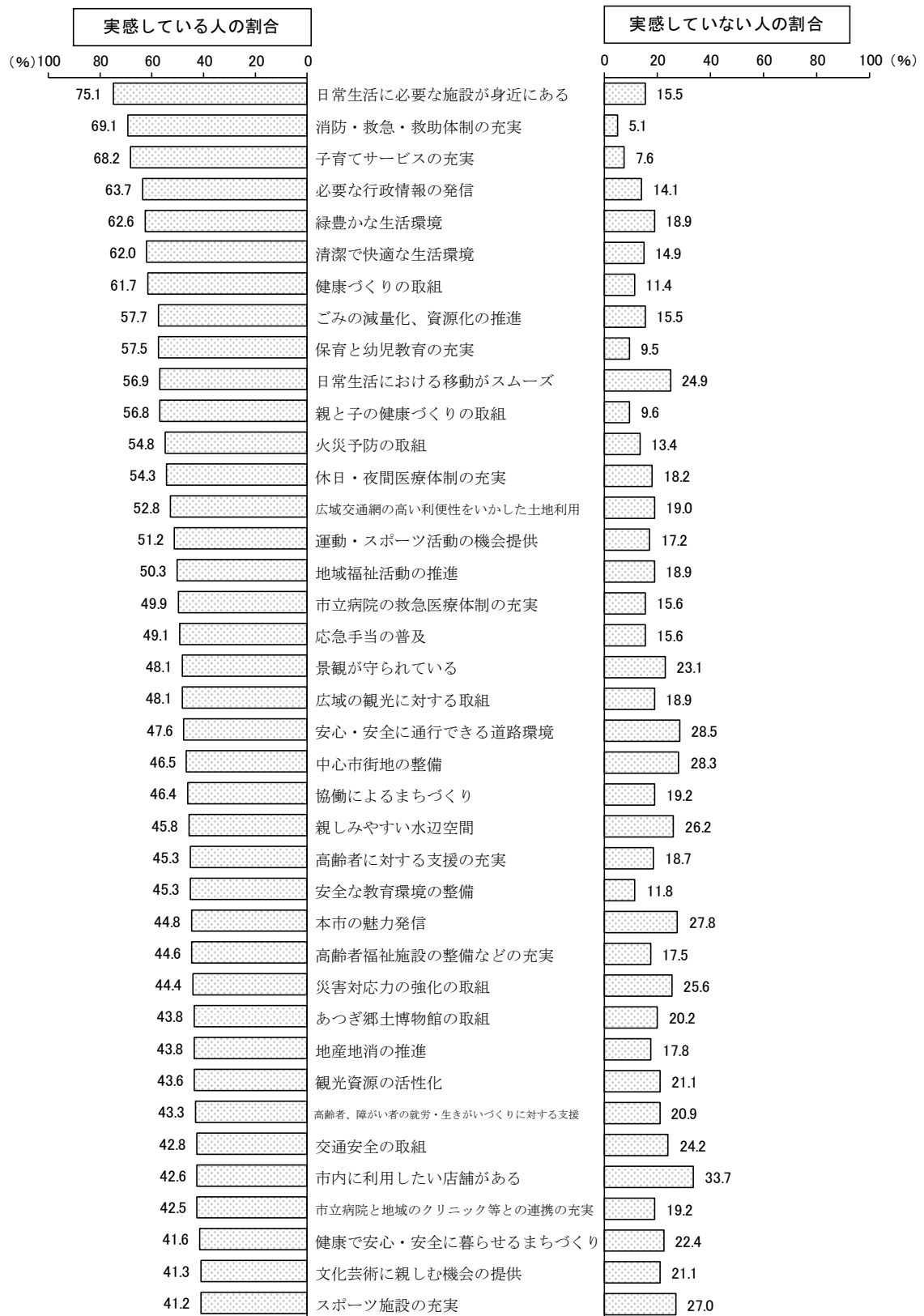
図表2 実感度（グラフ）1/2



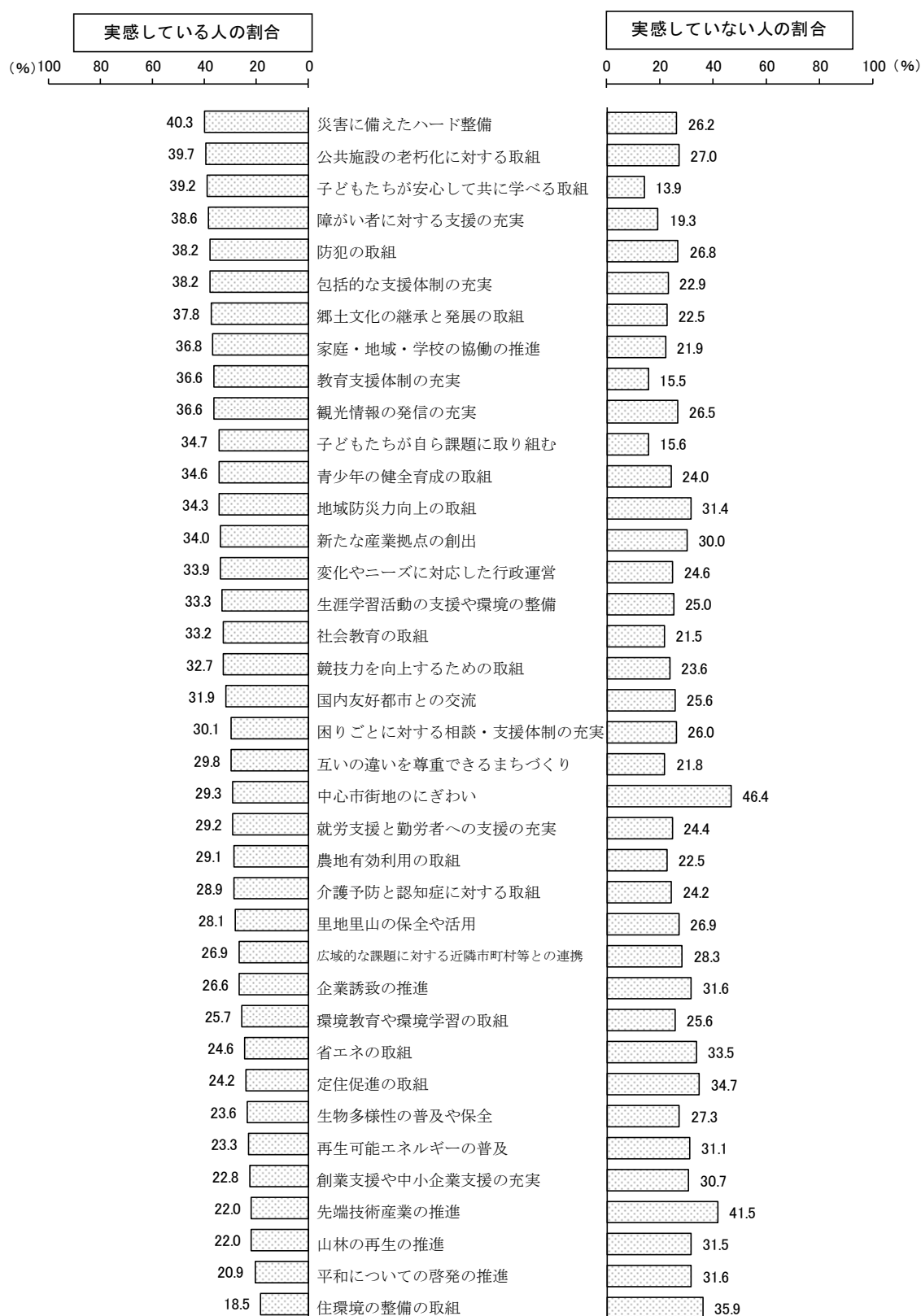
図表2 実感度（グラフ）2/2



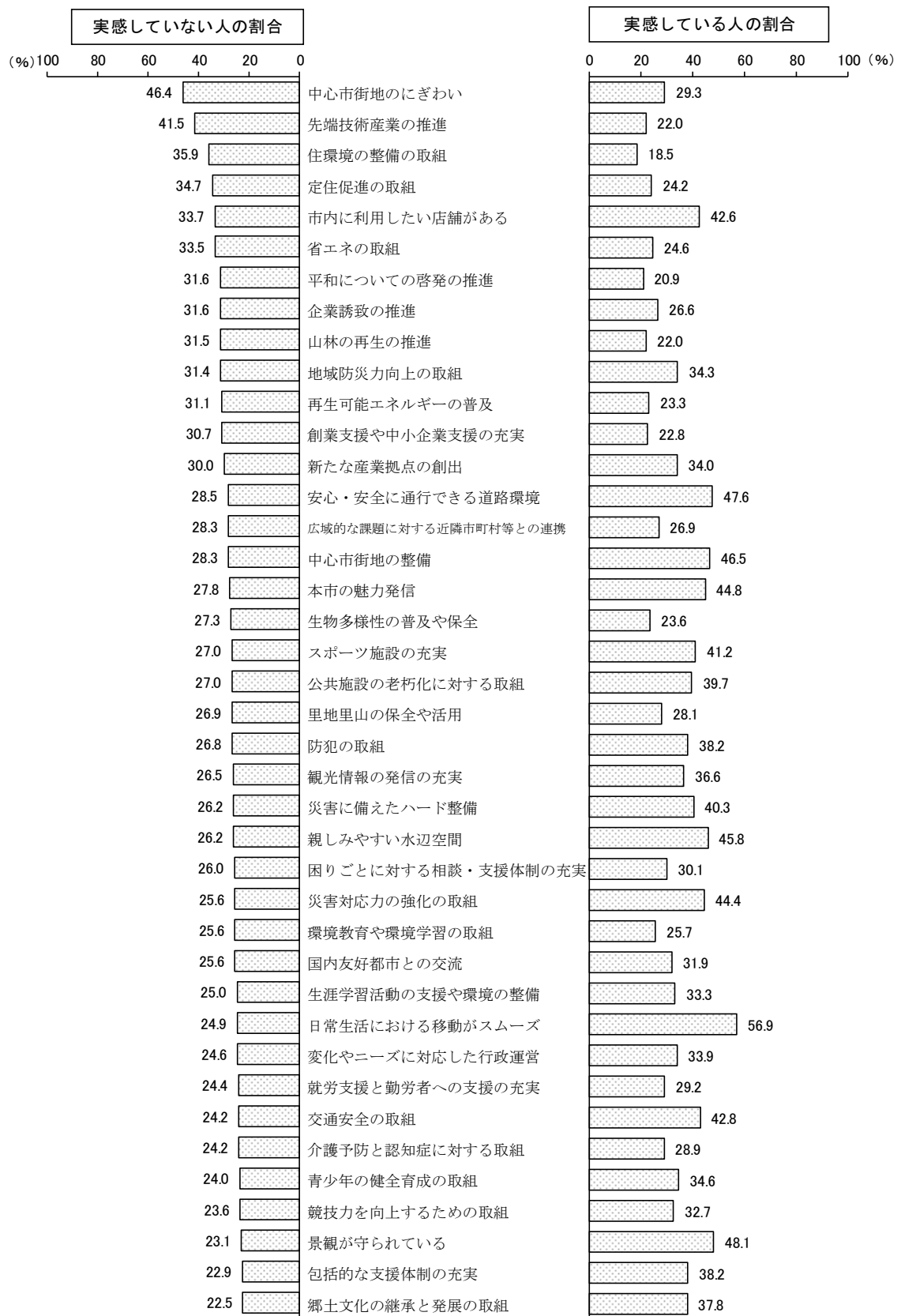
図表3 実感度（実感している人の割合が高い順）1/2



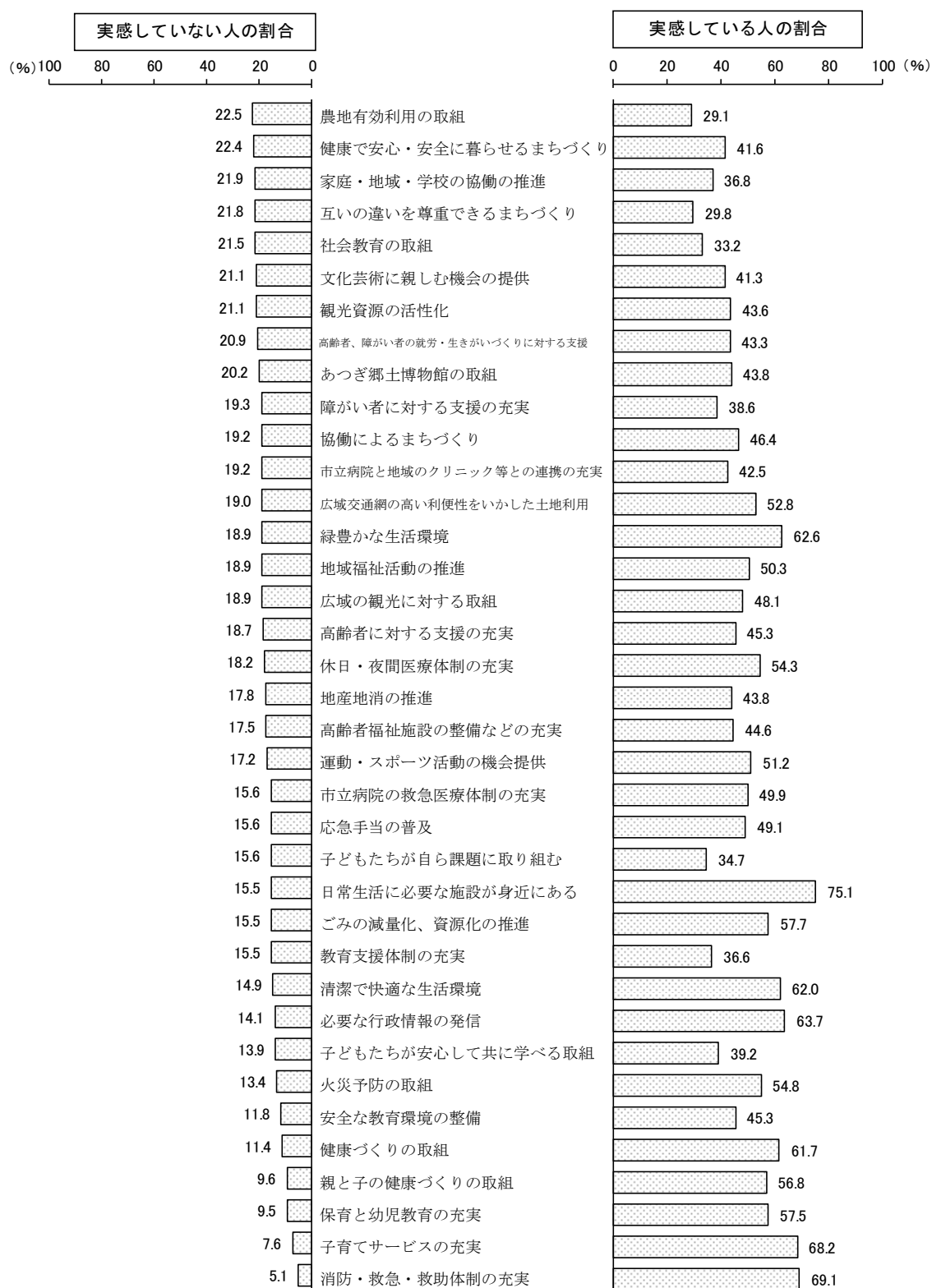
図表3 実感度（実感している人の割合が高い順）2/2



図表4 実感度（実感していない人の割合が高い順）1/2



図表4 実感度（実感していない人の割合が高い順）2/2



図表5 実感度（基本政策別・無回答者の割合）1/2

基本政策	項目	回答者数	無回答者数	合計	割無回答者の	無回答順位
		n			※1	※2
		(人) (A)	(人) (B)	(人) (A+B)	(%)	
安心政策	災害に備えたハード整備	945	191	1,136	16.8	49
	災害対応力の強化の取組	998	138	1,136	12.1	64
	地域防災力向上の取組	971	165	1,136	14.5	59
	消防・救急・救助体制の充実	953	164	1,117	14.7	58
	応急手当の普及	904	213	1,117	19.1	43
	火災予防の取組	930	187	1,117	16.7	50
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	1,001	135	1,136	11.9	66
	交通安全の取組	1,016	120	1,136	10.6	68
	防犯の取組	1,010	126	1,136	11.1	67
	安心政策 平均値		970	160	1,130	14.2
輝き政策	地域福祉活動の推進	950	167	1,117	15.0	56
	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援	923	194	1,117	17.4	46
	高齢者福祉施設の整備などの充実	899	218	1,117	19.5	42
	高齢者に対する支援の充実	910	207	1,117	18.5	44
	障がい者に対する支援の充実	859	258	1,117	23.1	29
	包括的な支援体制の充実	883	234	1,117	20.9	39
	子育てサービスの充実	742	375	1,117	33.6	11
	保育と幼児教育の充実	699	418	1,117	37.4	6
	親と子の健康づくりの取組	683	434	1,117	38.9	5
	休日・夜間医療体制の充実	957	179	1,136	15.8	51
	市立病院の救急医療体制の充実	886	250	1,136	22.0	36
	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実	884	252	1,136	22.2	35
	健康づくりの取組	978	158	1,136	13.9	60
	介護予防と認知症に対する取組	883	253	1,136	22.3	33
	互いの違いを尊重できるまちづくり	876	260	1,136	22.9	30
	困りごとに対する相談・支援体制の充実	896	240	1,136	21.1	38
平和についての啓発の推進	872	264	1,136	23.2	28	
輝き政策 平均値		869	257	1,126	22.8	③
成長政策	子どもたちが自ら課題に取り組む	654	463	1,117	41.5	4
	教育支援体制の充実	643	474	1,117	42.4	2
	安全な教育環境の整備	649	468	1,117	41.9	3
	子どもたちが安心して共に学べる取組	632	485	1,117	43.4	1
	社会教育の取組	726	391	1,117	35.0	8
	家庭・地域・学校の協働の推進	729	388	1,117	34.7	9
	生涯学習活動の支援や環境の整備	739	378	1,117	33.8	10
	青少年の健全育成の取組	720	397	1,117	35.5	7
	文化芸術に親しむ機会の提供	934	202	1,136	17.8	45
	郷土文化の継承と発展の取組	907	229	1,136	20.2	41
	あつぎ郷土博物館の取組	883	253	1,136	22.3	33
	運動・スポーツ活動の機会提供	966	170	1,136	15.0	56
	競技力を向上するための取組	888	248	1,136	21.8	37
	スポーツ施設の充実	959	177	1,136	15.6	53
	成長政策 平均値		788	337	1,125	30.0



図表5 実感度（基本政策別・無回答者の割合）2/2

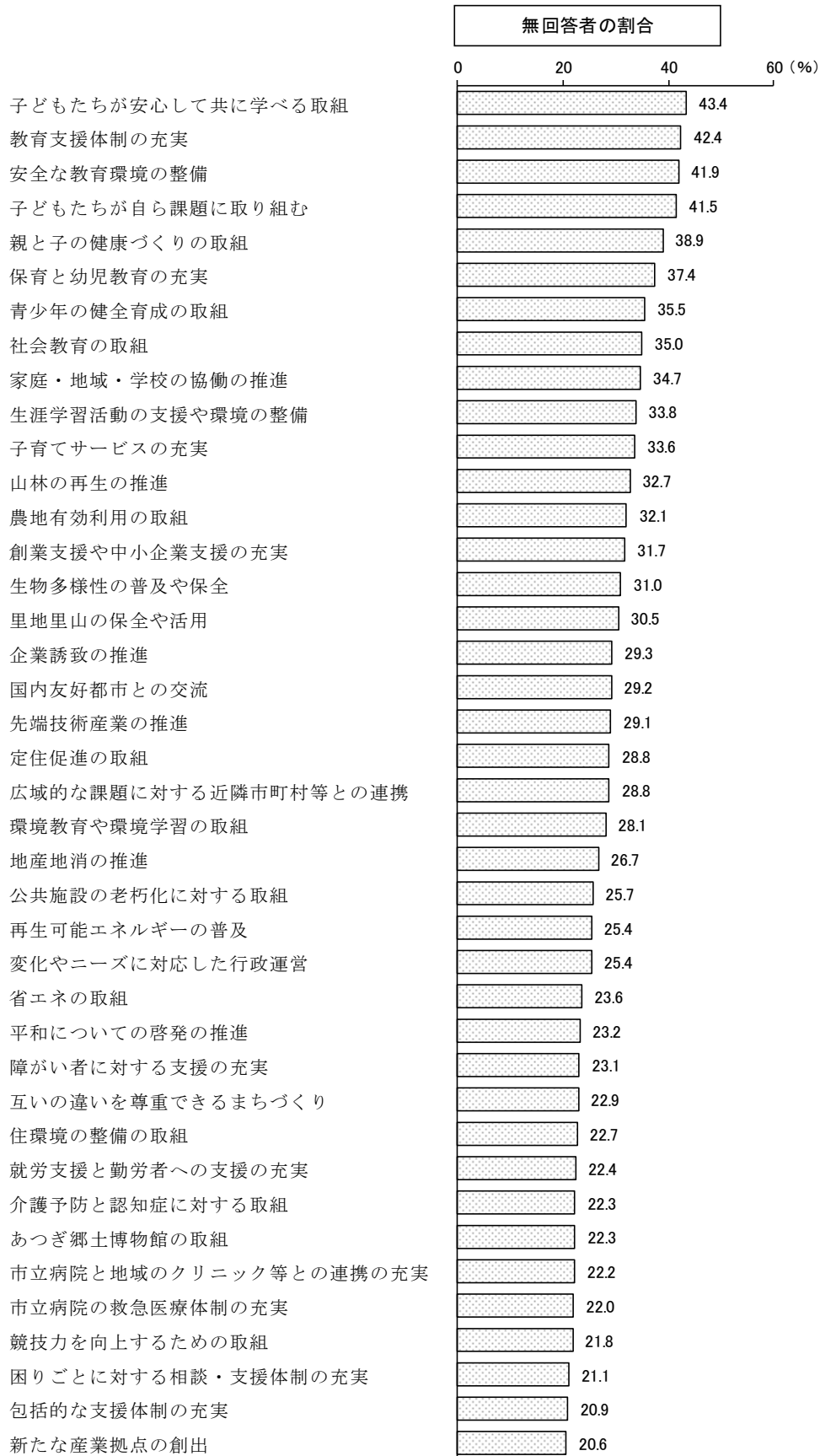
基本政策	項目	回答者数	無回答者数	合計	割合	無回答者の割合	無回答順位
		n (人) (A)	(人) (B)	(人) (A+B)	※1 (%)	※2	
基本政策	日常生活に必要な施設が身近にある	1,072	45	1,117	4.0	77	
	安心・安全に通行できる道路環境	1,042	75	1,117	6.7	74	
	日常生活における移動がスムーズ	1,052	65	1,117	5.8	76	
	住環境の整備の取組	863	254	1,117	22.7	31	
	中心市街地の整備	1,012	105	1,117	9.4	70	
	中心市街地のにぎわい	1,029	88	1,117	7.9	72	
	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	938	198	1,136	17.4	46	
	景観が守られている	986	150	1,136	13.2	62	
	新たな産業拠点の創出	902	234	1,136	20.6	40	
	市内に利用したい店舗がある	1,024	93	1,117	8.3	71	
	創業支援や中小企業支援の充実	763	354	1,117	31.7	14	
	企業誘致の推進	790	327	1,117	29.3	17	
	先端技術産業の推進	792	325	1,117	29.1	19	
	就労支援と勤労者への支援の充実	882	254	1,136	22.4	32	
	広域の観光に対する取組	978	158	1,136	13.9	60	
	観光資源の活性化	965	171	1,136	15.1	54	
	観光情報の発信の充実	964	172	1,136	15.1	54	
	本市の魅力発信	982	135	1,117	12.1	64	
	定住促進の取組	795	322	1,117	28.8	20	
	農地有効利用の取組	771	365	1,136	32.1	13	
	地産地消の推進	833	303	1,136	26.7	23	
	発展政策 平均値		926	200	1,125	17.7	⑤
潤い政策	環境教育や環境学習の取組	817	319	1,136	28.1	22	
	再生可能エネルギーの普及	848	288	1,136	25.4	25	
	省エネの取組	868	268	1,136	23.6	27	
	ごみの減量化、資源化の推進	1,011	106	1,117	9.5	69	
	生物多様性の普及や保全	784	352	1,136	31.0	15	
	里地里山の保全や活用	790	346	1,136	30.5	16	
	山林の再生の推進	765	371	1,136	32.7	12	
	緑豊かな生活環境	1,049	68	1,117	6.1	75	
	清潔で快適な生活環境	1,036	81	1,117	7.3	73	
	親しみやすい水辺空間	977	140	1,117	12.5	63	
	潤い政策 平均値		895	234	1,128	20.7	④
共創政策	協働によるまちづくり	928	189	1,117	16.9	48	
	必要な行政情報の発信	940	177	1,117	15.8	51	
	変化やニーズに対応した行政運営	833	284	1,117	25.4	25	
	公共施設の老朽化に対する取組	830	287	1,117	25.7	24	
	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	809	327	1,136	28.8	20	
	国内友好都市との交流	804	332	1,136	29.2	18	
	共創政策 平均値		857	266	1,123	23.7	②
平均値		884	242	1,126	21.5	-	

(※1) 「無回答者の割合」は、「合計」に対する「無回答者数」の割合を示す。

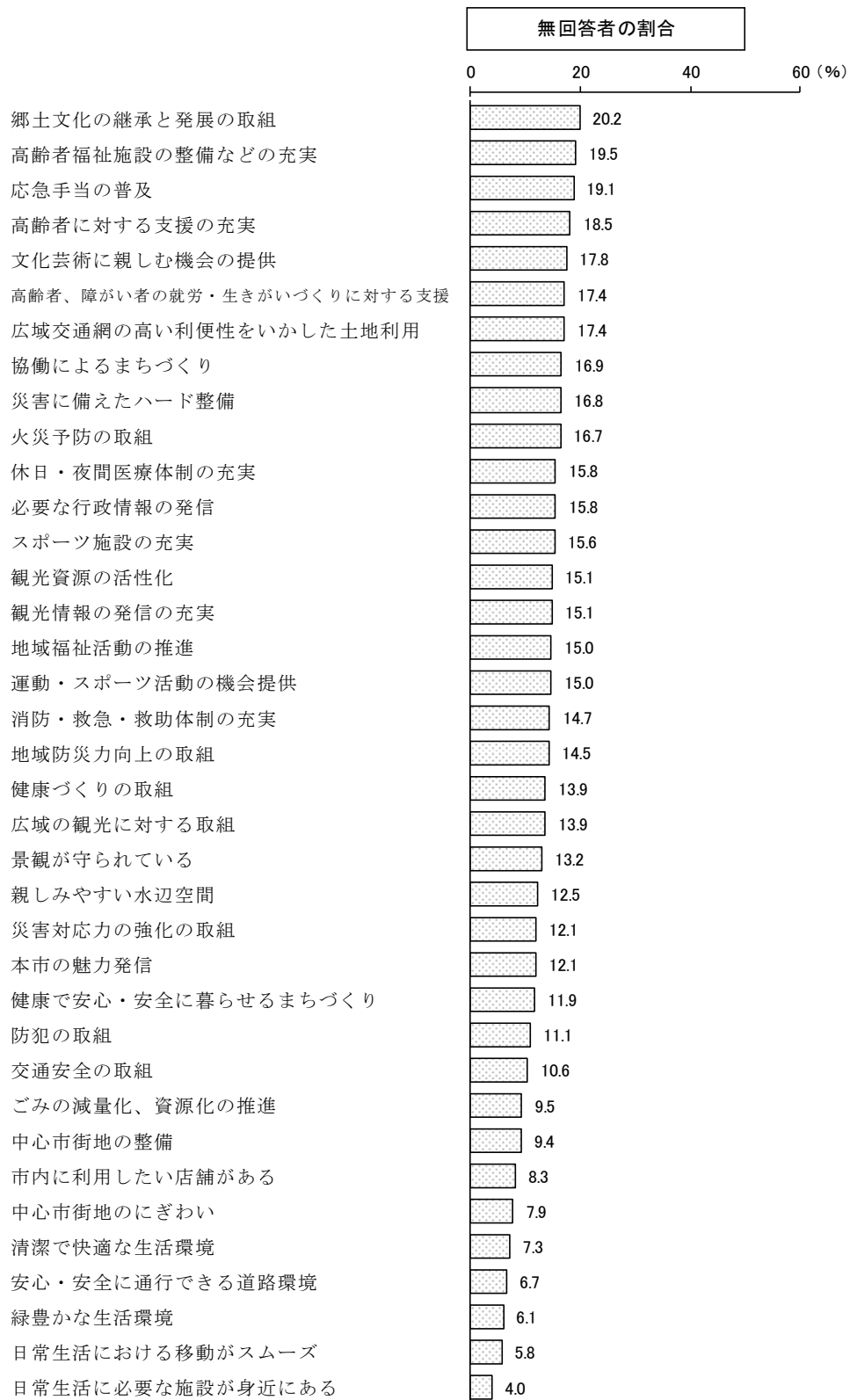
(※2) 「無回答順位」は、「無回答者の割合」の大きい順に第1位～第77位の順位を示す。

なお、網かけは、「無回答順位」の上位5位までの項目を示す。

図表6 実感度（無回答者の割合が高い順）1/2



図表6 実感度（無回答者の割合が高い順）2/2



(2) 市の施策に対する重要度 (A・B:問1)

ア 基本政策別の傾向 (図表7、図表8)

(ア) 重要視している人の割合 (「重要である」と「やや重要である」の合計) が高い政策

- ① 安心政策 (平均値 91.1%)
- ② 輝き政策 (平均値 86.6%)
- ③ 潤い政策 (平均値 81.0%)

(イ) 重要視していない人の割合 (「あまり重要ではない」と「重要ではない」の合計) が高い政策

- ① 成長政策 (平均値 4.3%)
- ② 共創政策 (平均値 3.7%)
- ③ 発展政策 (平均値 2.9%)

イ 77項目別の傾向

(ア) 重要視している人の割合が高い項目 (図表9)

- ① 安心・安全に通行できる道路環境 (95.1%)
- ② 消防・救急・救助体制の充実 (94.9%)
- ③ 日常生活における移動がスムーズ (94.0%)
- ④ 日常生活に必要な施設が身近にある (93.7%)
- ⑤ 災害対応力の強化の取組 (92.4%)

(イ) 重要視している人の割合が低い項目 (図表9)

- ① あつぎ郷土博物館の取組 (55.1%)
- ② 郷土文化の継承と発展の取組 (59.6%)
- ③ 国内友好都市との交流 (60.9%)
- ④ 文化芸術に親しむ機会の提供 (61.2%)
- ⑤ 競技力を向上するための取組 (62.0%)

(ウ) 重要視していない人の割合が高い項目 (図表10)

- ① あつぎ郷土博物館の取組 (10.2%)
- ② 国内友好都市との交流 (10.1%)
- ③ 郷土文化の継承と発展の取組 (7.4%)
- ④ 文化芸術に親しむ機会の提供 (6.8%)
- ⑤ 平和についての啓発の推進 (6.5%)

(エ) 重要視していない人の割合が低い項目 (図表10)

- ① 防犯の取組 (0.5%)
- ① 消防・救急・救助体制の充実 (0.5%)
- ③ 安心・安全に通行できる道路環境 (0.6%)
- ③ 日常生活における移動がスムーズ (0.6%)
- ⑤ 変化やニーズに対応した行政運営 (0.8%)

ウ 無回答者の割合

(ア) 無回答者の割合が高い政策 (図表 11)

- ① 成長政策 (平均値 28.5%)
- ② 共創政策 (平均値 24.7%)
- ③ 潤い政策 (平均値 21.8%)

(イ) 無回答者の割合が低い政策 (図表 11)

- ① 安心政策 (平均値 16.0%)
- ② 発展政策 (平均値 20.9%)
- ③ 輝き政策 (平均値 21.1%)

(ウ) 無回答者の割合が高い項目 (図表 12)

- ① 子どもたちが安心して共に学べる取組 (36.7%)
- ② 教育支援体制の充実 (35.8%)
- ③ 安全な教育環境の整備 (35.4%)
- ④ 子どもたちが自ら課題に取り組む (34.8%)
- ⑤ 青少年の健全育成の取組 (32.7%)

(エ) 無回答者の割合が低い項目 (図表 12)

- ① 日常生活に必要な施設が身近にある (13.1%)
- ② 安心・安全に通行できる道路環境 (13.4%)
- ③ 日常生活における移動がスムーズ (14.0%)
- ④ 災害対応力の強化の取組 (14.4%)
- ⑤ 緑豊かな生活環境 (15.0%)
- ⑤ 消防・救急・救助体制の充実 (15.0%)

図表7 重要度（基本政策別・項目別一覧表）1/2

（単位：％）

基本政策	項目	n	重要である	やや重要である	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	重要視している※1	重要視していない※2	重要度順位※3
			(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(A+B)	(D+E)	
安心政策	災害に備えたハード整備	(952)	68.7	23.5	6.8	0.5	0.4	92.2	0.9	6
	災害対応力の強化の取組	(972)	64.8	27.6	6.4	0.8	0.4	92.4	1.2	5
	地域防災力向上の取組	(957)	60.5	28.1	9.1	1.7	0.6	88.6	2.3	21
	消防・救急・救助体制の充実	(949)	80.4	14.5	4.5	0.3	0.2	94.9	0.5	2
	応急手当の普及	(920)	65.4	26.4	7.0	0.8	0.4	91.8	1.2	9
	火災予防の取組	(930)	64.2	25.5	9.0	1.0	0.3	89.7	1.3	14
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	(946)	59.4	29.8	9.3	1.1	0.4	89.2	1.5	16
	交通安全の取組	(959)	59.6	29.6	9.6	0.8	0.3	89.2	1.1	16
	防犯の取組	(955)	62.7	29.2	7.5	0.2	0.3	91.9	0.5	8
安心政策 平均値			65.1	26.0	7.7	0.8	0.4	91.1	1.2	①
輝き政策	地域福祉活動の推進	(925)	54.3	36.0	8.4	0.9	0.4	90.3	1.3	11
	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援	(917)	55.3	33.7	9.6	1.1	0.3	89.0	1.4	18
	高齢者福祉施設の整備などの充実	(903)	56.4	31.9	9.9	1.0	0.9	88.3	1.9	24
	高齢者に対する支援の充実	(910)	58.2	29.9	10.1	1.1	0.7	88.1	1.8	25
	障がい者に対する支援の充実	(886)	58.5	28.8	11.5	0.7	0.6	87.3	1.3	27
	包括的な支援体制の充実	(898)	60.5	28.4	9.5	1.0	0.7	88.9	1.7	20
	子育てサービスの充実	(784)	64.3	25.9	8.2	1.1	0.5	90.2	1.6	12
	保育と幼児教育の充実	(769)	60.9	28.1	9.6	0.9	0.5	89.0	1.4	18
	親と子の健康づくりの取組	(755)	57.4	31.1	9.8	1.2	0.5	88.5	1.7	22
	休日・夜間医療体制の充実	(961)	66.0	26.2	6.9	0.5	0.4	92.2	0.9	6
	市立病院の救急医療体制の充実	(925)	66.5	24.9	7.6	0.5	0.5	91.4	1.0	10
	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実	(917)	56.9	30.0	11.6	0.8	0.8	86.9	1.6	29
	健康づくりの取組	(951)	51.1	34.4	12.5	1.4	0.6	85.5	2.0	32
	介護予防と認知症に対する取組	(930)	55.3	31.2	11.9	1.1	0.5	86.5	1.6	30
	互いの違いを尊重できるまちづくり	(895)	34.9	38.9	21.2	3.4	1.7	73.8	5.1	60
困りごとに対する相談・支援体制の充実	(899)	44.5	38.6	14.9	1.4	0.6	83.1	2.0	39	
平和についての啓発の推進	(880)	40.7	32.2	20.7	4.0	2.5	72.9	6.5	63	
輝き政策 平均値			55.4	31.2	11.4	1.3	0.7	86.6	2.0	②
成長政策	子どもたちが自ら課題に取り組む	(728)	56.0	31.5	10.7	1.0	0.8	87.5	1.8	26
	教育支援体制の充実	(717)	55.6	29.8	12.4	1.4	0.7	85.4	2.1	33
	安全な教育環境の整備	(722)	59.3	27.8	11.4	0.8	0.7	87.1	1.5	28
	子どもたちが安心して共に学べる取組	(707)	52.3	32.1	13.2	1.6	0.8	84.4	2.4	35
	社会教育の取組	(759)	32.7	43.6	19.6	3.3	0.8	76.3	4.1	52
	家庭・地域・学校の協働の推進	(758)	36.9	40.2	20.3	1.7	0.8	77.1	2.5	51
	生涯学習活動の支援や環境の整備	(775)	36.0	43.2	17.5	2.3	0.9	79.2	3.2	46
	青少年の健全育成の取組	(752)	34.4	41.5	20.3	2.7	1.1	75.9	3.8	53
	文化芸術に親しむ機会の提供	(888)	22.2	39.0	32.1	5.0	1.8	61.2	6.8	74
	郷土文化の継承と発展の取組	(881)	19.6	40.0	33.0	5.1	2.3	59.6	7.4	76
	あつぎ郷土博物館の取組	(857)	19.7	35.4	34.8	6.9	3.3	55.1	10.2	77
	運動・スポーツ活動の機会提供	(927)	30.0	42.8	22.5	3.6	1.1	72.8	4.7	65
	競技力を向上するための取組	(880)	21.4	40.6	32.6	4.0	1.5	62.0	5.5	73
スポーツ施設の充実	(909)	28.8	42.4	25.2	2.6	1.0	71.2	3.6	67	
成長政策 平均値			36.1	37.9	21.8	3.0	1.3	74.0	4.3	⑥

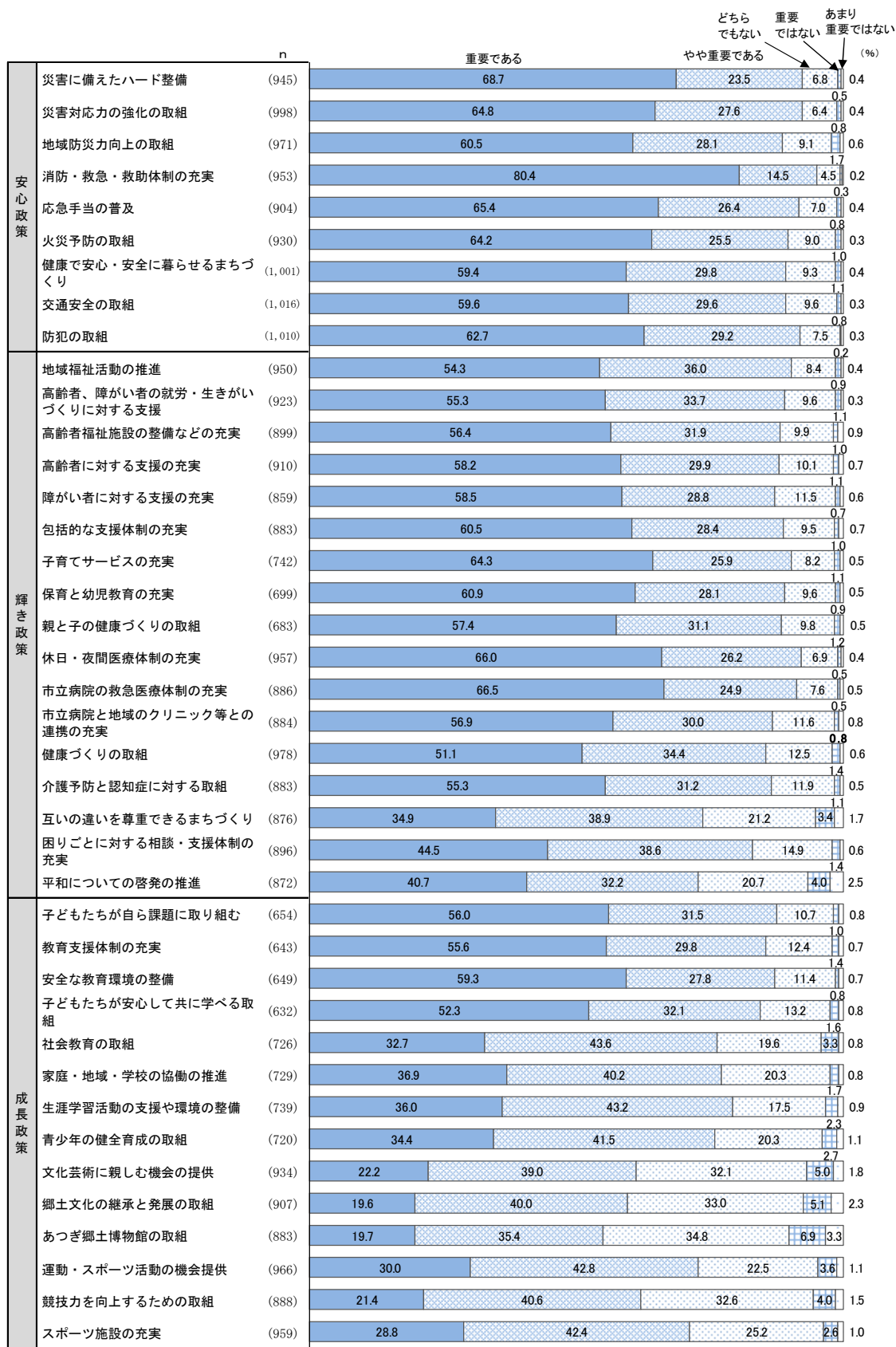
図表7 重要度（基本政策別・項目別一覧表）2/2

（単位：％）

基本政策	項目	n	重要である	やや重要である	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	重要視している ※1 (A+B)	重要視していない ※2 (D+E)	重要度順位 ※3
			(A)	(B)	(C)	(D)	(E)			
発展政策	日常生活に必要な施設が身近にある	(971)	68.2	25.5	5.3	1.0	0.0	93.7	1.0	4
	安心・安全に通行できる道路環境	(967)	68.5	26.6	4.3	0.5	0.1	95.1	0.6	1
	日常生活における移動がスムーズ	(961)	61.4	32.6	5.4	0.4	0.2	94.0	0.6	3
	住環境の整備の取組	(877)	41.5	39.8	16.4	1.6	0.7	81.3	2.3	42
	中心市街地の整備	(925)	45.2	39.2	13.1	1.6	0.9	84.4	2.5	35
	中心市街地のにぎわい	(930)	40.4	38.2	17.7	2.4	1.3	78.6	3.7	48
	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	(894)	39.3	39.3	17.0	3.1	1.3	78.6	4.4	48
	景観が守られている	(932)	40.3	40.8	16.4	1.7	0.8	81.1	2.5	43
	新たな産業拠点の創出	(887)	33.9	40.9	21.3	2.0	1.8	74.8	3.8	58
	市内に利用したい店舗がある	(932)	48.4	36.3	13.3	1.4	0.6	84.7	2.0	34
	創業支援や中小企業支援の充実	(792)	34.6	39.6	23.7	1.3	0.8	74.2	2.1	59
	企業誘致の推進	(806)	35.9	37.3	23.1	2.4	1.4	73.2	3.8	62
	先端技術産業の推進	(807)	25.9	38.4	30.5	3.7	1.5	64.3	5.2	72
	就労支援と勤労者への支援の充実	(878)	49.7	34.7	14.1	1.1	0.3	84.4	1.4	35
	広域の観光に対する取組	(928)	24.4	44.7	26.8	3.2	0.9	69.1	4.1	70
	観光資源の活性化	(925)	24.1	47.1	26.2	1.7	0.9	71.2	2.6	67
	観光情報の発信の充実	(923)	26.2	45.4	24.6	2.7	1.1	71.6	3.8	66
	本市の魅力発信	(913)	38.2	40.5	17.1	3.1	1.1	78.7	4.2	47
	定住促進の取組	(811)	33.0	37.5	23.8	3.8	1.8	70.5	5.6	69
	農地有効利用の取組	(787)	29.5	37.1	30.5	2.2	0.8	66.6	3.0	71
地産地消の推進	(834)	35.4	38.2	23.7	1.9	0.7	73.6	2.6	61	
発展政策 平均値			40.2	38.1	18.8	2.0	0.9	78.3	2.9	④
潤い政策	環境教育や環境学習の取組	(844)	43.1	37.2	17.3	1.4	0.9	80.3	2.3	44
	再生可能エネルギーの普及	(866)	48.2	33.1	15.5	1.4	1.8	81.3	3.2	41
	省エネの取組	(875)	43.7	35.9	17.8	1.3	1.4	79.6	2.7	45
	ごみの減量化、資源化の推進	(940)	60.3	29.7	8.4	1.3	0.3	90.0	1.6	13
	生物多様性の普及や保全	(827)	32.4	40.5	24.4	2.1	0.6	72.9	2.7	63
	里地里山の保全や活用	(830)	35.5	39.9	22.8	1.0	0.8	75.4	1.8	55
	山林の再生の推進	(827)	37.8	40.0	20.3	1.0	0.8	77.8	1.8	50
	緑豊かな生活環境	(949)	50.7	37.8	9.9	1.4	0.2	88.5	1.6	22
	清潔で快適な生活環境	(947)	52.3	37.2	8.9	1.4	0.3	89.5	1.7	15
	親しみやすい水辺空間	(918)	37.4	37.7	20.2	3.9	0.9	75.1	4.8	57
潤い政策 平均値			44.1	36.9	16.6	1.6	0.8	81.0	2.4	③
共創政策	協働によるまちづくり	(868)	34.0	41.4	20.4	2.6	1.6	75.4	4.2	55
	必要な行政情報の発信	(884)	46.8	37.0	13.3	1.9	0.9	83.8	2.8	38
	変化やニーズに対応した行政運営	(834)	48.6	37.5	13.1	0.6	0.2	86.1	0.8	31
	公共施設の老朽化に対する取組	(838)	43.1	38.9	15.6	1.7	0.7	82.0	2.4	40
	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	(832)	38.5	37.1	22.1	1.4	0.8	75.6	2.2	54
	国内友好都市との交流	(817)	24.5	36.4	29.1	6.9	3.2	60.9	10.1	75
共創政策 平均値			39.3	38.1	18.9	2.5	1.2	77.4	3.7	⑤
平均値			46.1	35.0	16.1	1.9	0.9	81.1	2.8	-

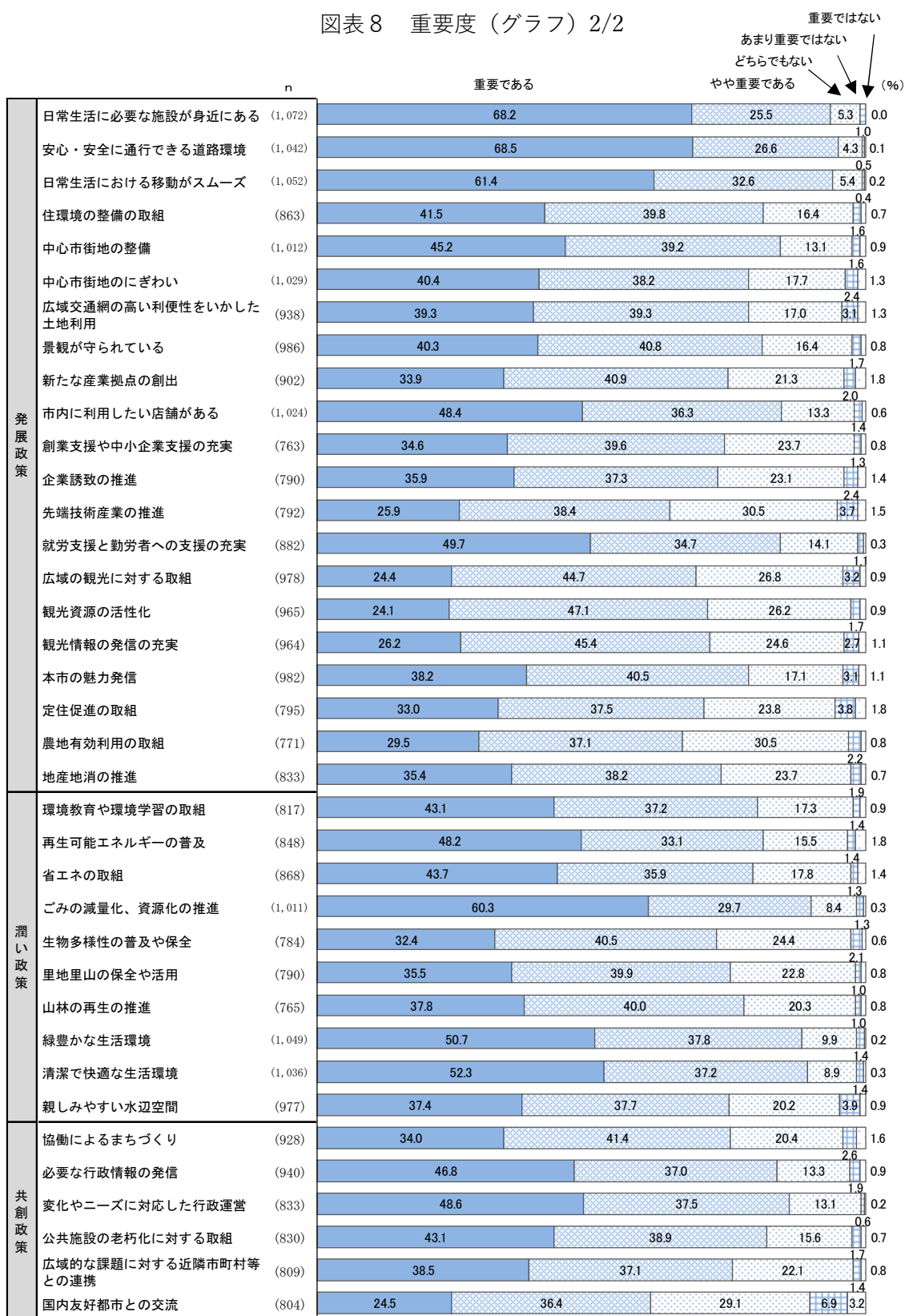
(※1) 「重要視している人の割合」は、「重要である」と「やや重要である」の合計を示す。  
(※2) 「重要視していない人の割合」は、「あまり重要ではない」と「重要ではない」の合計を示す。  
(※3) 「重要度順位」は、「重要視している人の割合」の大きい順に第1位～第77位の順位を示す。  
なお、網かけは、「重要度順位」の上位5位までの項目を示す。

図表8 重要度（グラフ）1/2

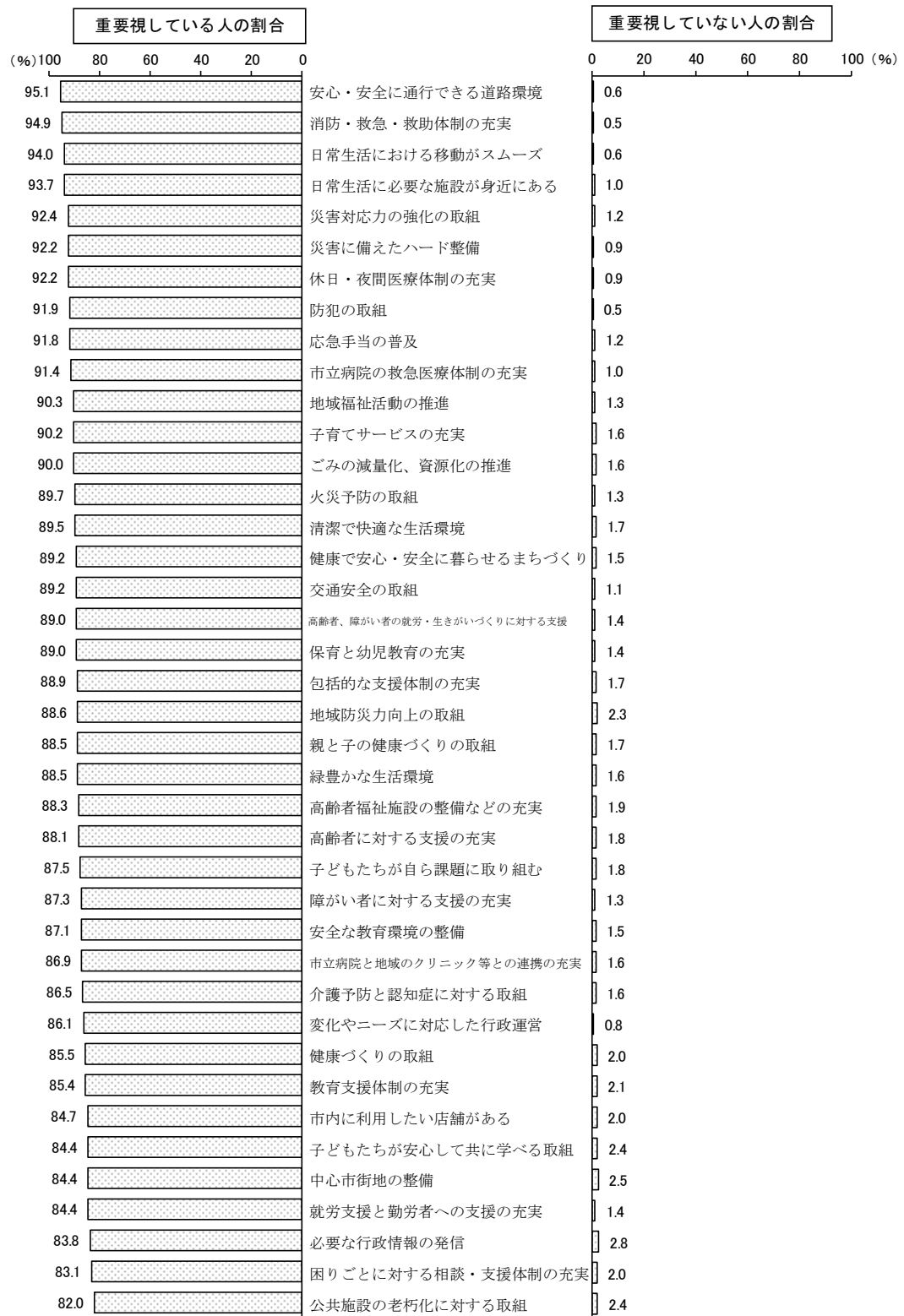




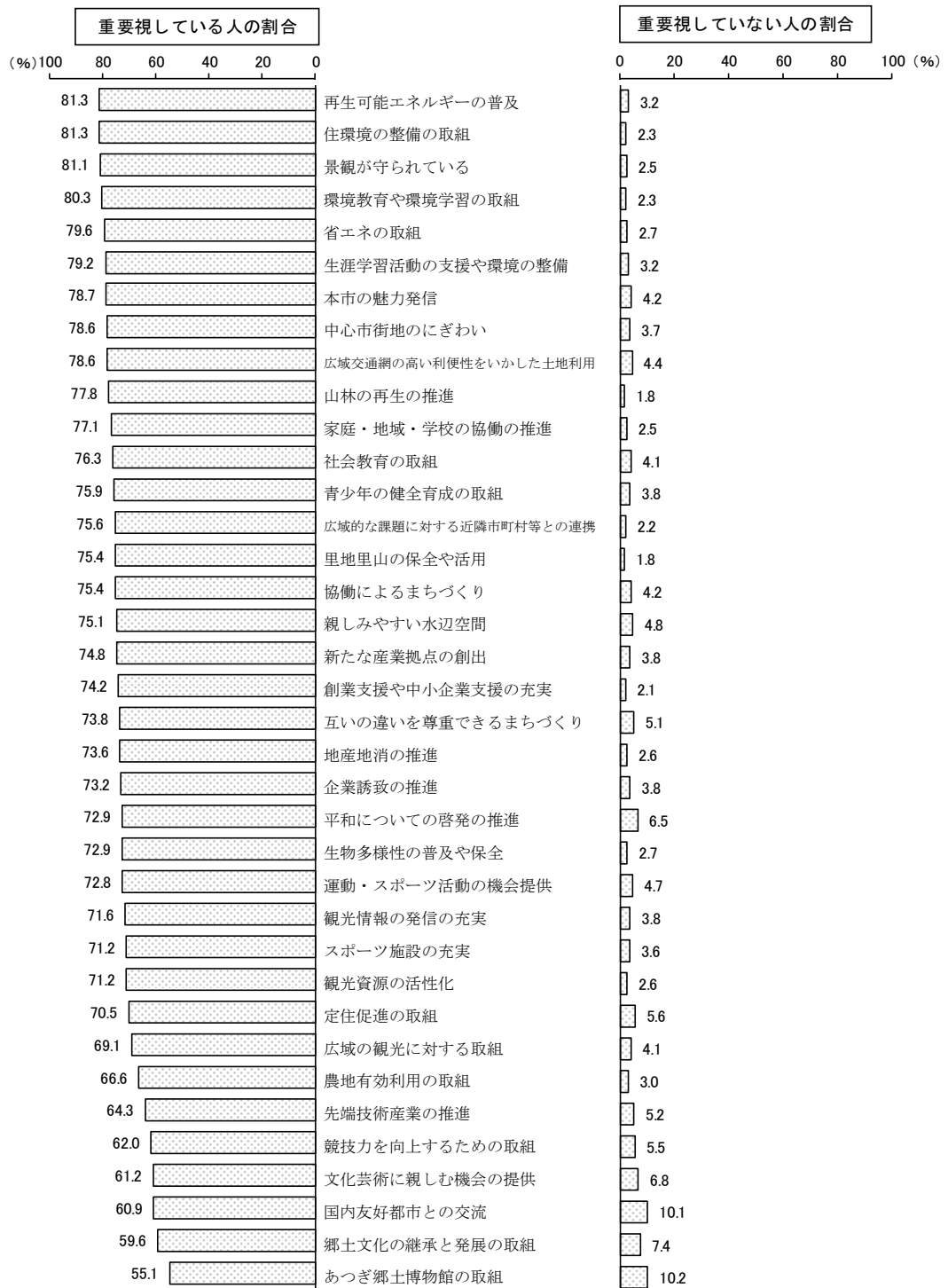
図表8 重要度（グラフ）2/2



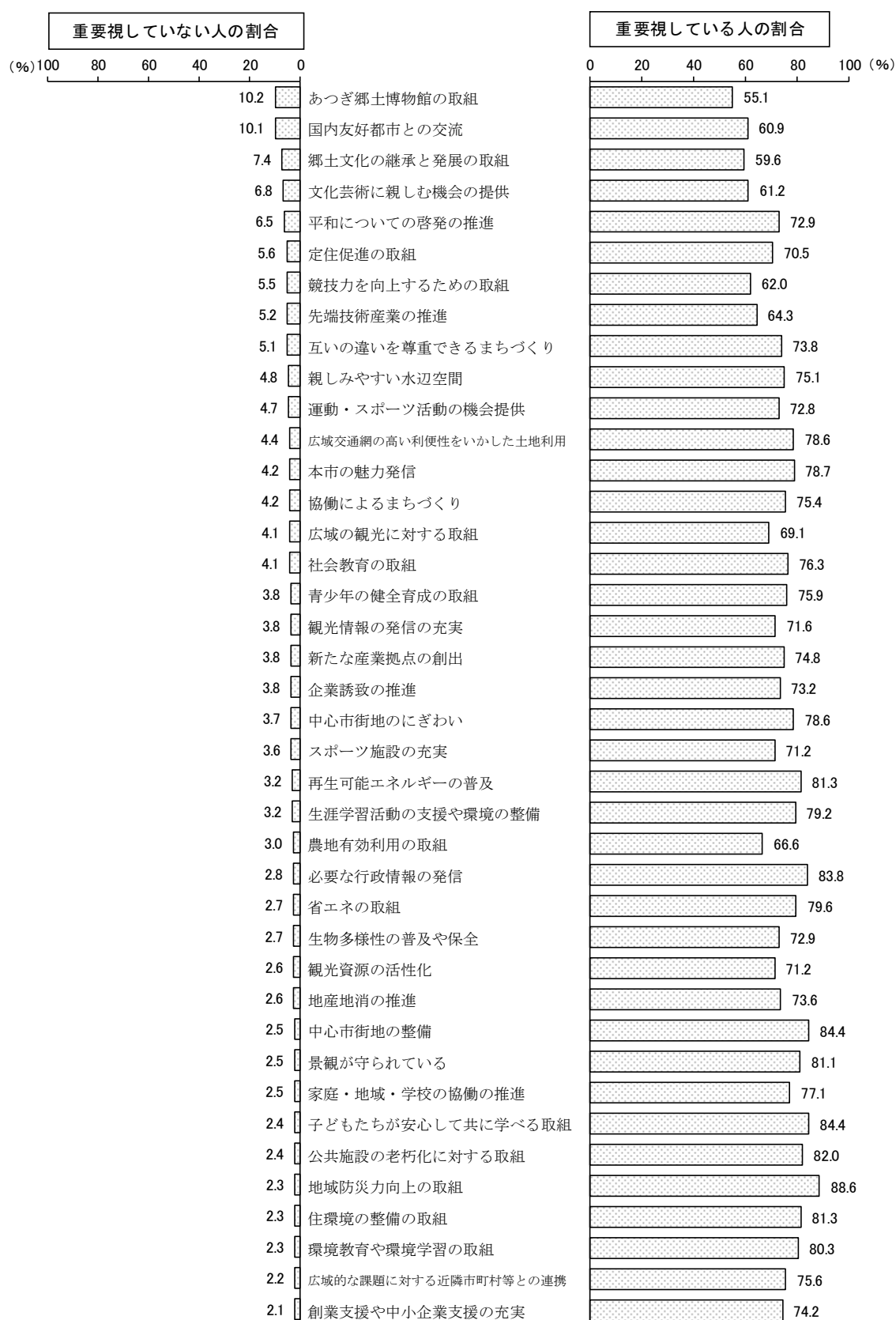
図表9 重要度（重要視している人の割合が高い順）1/2



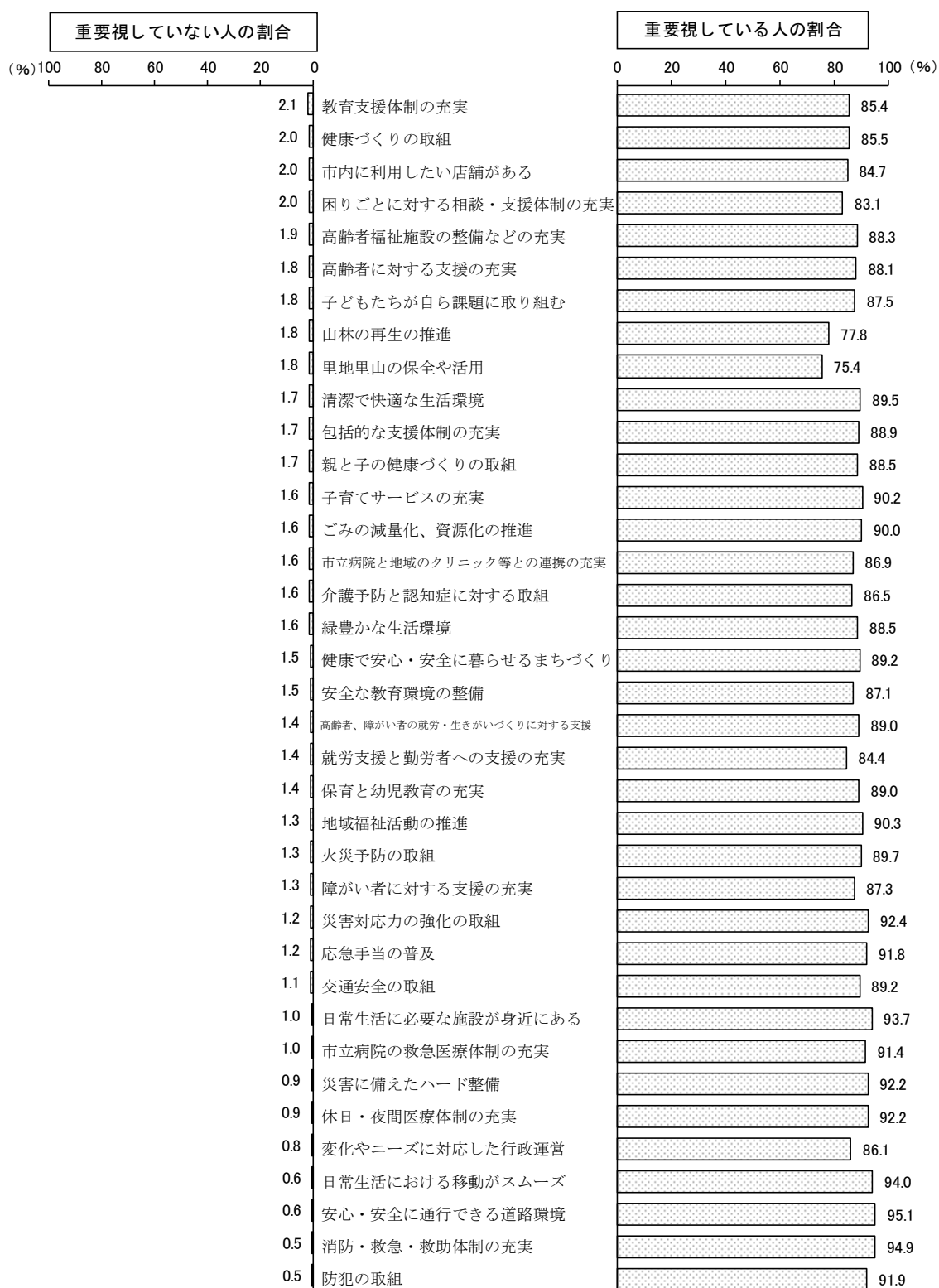
図表9 重要度（重要視している人の割合が高い順）2/2



図表 10 重要度（重要視していない人の割合が高い順） 1/2



図表 10 重要度（重要視していない人の割合が高い順） 2/2



図表 11 重要度（基本政策別・無回答者の割合）1/2

基本政策	項目	回答者数	無回答者数	合計	割合	無回答者の割合	無回答順位
		n (人) (A)	(人) (B)	(人) (A+B)	※1 (%)	※2	
安心政策	災害に備えたハード整備	952	184	1,136	16.2	65	
	災害対応力の強化の取組	972	164	1,136	14.4	74	
	地域防災力向上の取組	957	179	1,136	15.8	67	
	消防・救急・救助体制の充実	949	168	1,117	15.0	72	
	応急手当の普及	920	197	1,117	17.6	57	
	火災予防の取組	930	187	1,117	16.7	60	
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	946	190	1,136	16.7	60	
	交通安全の取組	959	177	1,136	15.6	69	
	防犯の取組	955	181	1,136	15.9	66	
	安心政策 平均値		949	181	1,130	16.0	⑥
輝き政策	地域福祉活動の推進	925	192	1,117	17.2	58	
	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援	917	200	1,117	17.9	55	
	高齢者福祉施設の整備などの充実	903	214	1,117	19.2	45	
	高齢者に対する支援の充実	910	207	1,117	18.5	49	
	障がい者に対する支援の充実	886	231	1,117	20.7	41	
	包括的な支援体制の充実	898	219	1,117	19.6	43	
	子育てサービスの充実	784	333	1,117	29.8	12	
	保育と幼児教育の充実	769	348	1,117	31.2	9	
	親と子の健康づくりの取組	755	362	1,117	32.4	6	
	休日・夜間医療体制の充実	961	175	1,136	15.4	70	
	市立病院の救急医療体制の充実	925	211	1,136	18.6	47	
	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実	917	219	1,136	19.3	44	
	健康づくりの取組	951	185	1,136	16.3	64	
	介護予防と認知症に対する取組	930	206	1,136	18.1	53	
	互いの違いを尊重できるまちづくり	895	241	1,136	21.2	38	
	困りごとに対する相談・支援体制の充実	899	237	1,136	20.9	39	
	平和についての啓発の推進	880	256	1,136	22.5	30	
輝き政策 平均値		889	237	1,126	21.1	④	
成長政策	子どもたちが自ら課題に取り組む	728	389	1,117	34.8	4	
	教育支援体制の充実	717	400	1,117	35.8	2	
	安全な教育環境の整備	722	395	1,117	35.4	3	
	子どもたちが安心して共に学べる取組	707	410	1,117	36.7	1	
	社会教育の取組	759	358	1,117	32.1	7	
	家庭・地域・学校の協働の推進	758	359	1,117	32.1	7	
	生涯学習活動の支援や環境の整備	775	342	1,117	30.6	11	
	青少年の健全育成の取組	752	365	1,117	32.7	5	
	文化芸術に親しむ機会の提供	888	248	1,136	21.8	35	
	郷土文化の継承と発展の取組	881	255	1,136	22.4	32	
	あつぎ郷土博物館の取組	857	279	1,136	24.6	26	
	運動・スポーツ活動の機会提供	927	209	1,136	18.4	50	
	競技力を向上するための取組	880	256	1,136	22.5	30	
	スポーツ施設の充実	909	227	1,136	20.0	42	
	成長政策 平均値		804	321	1,125	28.5	①

図表 11 重要度（基本政策別・無回答者の割合）2/2

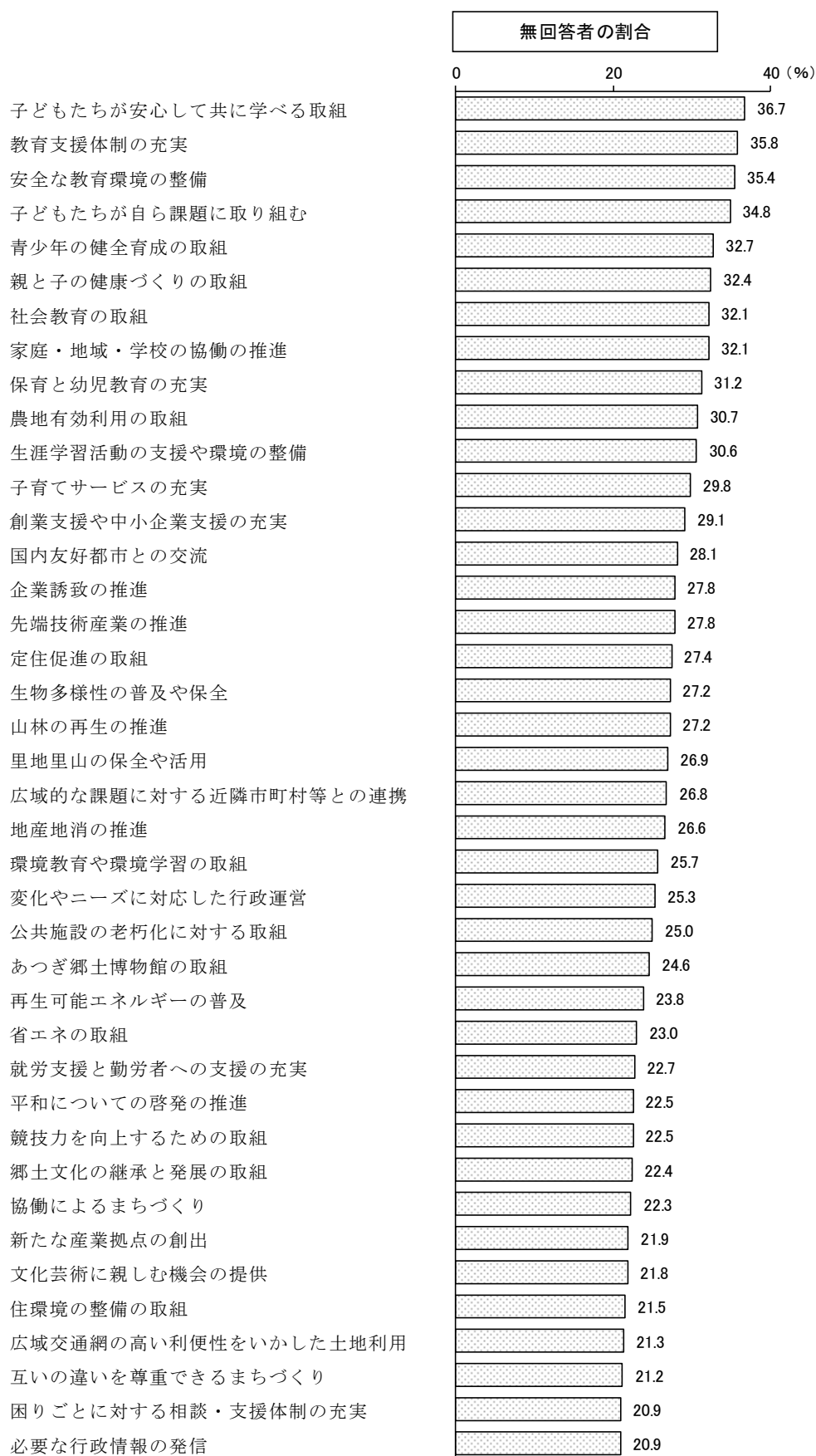
基本政策	項目	回答者数	無回答者数	合計	割合	無回答者の割合	無回答順位
		n			※1	※2	
		(人)	(人)	(人)	(%)		
		(A)	(B)	(A+B)			
基本政策	日常生活に必要な施設が身近にある	971	146	1,117	13.1	77	
	安心・安全に通行できる道路環境	967	150	1,117	13.4	76	
	日常生活における移動がスムーズ	961	156	1,117	14.0	75	
	住環境の整備の取組	877	240	1,117	21.5	36	
	中心市街地の整備	925	192	1,117	17.2	58	
	中心市街地のにぎわい	930	187	1,117	16.7	60	
	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	894	242	1,136	21.3	37	
	景観が守られている	932	204	1,136	18.0	54	
	新たな産業拠点の創出	887	249	1,136	21.9	34	
	市内に利用したい店舗がある	932	185	1,117	16.6	63	
	創業支援や中小企業支援の充実	792	325	1,117	29.1	13	
	企業誘致の推進	806	311	1,117	27.8	15	
	先端技術産業の推進	807	310	1,117	27.8	15	
	就労支援と勤労者への支援の充実	878	258	1,136	22.7	29	
	広域の観光に対する取組	928	208	1,136	18.3	51	
	観光資源の活性化	925	211	1,136	18.6	47	
	観光情報の発信の充実	923	213	1,136	18.8	46	
	本市の魅力発信	913	204	1,117	18.3	51	
	定住促進の取組	811	306	1,117	27.4	17	
	農地有効利用の取組	787	349	1,136	30.7	10	
地産地消の推進	834	302	1,136	26.6	22		
発展政策 平均値		890	236	1,125	20.9	⑤	
潤い政策	環境教育や環境学習の取組	844	292	1,136	25.7	23	
	再生可能エネルギーの普及	866	270	1,136	23.8	27	
	省エネの取組	875	261	1,136	23.0	28	
	ごみの減量化、資源化の推進	940	177	1,117	15.8	67	
	生物多様性の普及や保全	827	309	1,136	27.2	18	
	里地里山の保全や活用	830	306	1,136	26.9	20	
	山林の再生の推進	827	309	1,136	27.2	18	
	緑豊かな生活環境	949	168	1,117	15.0	72	
	清潔で快適な生活環境	947	170	1,117	15.2	71	
	親しみやすい水辺空間	918	199	1,117	17.8	56	
潤い政策 平均値		882	246	1,128	21.8	③	
共創政策	協働によるまちづくり	868	249	1,117	22.3	33	
	必要な行政情報の発信	884	233	1,117	20.9	39	
	変化やニーズに対応した行政運営	834	283	1,117	25.3	24	
	公共施設の老朽化に対する取組	838	279	1,117	25.0	25	
	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	832	304	1,136	26.8	21	
	国内友好都市との交流	817	319	1,136	28.1	14	
共創政策 平均値		846	278	1,123	24.7	②	
平均値		876	250	1,126	22.2	-	

(※1) 「無回答者の割合」は、「合計」に対する「無回答者数」の割合を示す。

(※2) 「無回答順位」は、「無回答者の割合」の大きい順に第1位～第77位の順位を示す。

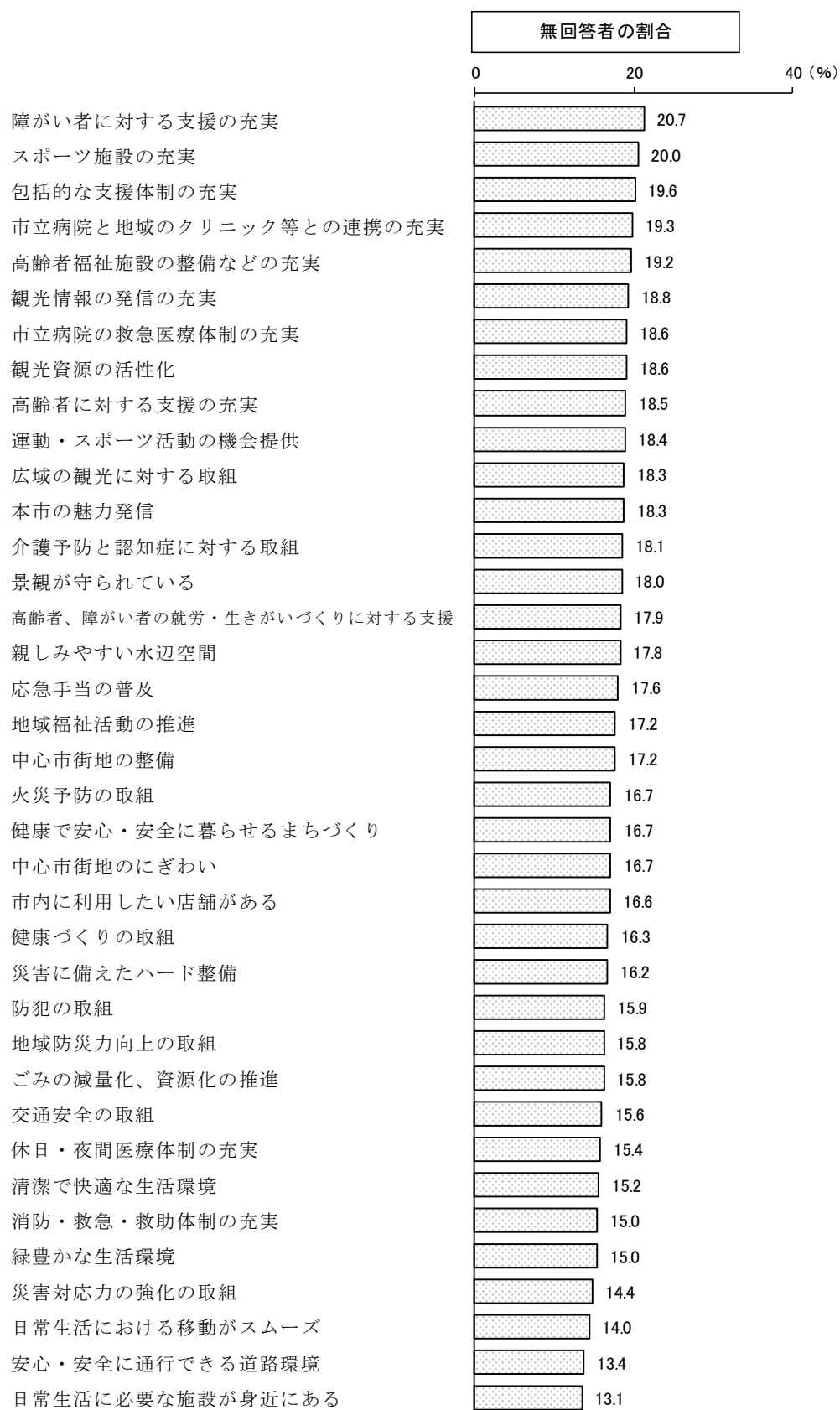
なお、網かけは、「無回答順位」の上位5位までの項目を示す。

図表 12 重要度（無回答者の割合が高い順）1/2





図表 12 重要度（無回答者の割合が高い順）2/2



### (3) 実感度と重要度の関係

#### ア 各分類の意味づけ

実感度と重要度の関係を分析するため、77項目の実感度と重要度をスコア化し、それらを基に各項目をⅠからⅣに分類する。(図表13)

分類	実感度	重要度
Ⅰ	高い	高い
Ⅱ	低い	高い
Ⅲ	高い	低い
Ⅳ	低い	低い

#### (ア) 分類Ⅰ (重点維持項目)

全取組のうち、相対的に実感度が高く、重要度も高い分類である。ここに分類される取組は、他の取組と比較して、市民ニーズに即した取組ができていると考えられる。現在の水準を維持しつつ、引き続き重点的に取り組む必要がある。

#### (イ) 分類Ⅱ (重点改善項目)

全取組のうち、相対的に実感度が低く、重要度が高い分類である。ここに分類される取組は、他の取組と比較して、市民ニーズがあるにもかかわらず、その期待に答えられていない取組であると考えられる。取組の必要性が認識されているものの、取組の向上や改善に対する市民ニーズが高い項目とも言え、市民ニーズを的確に捉え、重点的に改善を図っていく必要がある。

#### (ウ) 分類Ⅲ (維持項目)

全取組のうち、相対的に実感度が高く、重要度が低い分類である。ここに分類される取組は、他の取組と比較して、必要性の認識は低いものの、成果は実感している取組であると考えられる。着実に取組を進めるとともに、取組の重要性の認識を深めていただく必要がある。また、市民ニーズを上回る行政サービスを提供している可能性についても検証する必要がある。

#### (エ) 分類Ⅳ (改善項目)

全取組のうち、相対的に実感度が低く、重要度も低い分類である。ここに分類される取組は、他の取組と比較して、取組の向上や改善に対する一定のニーズはあるものの、その必要性の認識は低い取組であると考えられる。取組の重要性を更に認知していただくとともに、取組の方向性の改善を検討する必要がある。

また、市民の関心度が低い取組であることから、取組によっては行政で対応すべきかを検証する必要がある。

## イ スコア化の方法

スコア化に当たっては、平均する各項目の条件の差異を考慮に入れ、対応する重み(大小)をつけてから平均する加重平均により、次のとおり計算を行う。

### ■項目のスコア化

$$\text{実感度} = \frac{\text{「そう思う」} \times 2 \text{点} + \text{「ややそう思う」} \times 1 \text{点} + \text{「どちらでもない」} \times 0 \text{点} + \text{「あまりそう思わない」} \times (-1 \text{点}) + \text{「そう思わない」} \times (-2 \text{点})}{\text{回答者数}}$$

$$\text{重要度} = \frac{\text{「重要」} \times 2 \text{点} + \text{「やや重要」} \times 1 \text{点} + \text{「どちらでもない」} \times 0 \text{点} + \text{「あまり重要ではない」} \times (-1 \text{点}) + \text{「重要ではない」} \times (-2 \text{点})}{\text{回答者数}}$$

(例)「消防・救急・救助体制の充実」の実感度に関して、この設問の回答者数は 953 人で、そのうち、「そう思う」が 249 人、「ややそう思う」が 410 人、「どちらでもない」が 246 人、「あまりそう思わない」が 37 人、「そう思わない」が 11 人であったことから、計算式は、

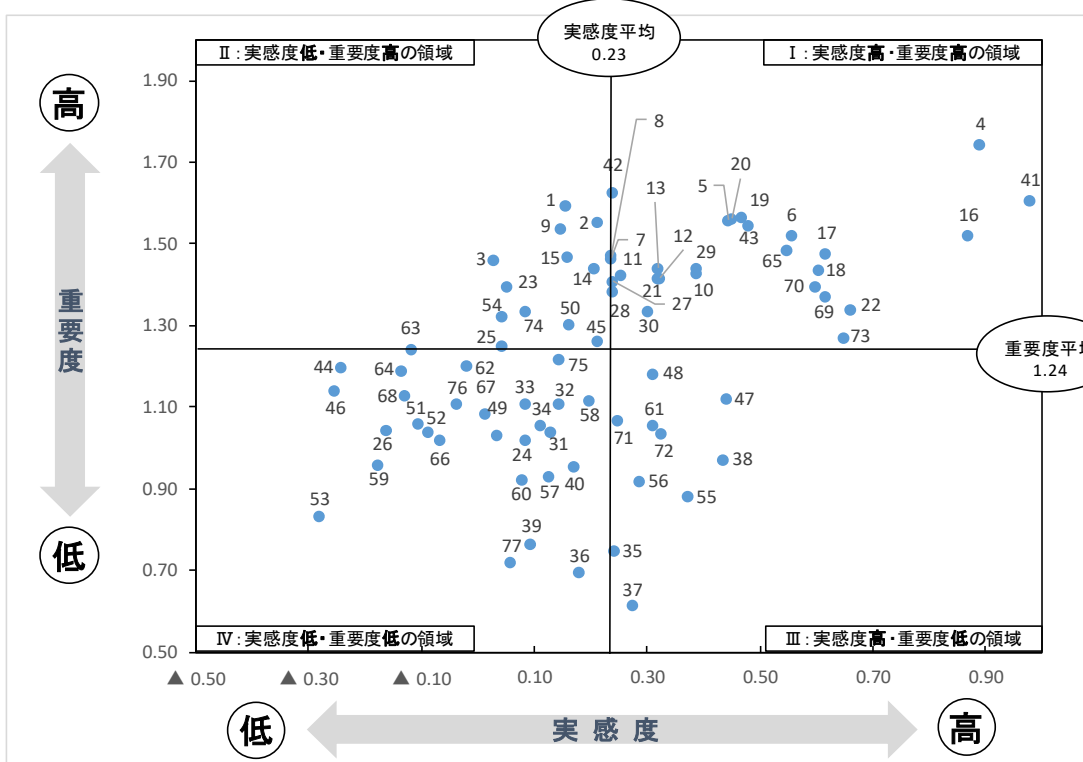
$$\frac{(249 \text{人} \times 2 \text{点}) + (410 \text{人} \times 1 \text{点}) + (246 \text{人} \times 0 \text{点}) + (37 \text{人} \times (-1 \text{点})) + (11 \text{人} \times (-2 \text{点}))}{953 \text{人}}$$

≒0.89 となり、「消防・救急・救助体制の充実」の実感度のスコアは、0.89 となる。

### ■各施策の分類

- ・上記の方法で算出したスコアを基に、実感度のスコアを横軸、重要度のスコアを縦軸として分布図を作成し、各項目を分類した。(図表 13)
- ・2本の補助軸は、実感度及び重要度の全項目の平均値を示したものである。

図表 13 各項目のスコア化による分類 1/2



分類	番号	項目	実感度	重要度
I 実感度：高い 重要度：高い	4	消防・救急・救助体制の充実	0.89	1.75
	5	応急手当の普及	0.45	1.56
	6	火災予防の取組	0.56	1.52
	7	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	0.24	1.47
	8	交通安全の取組	0.24	1.47
	10	地域福祉活動の推進	0.39	1.43
	11	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援	0.25	1.43
	12	高齢者福祉施設の整備などの充実	0.32	1.42
	13	高齢者に対する支援の充実	0.32	1.44
	16	子育てサービスの充実	0.87	1.52
	17	保育と幼児教育の充実	0.62	1.48
	18	親と子の健康づくりの取組	0.61	1.44
	19	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実	0.47	1.57
	20	休日・夜間医療体制の充実	0.45	1.56
	21	市立病院の救急医療体制の充実	0.32	1.42
	22	健康づくりの取組	0.66	1.34
	27	子どもたちが自ら課題に取り組む	0.24	1.41
	28	教育支援体制の充実	0.24	1.38
	29	安全な教育環境の整備	0.39	1.44
	30	子どもたちが安心して共に学べる取組	0.30	1.34
	41	日常生活に必要な施設が身近にある	0.98	1.61
	42	安心・安全に通行できる道路環境	0.24	1.63
	43	日常生活における移動がスムーズ	0.48	1.55
	65	ごみの減量化、資源化の推進	0.55	1.48
	69	緑豊かな生活環境	0.62	1.37
	70	清潔で快適な生活環境	0.60	1.40
73	必要な行政情報の発信	0.65	1.27	

図表 13 各項目のスコア化による分類 2/2

分類	番号	項目	実感度	重要度
Ⅱ 実感度:低い 重要度:高い	1	災害に備えたハード整備	0.16	1.60
	2	災害対応力の強化の取組	0.21	1.56
	3	地域防災力向上の取組	0.03	1.46
	9	防犯の取組	0.15	1.54
	14	障がい者に対する支援の充実	0.21	1.44
	15	包括的な支援体制の充実	0.16	1.47
	23	介護予防と認知症に対する取組	0.05	1.40
	25	困りごとに対する相談・支援体制の充実	0.04	1.25
	45	中心市街地の整備	0.21	1.26
	50	市内に利用したい店舗がある	0.16	1.30
	54	就労支援と勤労者への支援の充実	0.04	1.32
	63	再生可能エネルギーの普及	▲ 0.12	1.24
	74	変化やニーズに対応した行政運営	0.09	1.34
Ⅲ 実感度:高い 重要度:低い	35	文化芸術に親しむ機会の提供	0.24	0.75
	37	あつぎ郷土博物館の取組	0.27	0.61
	38	運動・スポーツ活動の機会提供	0.44	0.97
	47	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	0.44	1.12
	48	景観が守られている	0.31	1.18
	55	広域の観光に対する取組	0.37	0.88
	56	観光資源の活性化	0.29	0.92
	61	地産地消の推進	0.31	1.06
	71	親しみやすい水辺空間	0.25	1.07
	72	協働によるまちづくり	0.33	1.03
Ⅳ 実感度:低い 重要度:低い	24	互いの違いを尊重できるまちづくり	0.09	1.02
	26	平和についての啓発の推進	▲ 0.16	1.05
	31	社会教育の取組	0.13	1.04
	32	家庭・地域・学校の協働の推進	0.15	1.11
	33	生涯学習活動の支援や環境の整備	0.09	1.11
	34	青少年の健全育成の取組	0.11	1.06
	36	郷土文化の継承と発展の取組	0.18	0.70
	39	競技力を向上するための取組	0.09	0.76
	40	スポーツ施設の充実	0.17	0.95
	44	住環境の整備の取組	▲ 0.24	1.20
	46	中心市街地のにぎわい	▲ 0.25	1.14
	49	新たな産業拠点の創出	0.03	1.03
	51	創業支援や中小企業支援の充実	▲ 0.11	1.06
	52	企業誘致の推進	▲ 0.09	1.04
	53	先端技術産業の推進	▲ 0.28	0.84
	57	観光情報の発信の充実	0.13	0.93
	58	本市の魅力発信	0.20	1.12
	59	定住促進の取組	▲ 0.18	0.96
	60	農地有効利用の取組	0.08	0.92
	62	環境教育や環境学習の取組	▲ 0.02	1.20
64	省エネの取組	▲ 0.13	1.19	
66	生物多様性の普及や保全	▲ 0.07	1.02	
67	里地里山の保全や活用	0.01	1.08	
68	山林の再生の推進	▲ 0.13	1.13	
75	公共施設の老朽化に対する取組	0.15	1.22	
76	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	▲ 0.04	1.11	
77	国内友好都市との交流	0.06	0.72	
平均値			0.23	1.24

(注)網かけは、実感度又は重要度の平均値を下回っている項目を示す。

#### (4) 項目別ニーズ得点

今後重点的な取組が必要と思われる項目を抽出するため、77 項目についてニーズ得点を求める。(図表 14)

重要度が高く、実感度が低くなるほど高得点となることから得点の高い項目ほど、その施策に対する市民ニーズが相対的に高いと考えることができる。

項目別のニーズ得点は、次のとおりである。

- ・ ニーズ得点 = 各項目の【重要度 (加重平均)】 × (3 - 【実感度 (加重平均)】)
- ・ なお、(3 - 【実感度 (加重平均)】) は実感していない度合を意味し、ニーズ得点の範囲は -10~10 点となる。
- ・ 例：「災害に備えたハード整備」のニーズ得点 = 1.60 × (3 - 0.16) ≒ 4.54

図表 14 ニーズ得点 1/2

基本政策	項目	令和3年度		令和2年度		前年度比較 (A-B)
		ニーズ得点 (A)	順位	ニーズ得点 (B)	順位	
安心政策	災害に備えたハード整備	4.54	1	4.75	1	▲ 0.20
	災害対応力の強化の取組	4.35	4	4.26	6	0.10
	地域防災力向上の取組	4.34	5	4.36	5	▲ 0.02
	消防・救急・救助体制の充実	3.69	31	3.76	26	▲ 0.07
	応急手当の普及	3.98	11	4.00	11	▲ 0.03
	火災予防の取組	3.71	28	3.93	16	▲ 0.23
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	4.06	8	4.13	9	▲ 0.07
	交通安全の取組	4.06	8	4.19	7	▲ 0.13
	防犯の取組	4.39	3	4.58	2	▲ 0.19
輝き政策	地域福祉活動の推進	3.73	26	3.88	20	▲ 0.15
	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援	3.93	14	3.88	19	0.05
	高齢者福祉施設の整備などの充実	3.81	23	3.94	15	▲ 0.13
	高齢者に対する支援の充実	3.86	21	3.79	25	0.07
	障がい者に対する支援の充実	4.02	10	3.89	18	0.13
	包括的な支援体制の充実	4.17	6	4.38	4	▲ 0.20
	子育てサービスの充実	3.24	47	3.35	37	▲ 0.11
	保育と幼児教育の充実	3.52	37	3.51	34	0.01
	親と子の健康づくりの取組	3.44	40	3.34	39	0.10
	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実	3.97	13	4.03	10	▲ 0.05
	休日・夜間医療体制の充実	3.98	11	3.98	13	▲ 0.00
	市立病院の救急医療体制の充実	3.81	23	3.99	12	▲ 0.18
	健康づくりの取組	3.14	54	3.15	47	▲ 0.01
	介護予防と認知症に対する取組	4.13	7	4.18	8	▲ 0.05
	互いの違いを尊重できるまちづくり	2.97	61	3.03	52	▲ 0.06
	困りごとに対する相談・支援体制の充実	3.70	30	3.64	28	0.06
	平和についての啓発の推進	3.32	43	3.35	38	▲ 0.03

図表 14 ニーズ得点 2/2

基本政策	項目	令和3年度		令和2年度		前年度比較 (A-B)
		ニーズ得点 (A)	順位	ニーズ得点 (B)	順位	
成長政策	子どもたちが自ら課題に取り組む	3.89	18	3.85	22	0.04
	教育支援体制の充実	3.81	22	3.82	23	▲0.01
	安全な教育環境の整備	3.76	25	3.88	21	▲0.12
	子どもたちが安心して共に学べる取組	3.62	35	3.59	30	0.03
	社会教育の取組	2.98	59	3.05	51	▲0.06
	家庭・地域・学校の協働の推進	3.16	52	3.10	49	0.07
	生涯学習活動の支援や環境の整備	3.23	48	3.06	50	0.17
	青少年の健全育成の取組	3.06	56	2.80	61	0.26
	文化芸術に親しむ機会の提供	2.07	75	1.89	74	0.18
	郷土文化の継承と発展の取組	1.97	76	1.77	75	0.21
	あつぎ郷土博物館の取組	1.67	77	1.33	77	0.33
	運動・スポーツ活動の機会提供	2.48	71	2.47	67	0.01
	競技力を向上するための取組	2.21	73	2.08	73	0.13
	スポーツ施設の充実	2.69	67	2.55	66	0.14
発展政策	日常生活に必要な施設が身近にある	3.25	46	3.26	43	▲0.01
	安心・安全に通行できる道路環境	4.50	2	4.39	3	0.11
	日常生活における移動がスムーズ	3.91	16	3.81	24	0.10
	住環境の整備の取組	3.89	19	3.92	17	▲0.03
	中心市街地の整備	3.52	38	3.60	29	▲0.08
	中心市街地のにぎわい	3.71	29	3.55	31	0.15
	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	2.87	63	2.65	63	0.22
	景観が守られている	3.17	51	3.18	46	▲0.01
	新たな産業拠点の創出	3.06	57	2.98	57	0.08
	市内に利用したい店舗がある	3.69	32	3.55	32	0.14
	創業支援や中小企業支援の充実	3.30	44	3.11	48	0.19
	企業誘致の推進	3.21	50	3.02	55	0.20
	先端技術産業の推進	2.76	65	2.45	68	0.30
	就労支援と勤労者への支援の充実	3.91	15	3.96	14	▲0.05
	広域の観光に対する取組	2.31	72	2.29	71	0.02
	観光資源の活性化	2.49	70	2.32	70	0.17
	観光情報の発信の充実	2.67	69	2.36	69	0.31
	本市の魅力発信	3.14	53	3.02	53	0.11
	定住促進の取組	3.05	58	2.84	60	0.21
	農地有効利用の取組	2.69	68	2.29	72	0.40
地産地消の推進	2.85	64	2.67	62	0.18	
潤い政策	環境教育や環境学習の取組	3.62	34	3.20	45	0.42
	再生可能エネルギーの普及	3.87	20	3.48	35	0.39
	省エネの取組	3.72	27	3.31	41	0.42
	ごみの減量化、資源化の推進	3.63	33	3.47	36	0.16
	生物多様性の普及や保全	3.13	55	2.87	58	0.26
	里地里山の保全や活用	3.23	49	3.00	56	0.23
	山林の再生の推進	3.54	36	3.24	44	0.29
	緑豊かな生活環境	3.26	45	3.02	54	0.24
	清潔で快適な生活環境	3.36	42	3.27	42	0.09
	親しみやすい水辺空間	2.94	62	2.61	64	0.33
共創政策	協働によるまちづくり	2.75	66	2.61	65	0.14
	必要な行政情報の発信	2.98	60	2.84	59	0.14
	変化やニーズに対応した行政運営	3.90	17	3.76	27	0.14
	公共施設の老朽化に対する取組	3.48	39	3.52	33	▲0.05
	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	3.37	41	3.31	40	0.06
国内友好都市との交流	2.12	74	1.66	76	0.45	

(注1) 順位は、ニーズ得点の大きい順に第1位～第77位の順位を示す。

(注2) 網かけは、令和3年度順位の上位5位までの項目を示す。





## (5) 前年度調査との比較

### ア 実感度の比較 (図表 15)

前年度調査と比較すると、77 項目中 63 項目において、実感している人の割合（「そう思う」と「ややそう思う」の合計）が上昇し、14 項目が低下した。

#### (ア) 前年度調査と比較し、実感している人の割合が上昇した主な項目

- ① 子どもたちが安心して共に学べる取組 (+10.9 ポイント)
- ② 公共施設の老朽化に対する取組 (+9.6 ポイント)
- ③ 地産地消の推進 (+8.4 ポイント)
- ④ 安全な教育環境の整備 (+8.0 ポイント)
- ⑤ 子どもたちが自ら課題に取り組む (+7.9 ポイント)
- ⑤ 農地有効利用の取組 (+7.9 ポイント)

#### (イ) 前年度調査と比較し、実感している人の割合が低下した主な項目

- ① 災害対応力の強化の取組 (▲5.4 ポイント)
- ② 地域防災力向上の取組 (▲3.0 ポイント)
- ③ 広域交通網の高い利便性をいかした土地利用 (▲2.8 ポイント)
- ④ 健康づくりの取組 (▲2.4 ポイント)
- ⑤ 介護予防と認知症に対する取組 (▲2.3 ポイント)

図表 15 実感度（前年度との比較）1/2

基本政策	項目	n	令和3年度	令和2年度	前年度比較	比較順位
			実感度(%)	実感度(%)		
安心政策	災害に備えたハード整備	(945)	40.3	40.8	▲ 0.5	66
	災害対応力の強化の取組	(998)	44.4	49.8	▲ 5.4	77
	地域防災力向上の取組	(971)	34.3	37.3	▲ 3.0	76
	消防・救急・救助体制の充実	(953)	69.1	70.7	▲ 1.6	71
	応急手当の普及	(904)	49.1	47.5	1.6	45
	火災予防の取組	(930)	54.8	51.9	2.9	33
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	(1,001)	41.6	41.8	▲ 0.2	64
	交通安全の取組	(1,016)	42.8	40.4	2.4	38
	防犯の取組	(1,010)	38.2	36.8	1.4	46
	安心政策 平均値			46.1	46.3	▲ 0.2
輝き政策	地域福祉活動の推進	(950)	50.3	48.0	2.3	39
	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援	(923)	43.3	39.6	3.7	24
	高齢者福祉施設の整備などの充実	(899)	44.6	43.4	1.2	50
	高齢者に対する支援の充実	(910)	45.3	44.3	1.0	52
	障がい者に対する支援の充実	(859)	38.6	36.4	2.2	40
	包括的な支援体制の充実	(883)	38.2	35.4	2.8	35
	子育てサービスの充実	(742)	68.2	66.0	2.2	40
	保育と幼児教育の充実	(699)	57.5	54.4	3.1	29
	親と子の健康づくりの取組	(683)	56.8	51.3	5.5	12
	休日・夜間医療体制の充実	(957)	54.3	56.0	▲ 1.7	72
	市立病院の救急医療体制の充実	(886)	49.9	50.2	▲ 0.3	65
	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実	(884)	42.5	39.6	2.9	33
	健康づくりの取組	(978)	61.7	64.1	▲ 2.4	74
	介護予防と認知症に対する取組	(883)	28.9	31.2	▲ 2.3	73
	互いの違いを尊重できるまちづくり	(876)	29.8	26.7	3.1	30
	困りごとに対する相談・支援体制の充実	(896)	30.1	27.1	3.0	31
平和についての啓発の推進	(872)	20.9	17.5	3.4	27	
輝き政策 平均値			44.8	43.0	1.8	⑤
成長政策	子どもたちが自ら課題に取り組む	(654)	34.7	26.8	7.9	5
	教育支援体制の充実	(643)	36.6	29.7	6.9	10
	安全な教育環境の整備	(649)	45.3	37.3	8.0	4
	子どもたちが安心して共に学べる取組	(632)	39.2	28.3	10.9	1
	社会教育の取組	(726)	33.2	26.0	7.2	9
	家庭・地域・学校の協働の推進	(729)	36.8	33.3	3.5	26
	生涯学習活動の支援や環境の整備	(739)	33.3	30.3	3.0	32
	青少年の健全育成の取組	(720)	34.6	29.7	4.9	17
	文化芸術に親しむ機会の提供	(934)	41.3	41.1	0.2	63
	郷土文化の継承と発展の取組	(907)	37.8	37.5	0.3	61
	あつぎ郷土博物館の取組	(883)	43.8	38.1	5.7	11
	運動・スポーツ活動の機会提供	(966)	51.2	50.2	1.0	52
	競技力を向上するための取組	(888)	32.7	31.5	1.2	48
	スポーツ施設の充実	(959)	41.2	42.7	▲ 1.5	70
成長政策 平均値			38.7	34.5	4.2	①

図表 15 実感度（前年度との比較）2/2

基本政策	項目	n	令和3年度	令和2年度	前年度比較	比較順位
			実感度(%)	実感度(%)		
発展政策	日常生活に必要な施設が身近にある	(1,072)	75.1	76.2	▲ 1.1	69
	安心・安全に通行できる道路環境	(1,042)	47.6	39.8	7.8	7
	日常生活における移動がスムーズ	(1,052)	56.9	54.4	2.5	37
	住環境の整備の取組	(863)	18.5	14.1	4.4	21
	中心市街地の整備	(1,012)	46.5	42.9	3.6	25
	中心市街地のにぎわい	(1,029)	29.3	27.1	2.2	42
	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	(938)	52.8	55.6	▲ 2.8	75
	景観が守られている	(986)	48.1	46.7	1.4	47
	新たな産業拠点の創出	(902)	34.0	28.8	5.2	15
	市内に利用したい店舗がある	(1,024)	42.6	43.2	▲ 0.6	68
	創業支援や中小企業支援の充実	(763)	22.8	18.2	4.6	20
	企業誘致の推進	(790)	26.6	25.5	1.1	51
	先端技術産業の推進	(792)	22.0	21.5	0.5	59
	就労支援と勤労者への支援の充実	(882)	29.2	23.7	5.5	13
	広域の観光に対する取組	(978)	48.1	43.7	4.4	22
	観光資源の活性化	(965)	43.6	42.6	1.0	52
	観光情報の発信の充実	(964)	36.6	37.1	▲ 0.5	66
	本市の魅力発信	(982)	44.8	42.2	2.6	36
	定住促進の取組	(795)	24.2	16.9	7.3	8
	農地有効利用の取組	(771)	29.1	21.2	7.9	5
地産地消の推進	(833)	43.8	35.4	8.4	3	
発展政策 平均値			39.2	36.0	3.2	③
潤い政策	環境教育や環境学習の取組	(817)	25.7	24.5	1.2	49
	再生可能エネルギーの普及	(848)	23.3	22.6	0.7	57
	省エネの取組	(868)	24.6	23.8	0.8	55
	ごみの減量化、資源化の推進	(1,011)	57.7	57.3	0.4	60
	生物多様性の普及や保全	(784)	23.6	18.7	4.9	17
	里地里山の保全や活用	(790)	28.1	23.4	4.7	19
	山林の再生の推進	(765)	22.0	19.8	2.2	42
	緑豊かな生活環境	(1,049)	62.6	62.4	0.2	62
	清潔で快適な生活環境	(1,036)	62.0	58.6	3.4	27
	親しみやすい水辺空間	(977)	45.8	43.7	2.1	44
潤い政策 平均値			37.5	35.5	2.0	④
共創政策	協働によるまちづくり	(928)	46.4	40.9	5.5	13
	必要な行政情報の発信	(940)	63.7	58.6	5.1	16
	変化やニーズに対応した行政運営	(833)	33.9	29.9	4.0	23
	公共施設の老朽化に対する取組	(830)	39.7	30.1	9.6	2
	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	(809)	26.9	26.3	0.6	58
	国内友好都市との交流	(804)	31.9	31.1	0.8	55
共創政策 平均値			40.4	36.2	4.2	①
平均値			41.0	38.4	2.6	—

(※1) 「比較順位」は、「前年度比較」の大きい順に第1位～第77位の順位を示す。  
 なお、網かけは、「比較順位」の上位5位までの項目を示す。



イ 重要度の比較（図表 16）

前年度調査と比較すると、77 項目中 57 項目において、重要視している人の割合（「重要である」と「やや重要である」の合計）が上昇し、20 項目が低下した。

（ア）前年度調査と比較し、重要視している人の割合が上昇した主な項目

- ① 農地有効利用の取組（+8.4 ポイント）
- ② 国内友好都市との交流（+7.7 ポイント）
- ③ あつぎ郷土博物館の取組（+7.6 ポイント）
- ④ 青少年の健全育成の取組（+6.8 ポイント）
- ⑤ 環境教育や環境学習の取組（+6.3 ポイント）

（イ）前年度調査と比較し、重要視している人の割合が低下した主な項目

- ① 休日・夜間医療体制の充実（▲2.5 ポイント）
- ② 災害に備えたハード整備（▲2.3 ポイント）
- ③ 地域防災力向上の取組（▲2.2 ポイント）
- ④ 介護予防と認知症に対する取組（▲2.1 ポイント）
- ⑤ 健康づくりの取組（▲2.0 ポイント）

図表 16 重要度（前年度との比較）1/2

基本政策	項目	令和3年度 重要度 (%)	令和2年度 重要度 (%)	前年度比較	比較順位 ※1
安心政策	災害に備えたハード整備	(952) 92.2	94.5	▲ 2.3	76
	災害対応力の強化の取組	(972) 92.4	93.3	▲ 0.9	63
	地域防災力向上の取組	(957) 88.6	90.8	▲ 2.2	75
	消防・救急・救助体制の充実	(949) 94.9	96.8	▲ 1.9	71
	応急手当の普及	(920) 91.8	91.6	0.2	57
	火災予防の取組	(930) 89.7	91.5	▲ 1.8	70
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	(946) 89.2	91.1	▲ 1.9	71
	交通安全の取組	(959) 89.2	90.4	▲ 1.2	66
	防犯の取組	(955) 91.9	93.2	▲ 1.3	67
	安心政策 平均値		91.1	92.6	▲ 1.5
輝き政策	地域福祉活動の推進	(925) 90.3	90.7	▲ 0.4	61
	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援	(917) 89.0	88.0	1.0	51
	高齢者福祉施設の整備などの充実	(903) 88.3	90.0	▲ 1.7	69
	高齢者に対する支援の充実	(910) 88.1	87.6	0.5	54
	障がい者に対する支援の充実	(886) 87.3	88.2	▲ 0.9	64
	包括的な支援体制の充実	(898) 88.9	90.5	▲ 1.6	68
	子育てサービスの充実	(784) 90.2	90.3	▲ 0.1	58
	保育と幼児教育の充実	(769) 89.0	87.5	1.5	45
	親と子の健康づくりの取組	(755) 88.5	84.7	3.8	24
	休日・夜間医療体制の充実	(961) 92.2	94.7	▲ 2.5	77
	市立病院の救急医療体制の充実	(925) 91.4	91.2	0.2	56
	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実	(917) 86.9	88.0	▲ 1.1	65
	健康づくりの取組	(951) 85.5	87.5	▲ 2.0	73
	介護予防と認知症に対する取組	(930) 86.5	88.6	▲ 2.1	74
	互いの違いを尊重できるまちづくり	(895) 73.8	72.6	1.2	49
	困りごとに対する相談・支援体制の充実	(899) 83.1	81.2	1.9	43
	平和についての啓発の推進	(880) 72.9	72.0	0.9	52
輝き政策 平均値		86.6	86.7	▲ 0.1	⑤
成長政策	子どもたちが自ら課題に取り組む	(728) 87.5	83.0	4.5	12
	教育支援体制の充実	(717) 85.4	83.2	2.2	39
	安全な教育環境の整備	(722) 87.1	85.9	1.2	50
	子どもたちが安心して共に学べる取組	(707) 84.4	81.1	3.3	31
	社会教育の取組	(759) 76.3	72.4	3.9	22
	家庭・地域・学校の協働の推進	(758) 77.1	74.0	3.1	33
	生涯学習活動の支援や環境の整備	(775) 79.2	74.8	4.4	13
	青少年の健全育成の取組	(752) 75.9	69.1	6.8	4
	文化芸術に親しむ機会の提供	(888) 61.2	57.3	3.9	22
	郷土文化の継承と発展の取組	(881) 59.6	55.0	4.6	11
	あつぎ郷土博物館の取組	(857) 55.1	47.5	7.6	3
	運動・スポーツ活動の機会提供	(927) 72.8	72.3	0.5	54
	競技力を向上するための取組	(880) 62.0	60.0	2.0	42
	スポーツ施設の充実	(909) 71.2	70.4	0.8	53
成長政策 平均値		73.9	70.4	3.5	③

図表 16 重要度（前年度との比較） 2/2

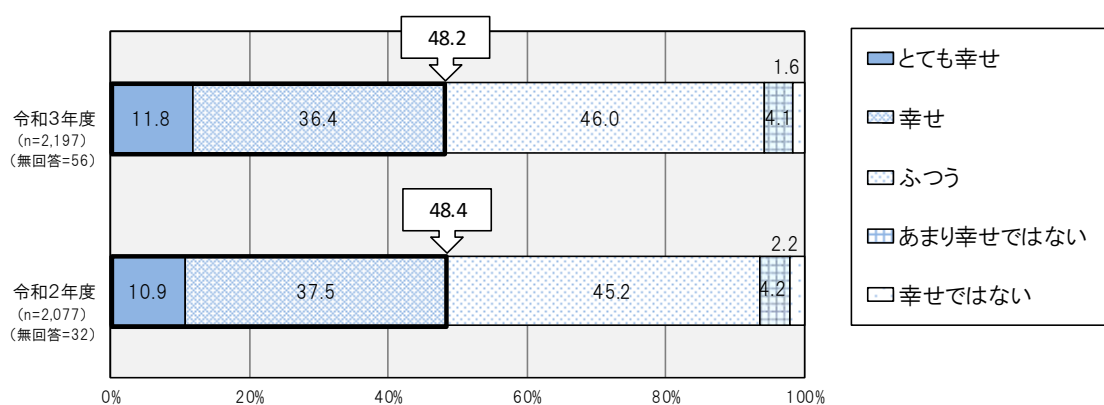
基本政策	項目	n	令和3年度	令和2年度	前年度比較	比較順位
			重要度 (%)	重要度 (%)		
発展政策	日常生活に必要な施設が身近にある	(971)	93.7	94.1	▲ 0.4	61
	安心・安全に通行できる道路環境	(967)	95.1	92.9	2.2	40
	日常生活における移動がスムーズ	(961)	94.0	92.7	1.3	47
	住環境の整備の取組	(877)	81.3	77.8	3.5	28
	中心市街地の整備	(925)	84.4	82.5	1.9	43
	中心市街地のにぎわい	(930)	78.6	75.9	2.7	35
	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	(894)	78.6	73.8	4.8	10
	景観が守られている	(932)	81.1	81.3	▲ 0.2	60
	新たな産業拠点の創出	(887)	74.8	70.8	4.0	21
	市内に利用したい店舗がある	(932)	84.7	82.2	2.5	37
	創業支援や中小企業支援の充実	(792)	74.2	70.1	4.1	19
	企業誘致の推進	(806)	73.2	69.8	3.4	30
	先端技術産業の推進	(807)	64.3	60.0	4.3	15
	就労支援と勤労者への支援の充実	(878)	84.4	82.3	2.1	41
	広域の観光に対する取組	(928)	69.1	66.6	2.5	36
	観光資源の活性化	(925)	71.2	66.9	4.3	15
	観光情報の発信の充実	(923)	71.6	66.2	5.4	8
	本市の魅力発信	(913)	78.7	74.4	4.3	15
	定住促進の取組	(811)	70.5	65.0	5.5	6
	農地有効利用の取組	(787)	66.6	58.2	8.4	1
地産地消の推進	(834)	73.6	70.0	3.6	26	
発展政策 平均値			78.3	74.9	3.4	④
潤い政策	環境教育や環境学習の取組	(844)	80.3	74.0	6.3	5
	再生可能エネルギーの普及	(866)	81.3	76.9	4.4	13
	省エネの取組	(875)	79.6	76.0	3.6	26
	ごみの減量化、資源化の推進	(940)	90.0	87.7	2.3	38
	生物多様性の普及や保全	(827)	72.9	68.7	4.2	18
	里地里山の保全や活用	(830)	75.4	72.3	3.1	33
	山林の再生の推進	(827)	77.8	74.5	3.3	32
	緑豊かな生活環境	(949)	88.5	85.1	3.4	29
	清潔で快適な生活環境	(947)	89.5	88.1	1.4	46
	親しみやすい水辺空間	(918)	75.1	71.0	4.1	20
潤い政策 平均値			81.0	77.4	3.6	②
共創政策	協働によるまちづくり	(868)	75.4	69.9	5.5	6
	必要な行政情報の発信	(884)	83.8	78.6	5.2	9
	変化やニーズに対応した行政運営	(834)	86.1	82.3	3.8	25
	公共施設の老朽化に対する取組	(838)	82.0	80.7	1.3	48
	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	(832)	75.6	75.8	▲ 0.2	59
	国内友好都市との交流	(817)	60.9	53.2	7.7	2
共創政策 平均値			77.3	73.4	3.9	①
平均値			81.1	79.0	2.1	—

(※1) 「比較順位」は、「前年度比較」の大きい順に第1位～第77位の順位を示す。  
 なお、網かけは、「比較順位」の上位5位までの項目を示す。

(6) 幸福度 (A : 問 15、B : 問 18、図表 17)

- ・幸福度については、「とても幸せ」(11.8%)、「幸せ」(36.4%)の合計が48.2%という結果となり、前年度調査の48.4%と比較して、0.2ポイント低下した。
- ・「あまり幸せではない」(4.1%)、「幸せではない」(1.6%)の合計が5.7%という結果となり、前年度調査の6.4%と比較して、0.7ポイント低下した。
- ・各調査票の属性別集計(クロス集計)は次ページのとおり。

図表 17 幸福度 (調査票 A、B を合計して算出)



以降掲載するクロス集計において、以下の通り属性別の最大値、最小値を示す。

■ … 橙色の網掛け：属性別の最大値

■ … 水色の網掛け：属性別の最小値

(回答が「はい」「いいえ」のみの設問については、上記の限りではない。)



【クロス集計】

(単位：%)

		n	とても 幸せ	幸 せ	ふ つ う	幸 あ ま り で は な い	幸 せ で は な い		
調査票 A	全体	1,102	12.6	36.7	46.2	2.9	1.6		
	性別								
		男性	467	13.1	37.5	45.6	2.4	1.5	
		女性	561	12.1	37.3	45.5	3.6	1.6	
	年齢別		10代	21	28.6	33.3	33.3	4.8	0.0
			20代	68	14.7	27.9	47.1	7.4	2.9
			30代	106	14.2	33.0	44.3	5.7	2.8
			40代	202	16.3	31.7	45.5	4.5	2.0
			50代	188	11.7	40.4	44.1	2.1	1.6
			60代	178	7.3	44.9	44.9	1.1	1.7
			70代	220	11.8	36.4	50.0	1.4	0.5
			80代以上	111	11.7	35.1	50.5	1.8	0.9
	世帯構成別		夫婦	361	10.0	44.3	40.7	3.6	1.4
			親子(親との二世帯)	157	18.5	29.3	45.9	3.8	2.5
			親子(子との二世帯)	263	13.7	40.7	43.7	1.5	0.4
			親子孫(三世帯)	46	17.4	41.3	37.0	2.2	2.2
			一人暮らし	214	9.3	26.6	57.5	3.7	2.8
			その他	46	10.9	32.6	56.5	0.0	0.0
	居住年数別		20年以上(転入なし)	244	16.0	41.0	39.3	2.5	1.2
			20年以上(転入あり)	495	9.5	35.2	52.3	1.8	1.2
			10~19年(転入なし)	28	17.9	39.3	35.7	3.6	3.6
			10~19年(転入あり)	147	19.0	42.9	31.3	4.8	2.0
			5~9年	78	7.7	28.2	59.0	3.8	1.3
			3~4年	52	15.4	28.8	50.0	3.8	1.9
			2年以下	49	10.2	32.7	46.9	8.2	2.0
			厚木北	121	10.7	44.6	39.7	2.5	2.5
	居住地区別		厚木南	63	20.6	38.1	39.7	1.6	0.0
			依知北	94	7.4	34.0	52.1	6.4	0.0
		依知南	65	13.8	29.2	52.3	3.1	1.5	
		睦合北	41	14.6	26.8	53.7	4.9	0.0	
		睦合南	97	14.4	32.0	49.5	4.1	0.0	
		睦合西	43	14.0	39.5	44.2	0.0	2.3	
		荻野	114	7.9	36.8	50.0	3.5	1.8	
		小鮎	69	14.5	24.6	58.0	0.0	2.9	
		南毛利	179	12.8	43.6	39.7	2.2	1.7	
		南毛利南	64	12.5	37.5	50.0	0.0	0.0	
		玉川	17	17.6	47.1	35.3	0.0	0.0	
		相川	69	17.4	26.1	47.8	2.9	5.8	
		緑ヶ丘	18	11.1	61.1	16.7	11.1	0.0	
		森の里	30	6.7	40.0	46.7	3.3	3.3	
調査票 B		全体	1,095	11.1	36.2	45.8	5.3	1.6	
		性別							
		男性	458	10.0	37.1	46.1	4.4	2.4	
		女性	561	12.7	36.5	45.1	4.8	0.9	
	年齢別		10代	21	19.0	52.4	28.6	0.0	0.0
			20代	83	13.3	30.1	45.8	7.2	3.6
			30代	106	13.2	40.6	37.7	5.7	2.8
			40代	192	13.5	37.5	41.1	6.3	1.6
			50代	168	7.7	38.7	45.2	6.5	1.8
			60代	170	7.6	32.4	55.3	2.9	1.8
			70代	242	9.5	35.1	49.6	5.0	0.8
			80代以上	103	16.5	35.9	41.7	4.9	1.0
	世帯構成別		夫婦	330	10.0	35.5	49.4	5.2	0.0
			親子(親との二世帯)	168	13.1	31.5	45.2	4.8	5.4
			親子(子との二世帯)	266	12.8	40.2	42.5	4.1	0.4
			親子孫(三世帯)	63	19.0	34.9	36.5	9.5	0.0
			一人暮らし	216	7.9	34.7	47.7	6.9	2.8
			その他	33	0.0	45.5	51.5	0.0	3.0
	居住年数別		20年以上(転入なし)	245	13.5	36.7	42.9	4.9	2.0
			20年以上(転入あり)	499	8.2	36.7	48.7	5.0	1.4
			10~19年(転入なし)	30	26.7	33.3	33.3	3.3	3.3
			10~19年(転入あり)	126	12.7	38.9	41.3	5.6	1.6
			5~9年	79	19.0	29.1	44.3	5.1	2.5
			3~4年	52	7.7	32.7	53.8	3.8	1.9
			2年以下	50	6.0	44.0	42.0	8.0	0.0
			厚木北	119	16.8	42.0	36.1	3.4	1.7
	居住地区別		厚木南	55	12.7	41.8	40.0	3.6	1.8
			依知北	71	5.6	26.8	54.9	9.9	2.8
		依知南	56	8.9	30.4	53.6	5.4	1.8	
		睦合北	48	12.5	33.3	50.0	2.1	2.1	
		睦合南	96	14.6	36.5	39.6	6.3	3.1	
		睦合西	44	6.8	31.8	59.1	2.3	0.0	
		荻野	119	14.3	34.5	47.1	3.4	0.8	
		小鮎	65	4.6	38.5	50.8	4.6	1.5	
		南毛利	198	9.6	39.4	44.9	5.1	1.0	
		南毛利南	55	12.7	25.5	50.9	10.9	0.0	
		玉川	20	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	
		相川	69	7.2	36.2	46.4	7.2	2.9	
		緑ヶ丘	32	12.5	34.4	43.8	9.4	0.0	
		森の里	38	15.8	44.7	36.8	2.6	0.0	

## 2-3 行動変容（市の施策による市民の行動の変化）

### （1）基本政策別の傾向（図表 18）

- ア 行動変容の実績値が高い政策
  - ① 潤い政策（平均値 82.3%）
  - ② 安心政策（平均値 76.3%）
  - ③ 輝き政策（平均値 74.3%）
- イ 行動変容の実績値が低い政策
  - ① 成長政策（平均値 38.7%）
  - ② 共創政策（平均値 59.2%）
  - ③ 発展政策（平均値 62.3%）

### （2）27 項目別の傾向（図表 18）

- ア 行動変容の実績値が高い項目
  - ① 資源の分別を意識している（97.8%）
  - ② 健康増進のために取り組んでいることがある（92.8%）
  - ③ 災害に備えていることがある（89.9%）
  - ④ 防犯等の対策について心掛けていることがある（89.5%）
  - ⑤ 主に利用する店舗が市内にあると回答した（86.7%）
- イ 行動変容の実績値が低い項目
  - ① 市内で文化芸術に親しんでいる（16.4%）
  - ② 市内観光スポットへの訪問、イベント参加をした（22.1%）
  - ③ 図書館を利用している（23.7%）
  - ④ 運動やスポーツを週3回以上行っている（27.1%）
  - ⑤ 公民館を利用している（29.4%）

### （3）前年度調査との比較（図表 18）

- ア 前年度調査と比較し、行動変容の実績値が上昇した主な項目
  - ① 生涯学習活動を行っている（+9.1 ポイント）
  - ② 子どもたちの心に思いやりの気持ちが育っていると思う（+8.7 ポイント）
  - ③ 厚木の郷土文化に興味がある（+7.8 ポイント）
  - ④ 自転車の安全のために心掛けていることがある（+7.6 ポイント）
  - ⑤ 必要な行政情報を入手できている（+7.1 ポイント）
- イ 前年度調査と比較し、行動変容の実績値が低下した主な項目
  - ① 運動やスポーツを週3回以上行っている（▲7.4 ポイント）
  - ② 市内で文化芸術に親しんでいる（▲2.5 ポイント）
  - ③ 市内観光スポットへの訪問、イベント参加をした（▲1.7 ポイント）
  - ④ 防犯等の対策について心掛けていることがある（▲0.6 ポイント）

図表 18 行動変容（基本政策別・項目別一覧表）

（単位：％）

基本政策	項目名 （～市民の割合）	n	令和3 年度目 標値	令和3 年度実 績値	実 績値 順位	令和2 年度実 績値	前 年度 比 較	比 較 順 位
				(A)	(B)	(A-B)		
安心政策	災害に備えていることがある（A：問2）	(1,085)	86.9	89.9	3	86.3	3.6	9
	AEDや心臓マッサージの方法を知っている（B：問2）	(1,071)	61.9	61.9	16	60.7	1.2	16
	消火器の使い方や住宅用火災警報器の点検方法を知っている（B：問3）	(1,084)	79.9	79.4	9	79.4	0.0	23
	自転車の安全のために心掛けていることがある（A：問3）	(893)	55.2	60.8	17	53.2	7.6	4
	防犯等の対策について心掛けていることがある（A：問4）	(1,074)	91.0	89.5	4	90.1	▲ 0.6	24
安心政策 平均値			-	76.3	②	73.9	2.4	②
輝き政策	地域の人との関わりがあると思う（B：問4）	(1,076)	56.0	55.2	19	53.9	1.3	14
	生きがいを持って生活を送っている（B：問5）	(1,074)	75.0	75.2	12	74.6	0.6	19
	子育てについて困ったときに、気軽に相談できる相手がいる（B：問6）	(634)	56.1	62.8	15	55.9	6.9	6
	健康増進のために取り組んでいることがある（A：問5）	(1,073)	91.0	92.8	2	90.0	2.8	10
	健康診断やがん検診、人間ドックを受けた（A：問6）	(1,071)	81.0	80.3	6	80.0	0.3	22
	認知症や寝たきり予防について取り組んでいることがある（A：問7）	(1,060)	79.0	79.4	8	78.9	0.5	20
輝き政策 平均値			-	74.3	③	72.2	2.1	④
成長政策	子どもたちの心に思いやりの気持ちが育っていると思う（B：問7）	(685)	63.0	69.8	14	61.1	8.7	2
	公民館を利用している（B：問8）	(1,034)	29.1	29.4	23	28.6	0.8	18
	地域や学校の行事に参加又は協力している（B：問9）	(1,014)	35.0	35.2	22	34.0	1.2	15
	生涯学習活動を行っている（B：問10）	(990)	42.0	50.7	20	41.6	9.1	1
	図書館を利用している（B：問11）	(1,015)	23.0	23.7	25	22.0	1.7	12
	市内で文化芸術に親しんでいる（A：問8）	(1,063)	19.0	16.4	27	18.9	▲ 2.5	26
	厚木の郷土文化に興味がある（A：問9）	(1,057)	49.5	57.0	18	49.2	7.8	3
	運動やスポーツを週3回以上行っている（A：問10）	(1,065)	35.0	27.1	24	34.5	▲ 7.4	27
成長政策 平均値			-	38.7	⑥	36.2	2.5	②
発展政策	主に利用する店舗が市内にあると回答した（B：問12）	(1,007)	85.9	86.7	5	85.5	1.2	17
	市内観光スポットへの訪問、イベント参加をした（A：問11）	(1,064)	30.0	22.1	26	23.8	▲ 1.7	25
	地元の農産物を購入した（A：問12）	(1,073)	78.0	78.2	11	76.6	1.6	13
発展政策 平均値			-	62.3	④	62.0	0.3	⑥
潤い政策	地球温暖化を緩和するために取り組んでいることがある（A：問13）	(1,043)	78.0	78.6	10	76.2	2.4	11
	ごみの減量を意識している（B：問13）	(1,033)	70.0	70.5	13	66.9	3.6	8
	資源の分別を意識している（B：問14）	(1,051)	97.8	97.8	1	97.4	0.4	21
潤い政策 平均値			-	82.3	①	80.2	2.1	④
共創政策	自治会やボランティア・NPO等の活動に参加している（B：問15）	(1,034)	35.3	38.5	21	34.3	4.2	7
	必要な行政情報を入手できている（B：問16）	(1,043)	73.0	80.0	7	72.9	7.1	5
共創政策 平均値			-	59.2	⑤	53.6	5.6	①
平均値			-	62.6	-	60.2	2.4	-

（※1）Aは調査票Aの設問を、Bは調査票Bの設問を示す。

（※2）網かけは、「実績値順位」または「比較順位」の上位5位までの項目を示す。

## 2-3-1 安心政策

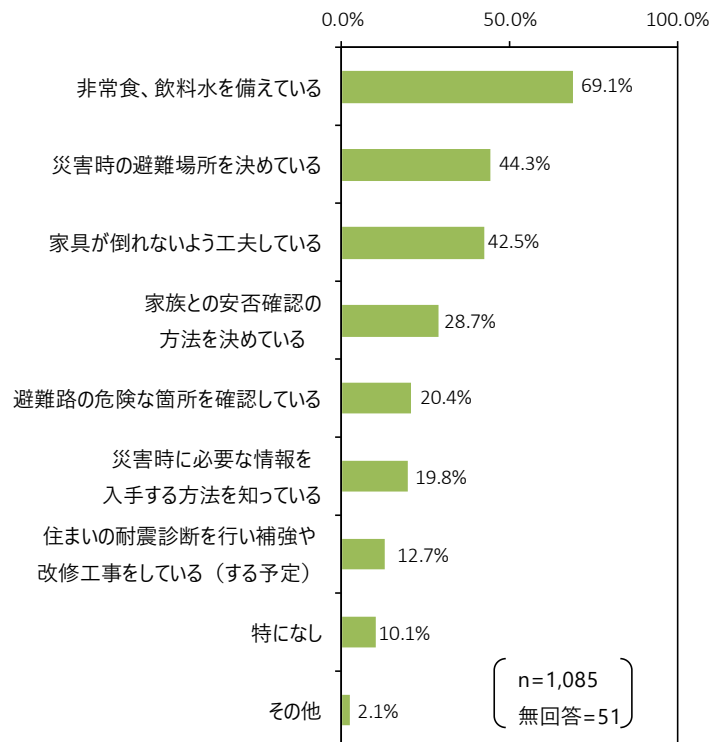
地震や風水害などの災害に備えていることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(A：問2)

地震や風水害などの災害に備えていることがある市民の割合は 89.9%となっており、項目としては、その他を除くと「非常食、飲料水を備えている」が 69.1%で最も高く、「特になし」が 10.1%で最も低くなっている。

### 【クロス集計】

「非常食、飲料水を備えている」を性別で見ると、女性(73.1%)が男性(65.3%)より 7.8 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70代(72.6%)が最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫(三世代)(76.1%)が最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19年(転入なし)(75.0%)が最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合南(81.3%)が最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せ(74.7%)が最も高くなっている。

「特になし」を性別で見ると、男性(12.7%)が女性(7.9%)より 4.8 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20代(17.9%)が最も高くなっている。世帯構成別で見ると、一人暮らし(16.4%)が最も高くなっており、居住年数別で見ると、2年以下(16.7%)が最も高くなっている。居住地区別で見ると、森の里(20.0%)が最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	非常食、飲料水を備えている	家具が倒れないよう工夫している	住まいの耐震診断を行い補強や改修工事を行っている(する予定)	避難路の危険な箇所を確認している	災害時の避難場所を決めている	家族との安否確認の方法を決めている	災害時に必要な情報を入手する方法を知っている	その他	特になし
全体		1,085	69.1	42.5	12.7	20.4	44.3	28.7	19.8	2.1	10.1
性別	男性	455	65.3	41.1	13.6	21.8	43.3	28.4	22.2	2.2	12.7
	女性	547	73.1	43.7	11.7	19.4	46.3	30.2	18.6	1.8	7.9
年齢別	10代	21	61.9	38.1	9.5	28.6	57.1	38.1	33.3	4.8	9.5
	20代	67	62.7	29.9	4.5	14.9	35.8	25.4	22.4	0.0	17.9
	30代	104	68.3	30.8	9.6	14.4	30.8	22.1	14.4	7.7	10.6
	40代	202	66.8	39.6	10.9	14.9	37.6	24.3	18.8	3.0	12.9
	50代	185	71.9	42.2	16.8	17.3	41.1	28.6	18.4	1.1	9.7
	60代	170	68.2	47.1	9.4	22.9	48.2	28.2	17.6	1.2	7.6
	70代	212	72.6	50.5	17.5	25.0	54.2	32.1	24.1	0.9	7.1
	80代以上	101	71.3	47.5	16.8	33.7	53.5	40.6	23.8	1.0	10.9
世帯構成別	夫婦	347	72.9	49.3	14.7	23.1	49.9	32.9	24.5	2.9	6.6
	親子(親との二世帯)	151	62.9	44.4	17.2	18.5	40.4	31.8	18.5	2.0	12.6
	親子(子との二世帯)	259	71.8	46.3	13.1	21.2	48.3	30.1	20.1	0.8	6.9
	親子孫(三世帯)	46	76.1	30.4	23.9	28.3	45.7	39.1	13.0	0.0	13.0
	一人暮らし	207	65.7	31.9	3.9	16.9	36.2	15.5	17.4	2.4	16.4
	その他	44	56.8	29.5	11.4	15.9	36.4	27.3	13.6	4.5	15.9
居住年数別	20年以上(転入なし)	239	72.4	40.6	13.4	24.7	44.4	32.6	21.8	2.5	10.5
	20年以上(転入あり)	473	69.1	47.6	13.7	22.0	48.6	27.5	19.9	1.5	8.5
	10~19年(転入なし)	28	75.0	39.3	7.1	25.0	35.7	39.3	21.4	0.0	10.7
	10~19年(転入あり)	146	66.4	47.9	15.8	24.0	47.9	37.0	19.9	2.7	11.0
	5~9年	78	67.9	33.3	9.0	5.1	38.5	19.2	14.1	3.8	10.3
	3~4年	49	69.4	14.3	4.1	10.2	34.7	16.3	24.5	0.0	14.3
	2年以下	48	64.6	33.3	8.3	10.4	20.8	16.7	16.7	4.2	16.7
居住地区別	厚木北	118	76.3	50.8	15.3	19.5	47.5	28.0	22.0	2.5	8.5
	厚木南	62	75.8	53.2	6.5	9.7	33.9	27.4	16.1	1.6	6.5
	依知北	90	70.0	38.9	10.0	23.3	47.8	28.9	24.4	3.3	7.8
	依知南	63	73.0	49.2	19.0	11.1	33.3	25.4	11.1	0.0	12.7
	睦合北	41	68.3	36.6	14.6	17.1	36.6	29.3	22.0	2.4	4.9
	睦合南	91	81.3	46.2	12.1	23.1	52.7	30.8	22.0	1.1	5.5
	睦合西	42	52.4	26.2	2.4	14.3	50.0	33.3	14.3	4.8	11.9
	荻野	110	66.4	39.1	15.5	24.5	42.7	28.2	20.0	1.8	10.9
	小鮎	68	64.7	35.3	14.7	20.6	39.7	23.5	13.2	2.9	11.8
	南毛利	175	68.6	40.0	14.3	20.0	49.1	30.9	19.4	0.6	13.7
	南毛利南	61	67.2	41.0	6.6	27.9	39.3	29.5	21.3	1.6	13.1
	玉川	17	58.8	29.4	17.6	41.2	47.1	35.3	35.3	5.9	5.9
	相川	67	61.2	46.3	13.4	26.9	41.8	26.9	19.4	4.5	10.4
	緑ヶ丘	17	52.9	23.5	23.5	29.4	58.8	47.1	35.3	5.9	5.9
森の里	30	66.7	56.7	10.0	6.7	50.0	23.3	23.3	0.0	20.0	
幸福度別	とても幸せ	139	71.9	46.8	18.0	24.5	51.8	32.4	21.6	1.4	7.9
	幸せ	395	74.7	44.1	14.4	22.0	50.1	31.6	22.3	1.3	6.8
	ふつう	481	64.4	39.7	10.0	19.5	40.1	26.4	17.5	2.9	13.1
	あまり幸せではない	30	66.7	40.0	6.7	16.7	26.7	20.0	33.3	3.3	10.0
	幸せではない	17	64.7	52.9	5.9	5.9	23.5	11.8	5.9	0.0	23.5

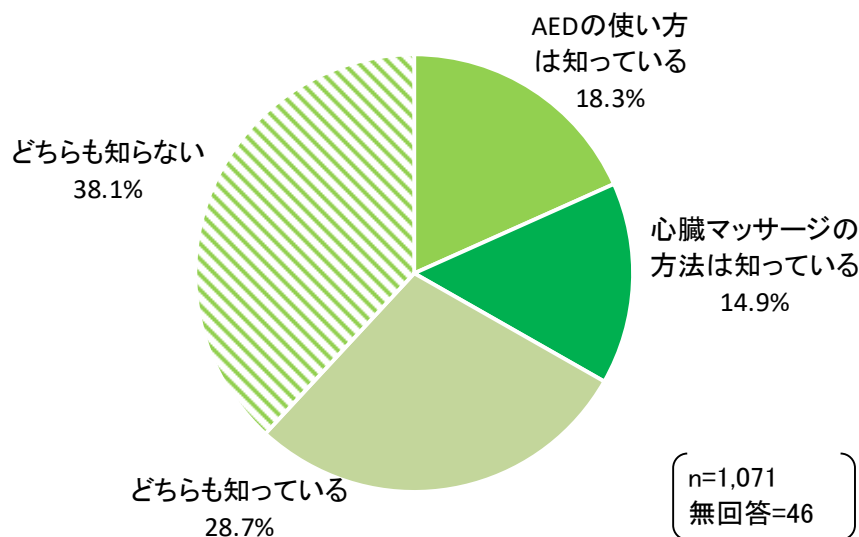
AED の使い方や心臓マッサージの方法を知っていますか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。(B:問2)

AED の使い方や心臓マッサージの方法を知っている市民の割合は 61.9%となっている。項目別では「どちらも知らない」が 38.1%で最も高く、「心臓マッサージの方法は知っている」が 14.9%で最も低くなっている。

#### 【クロス集計】

「どちらも知らない」を性別で見ると、女性(39.2%)が男性(36.0%)より 3.2 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80 代以上が 58.9%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 42.4%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 42.9%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、依知南が 47.1%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せではないが 58.8%で最も高くなっている。

「心臓マッサージの方法は知っている」を性別で見ると、女性(15.4%)が男性(14.5%)より 0.9 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、40 代が 19.1%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（親との二世帯）が 17.5%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入なし）が 23.3%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合南が 19.4%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	A E D の 使 い 方 は 知 っ て い る	心 臓 マ ッ サ ー ジ の 方 法 は 知 っ て い る	ど ち ら も 知 っ て い る	ど ち ら も 知 ら な い
全体		1,071	18.3	14.9	28.7	38.1
性別	男性	447	20.6	14.5	28.9	36.0
	女性	546	16.3	15.4	29.1	39.2
年齢別	10代	21	19.0	14.3	47.6	19.0
	20代	82	23.2	13.4	46.3	17.1
	30代	106	17.0	13.2	45.3	24.5
	40代	188	20.7	19.1	29.3	30.9
	50代	165	21.8	7.9	37.0	33.3
	60代	168	18.5	14.9	24.4	42.3
	70代	230	15.7	17.4	17.4	49.6
80代以上	95	12.6	16.8	11.6	58.9	
世帯構成別	夫婦	314	19.7	14.6	24.5	41.1
	親子（親との二世代）	166	16.3	17.5	32.5	33.7
	親子（子との二世代）	263	19.8	14.8	33.8	31.6
	親子孫（三世代）	62	21.0	16.1	21.0	41.9
	一人暮らし	207	14.5	15.0	29.0	41.5
その他	33	21.2	9.1	27.3	42.4	
居住年数別	20年以上（転入なし）	235	20.4	18.3	25.1	36.2
	20年以上（転入あり）	487	15.4	15.0	26.7	42.9
	10～19年（転入なし）	30	23.3	23.3	30.0	23.3
	10～19年（転入あり）	122	23.8	10.7	31.1	34.4
	5～9年	77	22.1	18.2	29.9	29.9
	3～4年	51	21.6	9.8	37.3	31.4
2年以下	49	12.2	8.2	55.1	24.5	
居住地区別	厚木北	116	20.7	15.5	31.0	32.8
	厚木南	53	17.0	11.3	39.6	32.1
	依知北	68	19.1	13.2	29.4	38.2
	依知南	51	5.9	15.7	31.4	47.1
	睦合北	50	22.0	12.0	24.0	42.0
	睦合南	93	12.9	19.4	35.5	32.3
	睦合西	43	20.9	18.6	25.6	34.9
	荻野	117	23.9	12.8	24.8	38.5
	小鮎	65	20.0	13.8	24.6	41.5
	南毛利	191	23.0	13.6	24.6	38.7
	南毛利南	54	20.4	18.5	14.8	46.3
	玉川	20	10.0	15.0	50.0	25.0
	相川	67	16.4	17.9	28.4	37.3
	緑ヶ丘	29	3.4	17.2	41.4	37.9
森の里	38	10.5	13.2	36.8	39.5	
幸福度別	とても幸せ	117	22.2	15.4	29.1	33.3
	幸せ	383	19.6	16.2	28.7	35.5
	ふつう	484	16.5	13.6	28.3	41.5
	あまり幸せではない	54	18.5	20.4	29.6	31.5
	幸せではない	17	11.8	5.9	23.5	58.8

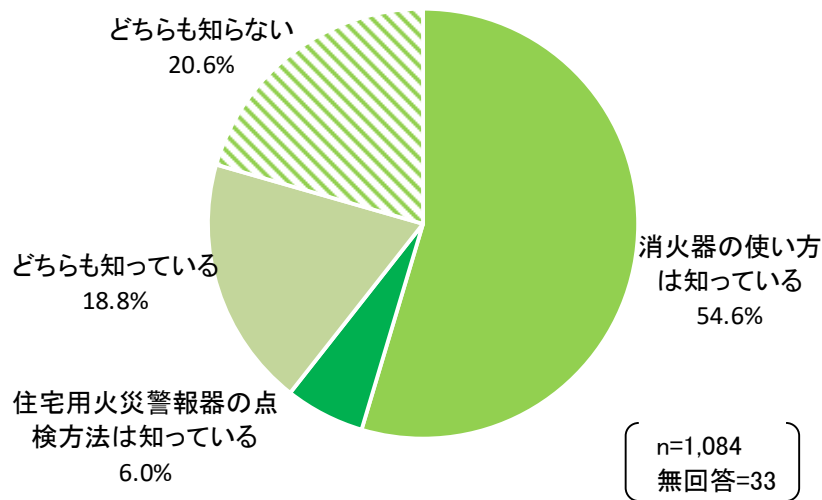
消火器の使い方や住宅用火災警報器の点検方法を知っていますか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。(B:問3)

消火器の使い方や住宅用火災警報器の点検方法を知っている市民の割合は 79.4%となっており、項目としては「消火器の使い方は知っている」が 54.6%で最も高く、「住宅用火災警報器の点検方法は知っている」が 6.0%で最も低くなっている。

#### 【クロス集計】

「消火器の使い方は知っている」を性別で見ると、男性(58.1%)が女性(51.2%)より 6.9ポイント高くなっており、年齢別で見ると、60代以上が 60.1%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 62.5%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4年が 60.8%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が 80.0%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せが 60.1%で最も高くなっている。

「住宅用火災警報器の点検方法は知っている」を性別で見ると、女性(7.2%)が男性(3.8%)より 3.4ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70代が 7.8%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が 8.1%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、5～9年が 9.1%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、森の里が 10.5%で最も高くなっている。





## 【クロス集計】

(単位：%)

		n	消火器の使い方は知っている	住宅用火災警報器の点検方法は知っている	どちらも知っている	どちらも知らない
全体		1,084	54.6	6.0	18.8	20.6
性別	男性	449	58.1	3.8	25.8	12.2
	女性	553	51.2	7.2	13.9	27.7
年齢別	10代	21	38.1	0.0	4.8	57.1
	20代	82	57.3	4.9	8.5	29.3
	30代	106	58.5	3.8	18.9	18.9
	40代	191	50.8	6.8	19.9	22.5
	50代	167	53.9	5.4	21.0	19.8
	60代	173	60.1	5.8	20.8	13.3
	70代	232	56.9	7.8	20.3	15.1
世帯構成別	80代以上	96	44.8	6.3	18.8	30.2
	夫婦	321	57.3	8.1	21.2	13.4
	親子（親との二世帯）	167	60.5	4.2	10.2	25.1
	親子（子との二世帯）	265	50.2	7.2	23.0	19.6
	親子孫（三世帯）	61	49.2	3.3	14.8	32.8
	一人暮らし	214	51.9	4.7	20.6	22.9
居住年数別	その他	32	62.5	0.0	6.3	31.3
	20年以上（転入なし）	236	57.2	5.1	17.4	20.3
	20年以上（転入あり）	496	52.4	6.7	23.0	17.9
	10～19年（転入なし）	30	46.7	3.3	0.0	50.0
	10～19年（転入あり）	126	55.6	5.6	17.5	21.4
	5～9年	77	55.8	9.1	6.5	28.6
	3～4年	51	60.8	3.9	13.7	21.6
居住地区別	2年以下	49	53.1	4.1	28.6	14.3
	厚木北	117	53.8	8.5	17.1	20.5
	厚木南	55	61.8	1.8	25.5	10.9
	依知北	68	58.8	4.4	16.2	20.6
	依知南	55	54.5	7.3	14.5	23.6
	睦合北	48	56.3	0.0	22.9	20.8
	睦合南	94	53.2	7.4	21.3	18.1
	睦合西	43	58.1	4.7	20.9	16.3
	荻野	119	46.2	8.4	23.5	21.8
	小鮎	65	52.3	6.2	20.0	21.5
	南毛利	193	56.0	5.2	16.6	22.3
	南毛利南	54	44.4	9.3	13.0	33.3
	玉川	20	80.0	5.0	5.0	10.0
	相川	68	64.7	1.5	13.2	20.6
幸福度別	緑ヶ丘	31	41.9	6.5	29.0	22.6
	森の里	38	50.0	10.5	28.9	10.5
	とても幸せ	119	50.4	2.5	17.6	29.4
	幸せ	383	60.1	6.0	18.0	15.9
	ふつう	493	51.5	6.9	19.1	22.5
幸福度別	あまり幸せではない	55	60.0	3.6	23.6	12.7
	幸せではない	18	38.9	11.1	16.7	33.3

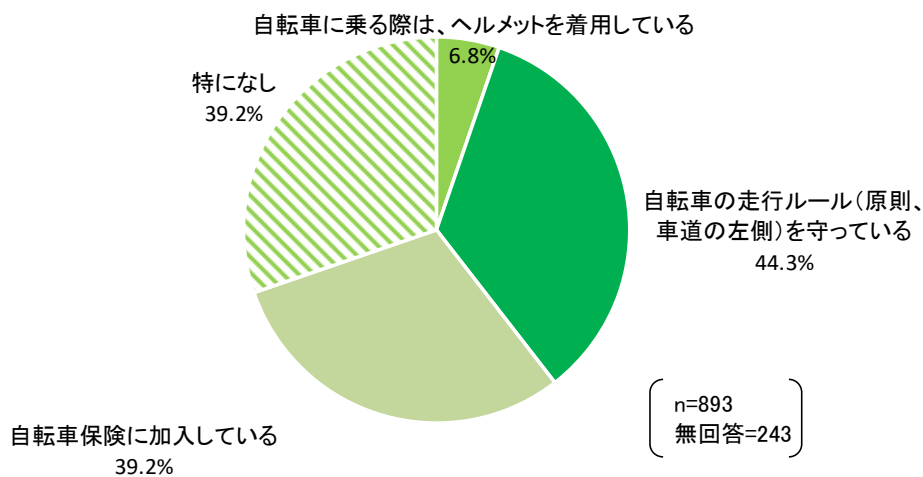
自転車の安全のために心掛けていることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(A：問3)

自転車の安全のために心掛けていることがある市民の割合は 60.8%となっており、項目としては「自転車の走行ルール（原則、車道の左側）を守っている」が 44.3%で最も高く、「自転車に乗る際は、ヘルメットを着用している」が 6.8%で最も低くなっている。

#### 【クロス集計】

「自転車の走行ルール（原則、車道の左側）を守っている」を性別で見ると、男性(48.8%)が女性(40.9%)より 7.9 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10代が 63.2%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（親との二世帯）が 54.3%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19年（転入なし）が 59.3%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が 62.5%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、あまり幸せではないが 51.6%で最も高くなっている。

「自転車に乗る際は、ヘルメットを着用している」を性別で見ると、女性(7.4%)が男性(5.6%)より 1.8 ポイント、高くなっており、年齢別で見ると、30代が 16.8%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（子との二世帯）が 11.4%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19年（転入あり）が 14.3%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が 21.4%を超えて最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	自転車に乗る際は、ヘルメットを着用している	自転車の走行ルール（原則、車道の左側）を守っている	自転車保険に加入している	特になし
全体		893	6.8	44.3	39.2	39.2
性別	男性	391	5.6	48.8	37.1	35.5
	女性	445	7.4	40.9	41.6	42.2
年齢別	10代	19	0.0	63.2	52.6	21.1
	20代	67	1.5	53.7	38.8	41.8
	30代	95	16.8	53.7	41.1	31.6
	40代	189	12.7	42.9	47.1	31.7
	50代	159	2.5	35.8	39.0	45.3
	60代	141	4.3	41.8	33.3	46.8
	70代	140	3.6	45.7	32.9	41.4
	80代以上	67	4.5	41.8	26.9	49.3
世帯構成別	夫婦	268	4.5	40.7	33.6	45.1
	親子（親との二世帯）	129	5.4	54.3	41.1	34.1
	親子（子との二世帯）	228	11.4	44.7	52.6	27.2
	親子孫（三世帯）	42	9.5	42.9	40.5	38.1
	一人暮らし	171	4.7	43.9	31.0	48.5
	その他	34	5.9	29.4	14.7	67.6
居住年数別	20年以上（転入なし）	213	7.5	47.4	33.3	41.8
	20年以上（転入あり）	351	3.4	42.2	39.6	41.0
	10～19年（転入なし）	27	7.4	59.3	44.4	25.9
	10～19年（転入あり）	126	14.3	43.7	42.9	34.9
	5～9年	69	13.0	40.6	46.4	36.2
	3～4年	46	2.2	43.5	32.6	45.7
	2年以下	44	4.5	45.5	31.8	45.5
居住地区別	厚木北	106	1.9	44.3	39.6	37.7
	厚木南	49	8.2	44.9	42.9	34.7
	依知北	77	10.4	36.4	40.3	44.2
	依知南	52	3.8	42.3	36.5	46.2
	睦合北	39	2.6	48.7	30.8	38.5
	睦合南	75	6.7	49.3	45.3	33.3
	睦合西	37	5.4	40.5	54.1	32.4
	荻野	83	7.2	39.8	28.9	48.2
	小鮎	46	4.3	39.1	30.4	50.0
	南毛利	149	9.4	42.3	41.6	38.3
	南毛利南	49	10.2	53.1	42.9	38.8
	玉川	14	21.4	42.9	21.4	35.7
	相川	55	3.6	58.2	38.2	30.9
	緑ヶ丘	16	18.8	62.5	62.5	12.5
	森の里	25	4.0	32.0	12.0	68.0
幸福度別	とても幸せ	114	14.9	49.1	50.9	31.6
	幸せ	329	6.4	46.8	39.8	36.5
	ふつう	388	5.2	40.5	35.1	44.8
	あまり幸せではない	31	6.5	51.6	38.7	32.3
	幸せではない	13	0.0	30.8	7.7	69.2

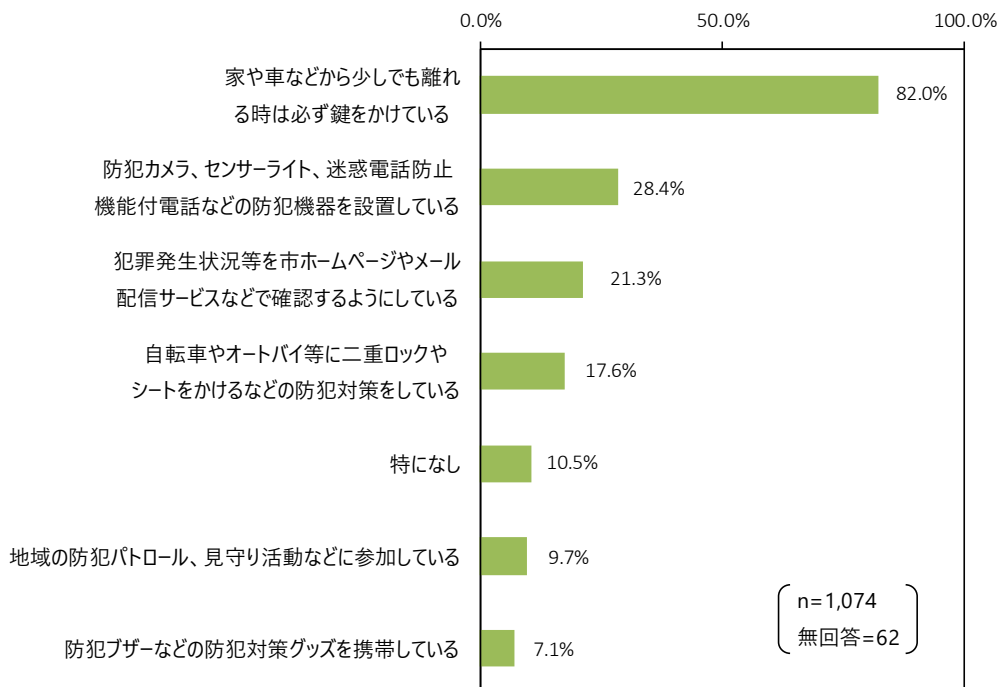
防犯等の対策について心掛けていることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(A：問4)

防犯等の対策について心掛けていることがある市民の割合は 89.5%となっており、項目としては「家や車などから少しでも離れる時は必ず鍵をかけている」が 82.0%で最も高く、「防犯ブザーなどの防犯対策グッズを携帯している」が 7.1%で最も低くなっている。

#### 【クロス集計】

「家や車などから少しでも離れる時は必ず鍵をかけている」を性別で見ると、女性(82.9%)が男性(81.1%)より 1.8 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70代が 85.1%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が 86.7%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19年(転入あり)が 85.8%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が 87.5%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 87.0%で最も高くなっている。

「防犯ブザーなどの防犯対策グッズを携帯している」を性別で見ると、女性(8.7%)が男性(4.9%)より 3.8 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、30代が 14.4%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子(子との二世帯)が 9.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19年(転入あり)が 14.9%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、依知南が 11.5%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	防犯ブザーなどの防犯対策グッズを携帯している	防犯カメラ、センサーライト、迷惑電話防止機能付電話などの防犯機器を設置している	犯罪発生状況等を市ホームページやメール配信などで確認するようにしている	家や車などから少しでも離れる時は必ず鍵をかけている	自転車やオートバイ等に二重ロックやシートをかけるなどの防犯対策をしている	地域の防犯パトロール、見守り活動などに参加している	特になし
全体		1,074	7.1	28.4	21.3	82.0	17.6	9.7	10.5
性別	男性	449	4.9	24.9	18.7	81.1	17.8	10.0	13.4
	女性	543	8.7	29.8	23.6	82.9	18.0	7.7	9.0
年齢別	10代	20	5.0	20.0	10.0	60.0	30.0	0.0	20.0
	20代	67	4.5	13.4	11.9	76.1	19.4	1.5	19.4
	30代	104	14.4	27.9	25.0	81.7	21.2	3.8	8.7
	40代	200	9.0	30.0	27.5	81.0	25.0	4.5	11.0
	50代	182	2.2	28.0	21.4	81.3	16.5	7.7	9.9
	60代	169	4.7	32.0	22.5	84.0	15.4	10.7	11.2
	70代	208	8.2	27.4	20.2	85.1	12.0	16.8	8.7
	80代以上	100	7.0	37.0	16.0	85.0	12.0	12.0	10.0
世帯構成別	夫婦	346	6.1	33.8	23.4	86.7	19.1	12.7	7.5
	親子（親との二世帯）	151	7.3	34.4	22.5	79.5	12.6	4.6	14.6
	親子（子との二世帯）	255	9.0	29.0	25.1	82.4	20.0	10.6	7.1
	親子孫（三世帯）	45	4.4	37.8	24.4	77.8	28.9	11.1	13.3
	一人暮らし その他	203 42	5.4 7.1	15.3 19.0	14.8 14.3	75.9 85.7	13.3 16.7	3.4 4.8	18.7 9.5
居住年数別	20年以上（転入なし）	237	6.3	34.2	21.5	80.2	17.3	12.2	13.9
	20年以上（転入あり）	471	5.3	29.7	19.7	83.9	14.6	9.8	8.7
	10～19年（転入なし）	28	7.1	14.3	21.4	75.0	21.4	3.6	14.3
	10～19年（転入あり）	141	14.9	34.8	27.0	85.8	24.8	6.4	4.3
	5～9年	77	10.4	23.4	27.3	76.6	18.2	1.3	16.9
	3～4年	48	4.2	10.4	16.7	77.1	16.7	8.3	18.8
	2年以下	47	2.1	8.5	17.0	80.9	23.4	2.1	14.9
居住地区別	厚木北	120	5.8	16.7	24.2	81.7	13.3	5.8	14.2
	厚木南	61	6.6	24.6	16.4	83.6	11.5	6.6	8.2
	依知北	90	8.9	37.8	22.2	76.7	15.6	5.6	11.1
	依知南	61	11.5	41.0	26.2	86.9	19.7	8.2	3.3
	睦合北	40	5.0	25.0	20.0	80.0	15.0	20.0	15.0
	睦合南	90	5.6	24.4	17.8	86.7	24.4	10.0	7.8
	睦合西	42	9.5	16.7	26.2	83.3	19.0	9.5	4.8
	荻野	112	9.8	38.4	21.4	86.6	14.3	8.9	8.0
	小鮎	66	6.1	31.8	13.6	80.3	12.1	6.1	10.6
	南毛利	170	6.5	28.2	20.6	80.6	22.9	8.2	12.9
	南毛利南	61	4.9	27.9	23.0	85.2	14.8	11.5	13.1
	玉川	16	6.3	50.0	18.8	87.5	18.8	6.3	6.3
	相川	66	6.1	22.7	24.2	75.8	21.2	10.6	18.2
	緑ヶ丘	17	5.9	47.1	35.3	82.4	41.2	11.8	5.9
	森の里	28	7.1	21.4	25.0	71.4	7.1	14.3	10.7
幸福度別	とても幸せ	138	8.0	28.3	21.0	87.0	21.0	15.2	5.1
	幸せ	391	8.7	31.2	24.6	84.9	16.1	10.5	8.4
	ふつう	475	5.5	27.6	18.7	79.8	17.5	6.3	13.5
	あまり幸せではない	30	10.0	16.7	26.7	80.0	20.0	0.0	10.0
	幸せではない	16	6.3	12.5	25.0	43.8	6.3	6.3	37.5

## 2-3-2 輝き政策

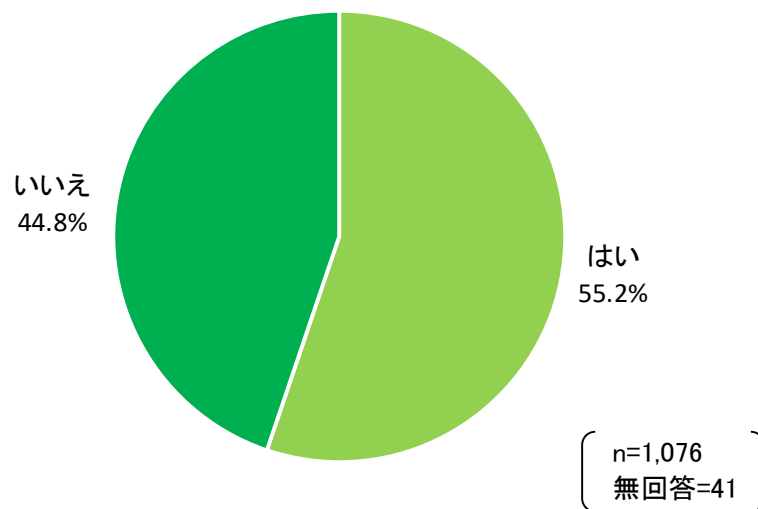
地域の人と日常生活で関わりがありますか。(B:問4)

地域の人と日常生活で関わりがあると思う市民の割合は、「はい」が 55.2%となっており、「いいえ」が 44.8%となっている。

### 【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(59.8%)が男性(49.9%)より 9.9 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70 代が 72.7%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が 67.7%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 63.4%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、依知北が 66.7%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せが 66.7%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(50.1%)が女性(40.2%)より 9.9 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20 代が 67.1%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 63.6%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入なし）が 70.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、厚木北が 55.7%で最も高くなっている。



## 【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		1,076	55.2	44.8
性別	男性	449	49.9	50.1
	女性	547	59.8	40.2
年齢別	10代	21	42.9	57.1
	20代	82	32.9	67.1
	30代	107	36.4	63.6
	40代	187	43.9	56.1
	50代	163	52.1	47.9
	60代	171	62.6	37.4
	70代	231	72.7	27.3
	80代以上	97	72.2	27.8
世帯構成別	夫婦	318	65.4	34.6
	親子（親との二世代）	164	39.6	60.4
	親子（子との二世代）	263	62.4	37.6
	親子孫（三世代）	62	67.7	32.3
	一人暮らし	212	42.9	57.1
	その他	33	36.4	63.6
居住年数別	20年以上（転入なし）	232	61.6	38.4
	20年以上（転入あり）	492	63.4	36.6
	10～19年（転入なし）	30	30.0	70.0
	10～19年（転入あり）	124	46.8	53.2
	5～9年	78	38.5	61.5
	3～4年	50	32.0	68.0
	2年以下	48	33.3	66.7
居住地区別	厚木北	115	44.3	55.7
	厚木南	55	50.9	49.1
	依知北	69	66.7	33.3
	依知南	54	61.1	38.9
	睦合北	47	66.0	34.0
	睦合南	93	58.1	41.9
	睦合西	43	51.2	48.8
	荻野	117	58.1	41.9
	小鮎	65	60.0	40.0
	南毛利	193	52.3	47.7
	南毛利南	53	49.1	50.9
	玉川	19	57.9	42.1
	相川	68	50.0	50.0
	緑ヶ丘	31	58.1	41.9
	森の里	38	65.8	34.2
	幸福度別	とても幸せ	117	64.1
幸せ		381	66.7	33.3
ふつう		486	48.1	51.9
あまり幸せではない		56	30.4	69.6
幸せではない		18	22.2	77.8

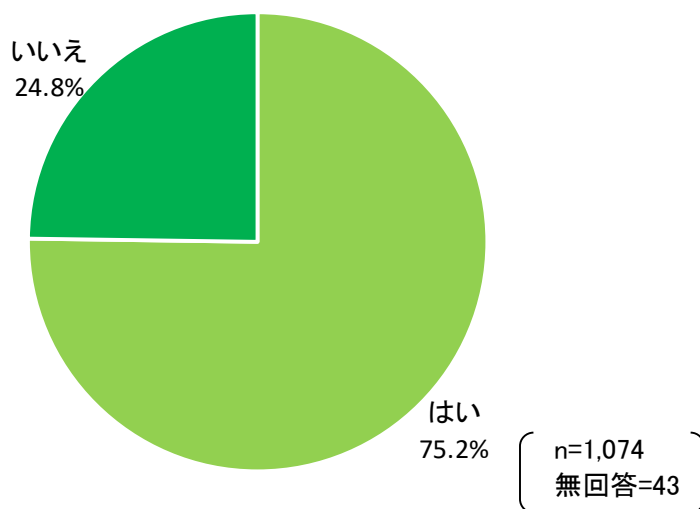
生きがいを持って生活を送っていますか。(B：問5)

生きがいを持って生活を送っている市民の割合は、「はい」が75.2%となっており、「いいえ」が24.8%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(76.9%)が男性(75.1%)より1.8ポイント、高くなっており、年齢別で見ると、80代以上が79.3%となり、最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が80.4%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20年以上(転入なし)が79.1%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合西が83.3%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが94.9%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(24.9%)が女性(23.1%)より1.8ポイント、高くなっており、年齢別で見ると、50代が34.1%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、一人暮らしが31.6%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19年(転入なし)が30.0%と最も高くなっている。居住地区別で見ると、南毛利南が35.8%で最も高くなっている。





## 【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		1,074	75.2	24.8
性別	男性	445	75.1	24.9
	女性	546	76.9	23.1
年齢別	10代	21	71.4	28.6
	20代	82	75.6	24.4
	30代	107	75.7	24.3
	40代	189	77.8	22.2
	50代	164	65.9	34.1
	60代	168	79.2	20.8
	70代	233	77.7	22.3
	80代以上	92	79.3	20.7
世帯構成別	夫婦	316	80.4	19.6
	親子（親との二世代）	165	71.5	28.5
	親子（子との二世代）	261	79.7	20.3
	親子孫（三世代）	60	75.0	25.0
	一人暮らし	215	68.4	31.6
	その他	32	68.8	31.3
居住年数別	20年以上（転入なし）	230	79.1	20.9
	20年以上（転入あり）	491	74.9	25.1
	10～19年（転入なし）	30	70.0	30.0
	10～19年（転入あり）	124	74.2	25.8
	5～9年	79	77.2	22.8
	3～4年	51	78.4	21.6
	2年以下	49	73.5	26.5
居住地区別	厚木北	116	81.9	18.1
	厚木南	55	78.2	21.8
	依知北	68	70.6	29.4
	依知南	54	68.5	31.5
	睦合北	48	77.1	22.9
	睦合南	92	78.3	21.7
	睦合西	42	83.3	16.7
	荻野	119	79.0	21.0
	小鮎	64	78.1	21.9
	南毛利	191	73.3	26.7
	南毛利南	53	64.2	35.8
	玉川	20	65.0	35.0
	相川	67	73.1	26.9
	緑ヶ丘	31	71.0	29.0
	森の里	38	81.6	18.4
幸福度別	とても幸せ	118	94.9	5.1
	幸せ	384	89.6	10.4
	ふつう	481	65.5	34.5
	あまり幸せではない	56	39.3	60.7
	幸せではない	18	16.7	83.3

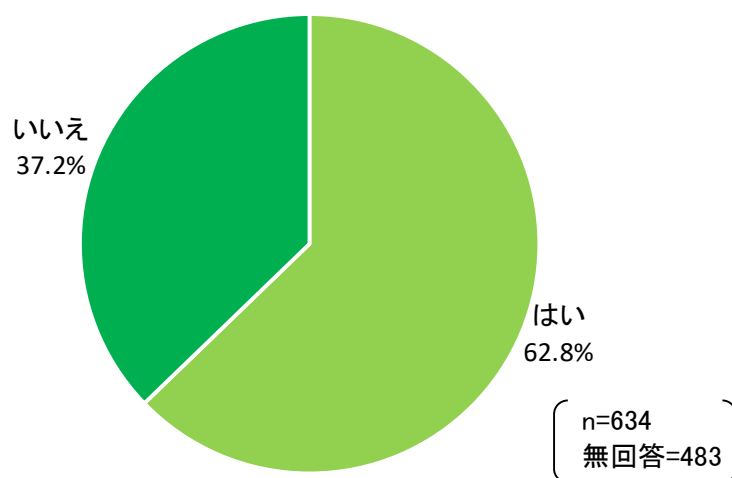
子育てについて困ったときに、気軽に相談できる相手がありますか。(B：問6)

子育てについて困ったときに、気軽に相談できる相手がいる市民の割合は、「はい」が62.8%となっており、「いいえ」が37.2%となっている。

#### 【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(72.6%)が男性(49.4%)より23.2ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70代が68.6%で、最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫(三世代)が82.5%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19年(転入あり)が70.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が82.4%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが90.7%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(50.6%)が女性(27.4%)より23.2ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80代が55.2%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、一人暮らしが59.8%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、2年以下が52.8%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、南毛利南が46.7%で最も高くなっている。



## 【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		634	62.8	37.2
性別	男性	263	49.4	50.6
	女性	332	72.6	27.4
年齢別	10代	15	53.3	46.7
	20代	68	60.3	39.7
	30代	83	65.1	34.9
	40代	152	66.4	33.6
	50代	122	63.9	36.1
	60代	89	58.4	41.6
	70代	70	68.6	31.4
	80代以上	29	44.8	55.2
世帯構成別	夫婦	151	59.6	40.4
	親子（親との二世代）	107	54.2	45.8
	親子（子との二世代）	215	77.7	22.3
	親子孫（三世代）	40	82.5	17.5
	一人暮らし	87	40.2	59.8
	その他	24	41.7	58.3
居住年数別	20年以上（転入なし）	141	67.4	32.6
	20年以上（転入あり）	242	63.2	36.8
	10～19年（転入なし）	22	54.5	45.5
	10～19年（転入あり）	90	70.0	30.0
	5～9年	61	60.7	39.3
	3～4年	34	55.9	44.1
	2年以下	36	47.2	52.8
居住地区別	厚木北	73	54.8	45.2
	厚木南	30	76.7	23.3
	依知北	32	59.4	40.6
	依知南	27	63.0	37.0
	睦合北	22	68.2	31.8
	睦合南	55	63.6	36.4
	睦合西	28	67.9	32.1
	荻野	76	67.1	32.9
	小鮎	42	61.9	38.1
	南毛利	110	59.1	40.9
	南毛利南	30	53.3	46.7
	玉川	15	73.3	26.7
	相川	44	61.4	38.6
	緑ヶ丘	17	82.4	17.6
	森の里	25	56.0	44.0
幸福度別	とても幸せ	75	90.7	9.3
	幸せ	229	73.4	26.6
	ふつう	276	52.2	47.8
	あまり幸せではない	37	32.4	67.6
	幸せではない	12	16.7	83.3

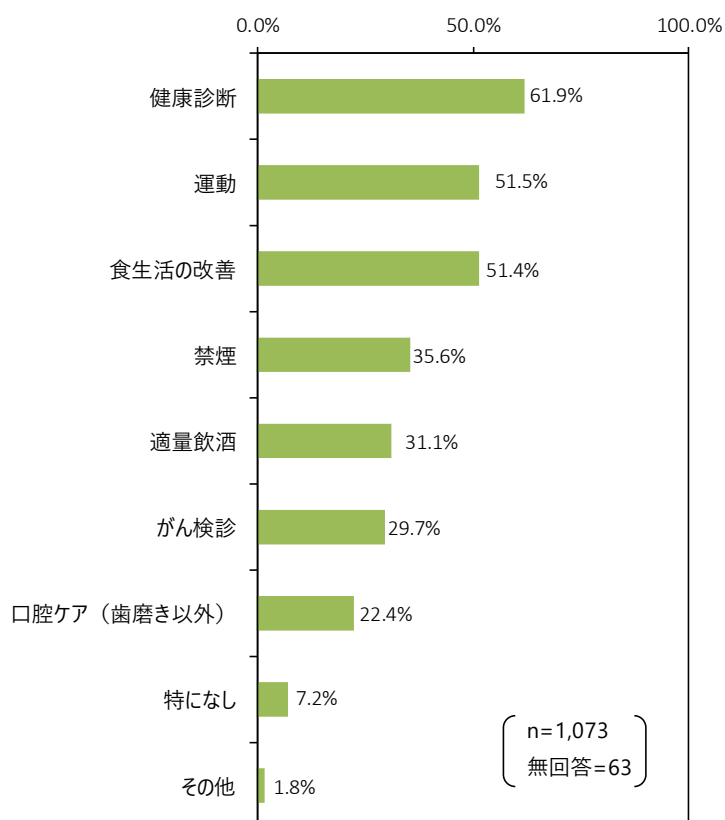
健康増進のために取り組んでいることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(A：問5)

健康増進のために取り組んでいることがある市民の割合は 92.8%となっており、項目としては、その他を除くと「健康診断」が 61.9%で最も高く、「特になし」が 7.2%で最も低くなっている。

#### 【クロス集計】

「健康診断」を性別で見ると、男性(64.6%)が女性(60.0%)より 4.6 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、60代が 70.9%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子(子との二世帯)が 69.3%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20年以上(転入なし)と 20年以上(転入あり)が同率で 64.1%と最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合北が 75.0%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 66.7%で最も高くなっている。

「特になし」を性別で見ると、女性(8.3%)が男性(6.2%)より 2.1 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10代が 25.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子(親との二世帯)が 17.4%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19年(転入なし)が 17.9%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合西が 11.9%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	食生活の改善	運動	禁煙	適量飲酒	(口腔ケア （歯磨き以外）	健康診断	がん検診	その他	特になし
全体		1,073	51.4	51.5	35.6	31.1	22.4	61.9	29.7	1.8	7.2
性別	男性	449	49.4	56.3	44.8	40.5	19.4	64.6	25.6	1.8	6.2
	女性	543	53.8	47.9	29.7	23.9	24.3	60.0	33.0	2.0	8.3
年齢別	10代	20	30.0	40.0	30.0	15.0	10.0	20.0	5.0	0.0	25.0
	20代	67	40.3	50.7	38.8	31.3	20.9	38.8	6.0	3.0	14.9
	30代	106	47.2	44.3	34.0	39.6	24.5	60.4	16.0	0.0	12.3
	40代	199	46.2	43.2	26.1	26.1	16.1	57.8	20.1	1.5	10.1
	50代	185	49.2	42.2	31.9	29.2	19.5	67.6	30.3	2.2	8.1
	60代	165	58.8	56.4	35.8	32.1	26.7	70.9	37.0	2.4	4.2
	70代	209	54.5	66.0	48.8	35.9	24.9	64.1	43.1	2.4	2.9
	80代以上	101	59.4	60.4	39.6	30.7	27.7	67.3	43.6	1.0	5.0
世帯構成別	夫婦	340	54.7	58.5	40.3	37.1	22.4	66.5	35.6	1.2	4.1
	親子（親との二世帯）	155	45.2	51.0	30.3	23.9	21.3	49.7	16.1	3.2	17.4
	親子（子との二世帯）	254	46.9	44.5	38.2	29.9	22.0	69.3	38.2	0.8	7.1
	親子孫（三世帯）	47	46.8	44.7	36.2	34.0	21.3	63.8	27.7	0.0	2.1
	一人暮らし	207	55.6	53.1	30.0	29.5	22.7	57.0	22.2	2.9	8.7
	その他	41	53.7	36.6	41.5	24.4	22.0	46.3	14.6	4.9	7.3
居住年数別	20年以上（転入なし）	237	50.2	53.2	41.4	34.2	23.2	64.1	25.3	1.3	8.4
	20年以上（転入あり）	471	54.1	56.7	37.2	30.4	23.6	64.1	37.2	2.1	5.3
	10～19年（転入なし）	28	35.7	39.3	21.4	21.4	7.1	32.1	7.1	0.0	17.9
	10～19年（転入あり）	144	50.7	45.8	30.6	33.3	20.1	61.8	29.9	1.4	8.3
	5～9年	78	48.7	41.0	28.2	25.6	19.2	62.8	25.6	2.6	12.8
	3～4年	50	50.0	44.0	36.0	28.0	18.0	62.0	14.0	4.0	6.0
	2年以下	44	43.2	47.7	31.8	34.1	25.0	47.7	13.6	0.0	13.6
居住地区別	厚木北	117	58.1	51.3	41.0	34.2	23.1	66.7	32.5	2.6	6.0
	厚木南	60	53.3	55.0	28.3	23.3	25.0	68.3	31.7	0.0	6.7
	依知北	91	45.1	48.4	39.6	37.4	20.9	60.4	24.2	3.3	9.9
	依知南	64	51.6	64.1	32.8	32.8	23.4	50.0	28.1	1.6	4.7
	睦合北	40	42.5	37.5	37.5	35.0	15.0	75.0	30.0	0.0	5.0
	睦合南	90	46.7	56.7	38.9	27.8	21.1	61.1	33.3	0.0	7.8
	睦合西	42	50.0	50.0	40.5	26.2	26.2	59.5	28.6	0.0	11.9
	荻野	109	50.5	56.0	30.3	32.1	21.1	64.2	38.5	1.8	7.3
	小鮎	66	47.0	43.9	34.8	16.7	15.2	50.0	22.7	3.0	10.6
	南毛利	171	49.7	48.0	36.8	33.3	26.9	63.2	28.7	3.5	10.5
	南毛利南	62	48.4	51.6	40.3	30.6	17.7	62.9	29.0	1.6	6.5
	玉川	17	70.6	52.9	23.5	35.3	11.8	52.9	11.8	0.0	5.9
	相川	68	64.7	50.0	30.9	29.4	25.0	61.8	29.4	1.5	4.4
	緑ヶ丘	16	43.8	56.3	37.5	50.0	12.5	68.8	31.3	0.0	6.3
	森の里	30	50.0	60.0	43.3	36.7	26.7	63.3	30.0	0.0	0.0
幸福度別	とても幸せ	135	66.7	68.1	43.0	35.6	30.4	66.7	38.5	3.7	3.7
	幸せ	391	54.7	58.6	38.4	34.8	23.3	63.4	30.9	1.0	4.9
	ふつう	478	45.2	42.5	32.2	26.8	18.6	60.9	28.2	2.1	10.5
	あまり幸せではない	30	40.0	43.3	40.0	36.7	33.3	56.7	16.7	0.0	10.0
	幸せではない	17	41.2	29.4	17.6	23.5	11.8	35.3	0.0	0.0	23.5

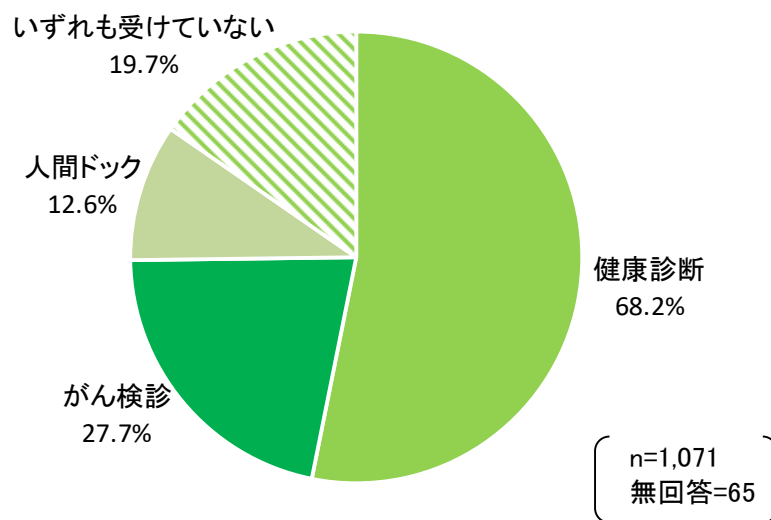
過去1年間に、健康診断やがん検診、人間ドックを受けましたか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(A：問6)

過去1年間に、健康診断やがん検診、人間ドックを受けた市民の割合は、80.3%となっており、項目としては「健康診断」が68.2%で最も高く、「人間ドック」が12.6%で最も低くなっている。

#### 【クロス集計】

「健康診断」を性別で見ると、男性(68.2%)が女性(67.2%)より1.0ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80代が76.8%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が71.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、5～9年が78.2%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合西が83.3%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せが70.6%で最も高くなっている。

「人間ドック」を性別で見ると、男性(16.6%)が女性(10.1%)より6.5ポイント高くなっており、年齢別で見ると、50代が19.9%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子(子との二世帯)が18.5%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20年以上(転入なし)が16.9%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、厚木南が23.3%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	健康診断	がん検診	人間ドック	いずれも受けていない
全体		1,071	68.2	27.7	12.6	19.7
性別	男性	446	68.2	22.0	16.6	17.3
	女性	542	67.2	33.4	10.1	22.3
年齢別	10代	19	36.8	5.3	0.0	63.2
	20代	67	73.1	4.5	0.0	26.9
	30代	105	74.3	17.1	12.4	18.1
	40代	199	66.8	18.1	16.1	21.6
	50代	186	69.4	29.0	19.9	12.9
	60代	166	66.3	28.9	14.5	19.3
	70代	208	63.9	43.8	9.6	21.6
世帯構成別	80代以上	99	76.8	42.4	8.1	16.2
	夫婦	338	71.0	33.1	10.9	15.4
	親子（親との二世帯）	154	61.0	18.2	7.8	29.2
	親子（子との二世帯）	254	70.5	33.1	18.5	16.5
	親子孫（三世帯）	46	56.5	32.6	15.2	28.3
居住年数別	一人暮らし	207	67.6	17.9	12.6	22.2
	その他	42	69.0	26.2	4.8	28.6
	20年以上（転入なし）	237	70.5	25.3	16.9	17.3
	20年以上（転入あり）	469	66.3	35.0	11.1	20.3
	10～19年（転入なし）	27	51.9	11.1	7.4	44.4
	10～19年（転入あり）	143	67.8	22.4	16.1	19.6
	5～9年	78	78.2	21.8	10.3	17.9
居住地区別	3～4年	51	72.5	19.6	9.8	15.7
	2年以下	44	65.9	13.6	9.1	25.0
	厚木北	116	67.2	31.0	19.0	19.0
	厚木南	60	75.0	28.3	23.3	13.3
	依知北	90	72.2	23.3	11.1	20.0
	依知南	63	57.1	25.4	11.1	30.2
	睦合北	40	80.0	27.5	5.0	10.0
	睦合南	90	66.7	28.9	10.0	21.1
	睦合西	42	83.3	23.8	7.1	9.5
	荻野	110	70.0	37.3	11.8	18.2
	小鮎	65	64.6	21.5	10.8	24.6
	南毛利	171	66.1	28.1	13.5	20.5
	南毛利南	62	67.7	30.6	14.5	17.7
	玉川	17	64.7	23.5	11.8	23.5
	相川	68	66.2	23.5	10.3	23.5
緑ヶ丘	16	81.3	31.3	0.0	18.8	
森の里	30	60.0	30.0	13.3	20.0	
幸福度別	とても幸せ	135	66.7	31.1	18.5	17.8
	幸せ	388	70.6	31.4	14.4	16.8
	ふつう	478	67.8	25.9	10.5	21.8
	あまり幸せではない	30	60.0	16.7	3.3	30.0
	幸せではない	17	64.7	0.0	0.0	35.3

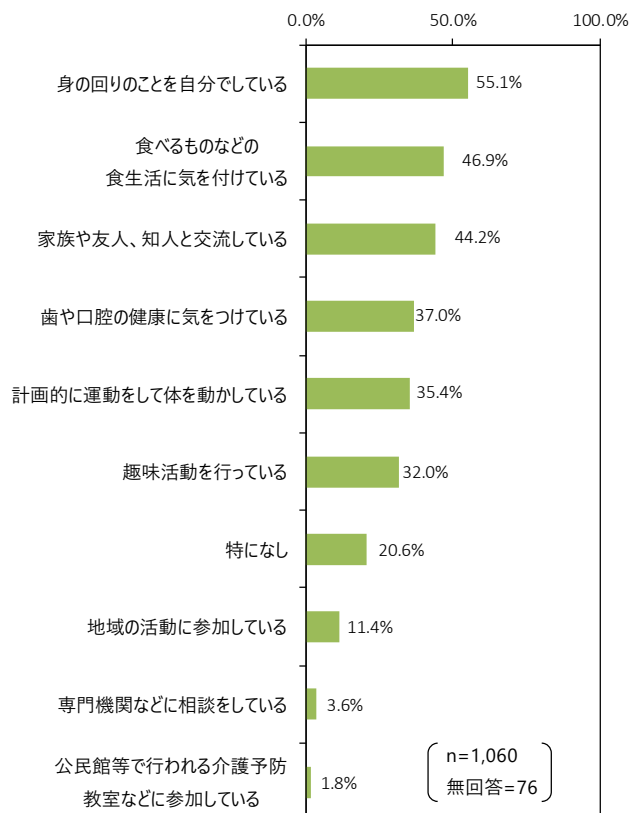
認知症や寝たきりにならないように、取り組んでいることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(A：問7)

認知症や寝たきりにならないように、取り組んでいることがある市民の割合は 79.4%となっており、項目としては「身の回りのことを自分でしている」が 55.1%で最も高く、「公民館等で行われる介護予防教室などに参加している」が 1.8%で最も低くなっている。

#### 【クロス集計】

「身の回りのことを自分でしている」を性別で見ると、女性(58.7%)が男性(48.8%)より 9.9 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80 代が 81.4%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、一人暮らしが 65.4%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 65.6%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、厚木北が 64.1%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 58.0%で最も高くなっている。

「公民館等で行われる介護予防教室などに参加している」を性別で見ると、女性(1.5%)が男性(1.4%)より 0.1 ポイント、高くなっており、年齢別で見ると、80 代以上が 5.9%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が 2.7%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入なし）が 2.1%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、森の里が 3.3%で最も高くなっている。





【クロス集計】

(単位：%)

	n	室公民館等 などに参加 している	計画的に 運動をし て体を動 かしている	食べるもの などの食 生活に気 をつけてい る	趣味活動 を行って いる	歯や口腔 の健康に 気をつけ ている	専門機 関などに 相談をし ている	身の回り のことを 自分でし ている	家族や友 人、知人 と交流し ている	地域の活 動に参加 している	特になし	
全体	1,060	1.8	35.4	46.9	32.0	37.0	3.6	55.1	44.2	11.4	20.6	
性別	男性	443	1.4	36.1	43.3	35.0	34.1	3.6	48.8	34.3	12.6	21.7
	女性	535	1.5	33.3	48.6	29.2	38.3	3.4	58.7	51.0	10.1	20.9
年齢別	10代	20	0.0	25.0	30.0	35.0	25.0	0.0	20.0	45.0	0.0	35.0
	20代	67	1.5	26.9	19.4	31.3	14.9	3.0	26.9	32.8	1.5	44.8
	30代	102	0.0	25.5	35.3	26.5	26.5	2.0	35.3	30.4	1.0	31.4
	40代	194	0.5	20.6	31.4	19.6	27.8	2.1	38.7	29.4	5.2	34.5
	50代	182	0.0	28.6	40.1	28.6	36.8	1.1	49.5	44.0	8.8	25.3
	60代	164	0.0	42.7	59.8	32.3	43.9	3.0	64.0	47.6	11.6	9.8
	70代	209	3.8	50.2	61.2	45.5	47.4	7.7	77.0	56.5	23.0	6.2
	80代以上	102	5.9	50.0	68.6	38.2	49.0	5.9	81.4	60.8	24.5	4.9
世帯構成別	夫婦	337	2.7	44.5	52.5	38.9	39.5	4.5	59.1	51.0	15.1	13.9
	親子（親との二世帯）	151	0.7	27.2	37.1	24.5	32.5	4.0	36.4	37.7	3.3	29.8
	親子（子との二世帯）	247	0.8	32.4	41.7	29.1	35.6	2.4	53.0	44.9	13.8	23.5
	親子孫（三世帯）	47	0.0	25.5	34.0	27.7	36.2	2.1	51.1	46.8	17.0	31.9
	一人暮らし その他	208 42	1.9 0.0	34.1 23.8	51.4 50.0	31.7 19.0	36.5 31.0	3.4 2.4	65.4 47.6	37.5 28.6	8.2 4.8	18.8 28.6
居住年数別	20年以上（転入なし）	235	2.1	31.1	43.0	32.8	31.9	4.7	50.6	43.8	15.7	22.6
	20年以上（転入あり）	465	1.9	41.9	55.9	34.2	44.1	4.1	65.6	52.7	14.8	12.0
	10～19年（転入なし）	28	0.0	25.0	21.4	25.0	21.4	0.0	25.0	32.1	0.0	32.1
	10～19年（転入あり）	142	1.4	31.0	39.4	34.5	30.3	2.1	48.6	33.8	4.9	28.9
	5～9年	76	1.3	22.4	35.5	15.8	35.5	1.3	38.2	27.6	5.3	38.2
	3～4年	51	0.0	33.3	41.2	31.4	27.5	2.0	39.2	33.3	2.0	31.4
	2年以下	43	0.0	34.9	37.2	27.9	27.9	4.7	53.5	34.9	0.0	27.9
居住地区別	厚木北	117	0.9	34.2	50.4	29.9	36.8	2.6	64.1	47.9	8.5	19.7
	厚木南	58	1.7	41.4	39.7	32.8	36.2	6.9	51.7	39.7	10.3	20.7
	依知北	90	2.2	32.2	35.6	23.3	31.1	4.4	45.6	35.6	13.3	20.0
	依知南	65	1.5	43.1	46.2	32.3	30.8	1.5	55.4	44.6	7.7	16.9
	睦合北	40	0.0	25.0	45.0	35.0	27.5	7.5	47.5	35.0	12.5	20.0
	睦合南	88	2.3	40.9	55.7	40.9	48.9	5.7	54.5	47.7	17.0	13.6
	睦合西	42	0.0	35.7	52.4	31.0	42.9	2.4	57.1	47.6	7.1	19.0
	荻野	110	0.9	40.0	49.1	30.0	38.2	4.5	53.6	44.5	10.9	19.1
	小鮎	63	3.2	34.9	44.4	22.2	38.1	1.6	58.7	46.0	9.5	30.2
	南毛利	168	1.8	32.1	43.5	32.7	38.1	2.4	53.6	41.7	11.3	24.4
	南毛利南	61	1.6	41.0	49.2	37.7	34.4	3.3	57.4	49.2	13.1	24.6
	玉川	16	0.0	31.3	56.3	43.8	25.0	0.0	62.5	56.3	12.5	25.0
	相川	68	2.9	30.9	48.5	30.9	38.2	4.4	63.2	52.9	13.2	17.6
	緑ヶ丘	16	0.0	18.8	50.0	43.8	25.0	6.3	56.3	50.0	25.0	18.8
	森の里	30	3.3	30.0	50.0	33.3	40.0	0.0	46.7	30.0	6.7	20.0
幸福度別	とても幸せ	131	4.6	47.3	59.5	45.0	46.6	6.1	58.0	53.4	19.8	16.0
	幸せ	387	1.6	41.1	48.8	35.9	39.0	4.1	53.7	48.3	12.4	17.3
	ふつう	474	1.1	29.7	43.9	25.7	33.8	2.7	56.5	40.5	9.1	23.0
	あまり幸せではない 幸せではない	30 17	0.0 0.0	16.7 17.6	26.7 29.4	23.3 29.4	26.7 17.6	0.0 0.0	40.0 41.2	20.0 17.6	0.0 5.9	36.7 41.2

### 2-3-3 成長政策

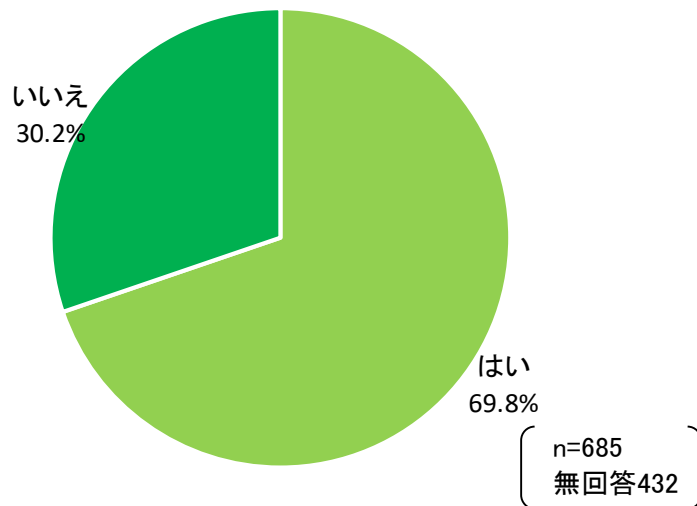
子どもたちの心に思いやりの気持ちが育っていると思いますか。(B：問7)

子どもたちの心に思いやりの気持ちが育っていると思う市民の割合は、「はい」が69.8%となっており、「いいえ」が30.2%となっている。

#### 【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(75.0%)が男性(65.1%)より9.9ポイント高くなっており、年齢別で見ると、50代が73.6%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子(子と二世帯)が81.3%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、5～9年が78.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、森の里が88.5%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが87.8%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(34.9%)が女性(25.0%)より9.9ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10代が35.3%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が45.8%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4年が41.7%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が40.0%で最も高くなっている。



## 【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		685	69.8	30.2
性別	男性	292	65.1	34.9
	女性	348	75.0	25.0
年齢別	10代	17	64.7	35.3
	20代	70	70.0	30.0
	30代	80	68.8	31.3
	40代	152	72.4	27.6
	50代	125	73.6	26.4
	60代	106	65.1	34.9
	70代	83	71.1	28.9
	80代以上	45	66.7	33.3
世帯構成別	夫婦	166	65.7	34.3
	親子（親との二世代）	119	68.1	31.9
	親子（子との二世代）	219	81.3	18.7
	親子孫（三世代）	44	72.7	27.3
	一人暮らし	99	58.6	41.4
	その他	24	54.2	45.8
居住年数別	20年以上（転入なし）	159	68.6	31.4
	20年以上（転入あり）	274	70.4	29.6
	10～19年（転入なし）	23	60.9	39.1
	10～19年（転入あり）	96	77.1	22.9
	5～9年	59	78.0	22.0
	3～4年	36	58.3	41.7
	2年以下	30	66.7	33.3
居住地区別	厚木北	77	71.4	28.6
	厚木南	33	66.7	33.3
	依知北	38	65.8	34.2
	依知南	30	76.7	23.3
	睦合北	22	68.2	31.8
	睦合南	56	67.9	32.1
	睦合西	28	75.0	25.0
	荻野	84	66.7	33.3
	小鮎	46	71.7	28.3
	南毛利	124	67.7	32.3
	南毛利南	30	70.0	30.0
	玉川	15	60.0	40.0
	相川	46	76.1	23.9
	緑ヶ丘	19	68.4	31.6
	森の里	26	88.5	11.5
	幸福度別	とても幸せ	82	87.8
幸せ		257	81.7	18.3
ふつう		286	60.5	39.5
あまり幸せではない		39	38.5	61.5
幸せではない		15	26.7	73.3

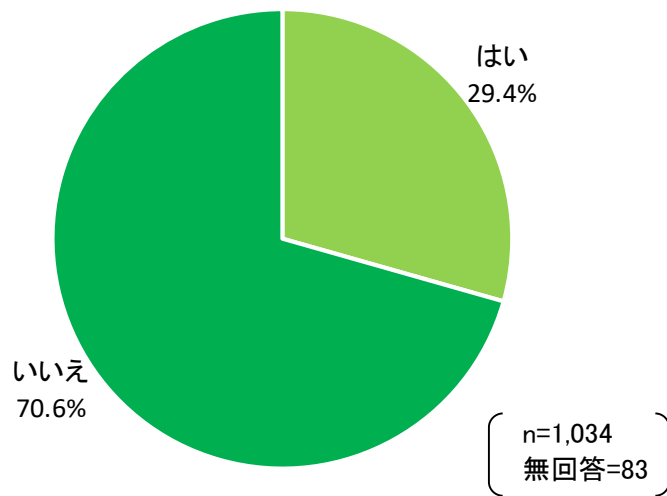
過去1年間に、行事や貸館で公民館を利用しましたか。(B:問8)

過去1年間に、行事や貸館で公民館を利用した市民の割合は、「はい」が29.4%となっており、「いいえ」が70.6%と高くなっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(29.8%)が男性(28.5%)より1.3ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70代が44.3%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子(子と二世帯)が35.6%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20年以上(転入あり)が32.3%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が45.2%で最も高くなっている。幸福度別で見ると、とても幸せが41.9%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(71.5%)が女性(70.2%)より1.3ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20代が89.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が90.3%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、2年以下が87.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、厚木北が83.3%で最も高くなっている。



## 【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		1,034	29.4	70.6
性別	男性	432	28.5	71.5
	女性	530	29.8	70.2
年齢別	10代	20	20.0	80.0
	20代	82	11.0	89.0
	30代	103	23.3	76.7
	40代	186	31.2	68.8
	50代	162	23.5	76.5
	60代	166	26.5	73.5
	70代	212	44.3	55.7
	80代以上	86	32.6	67.4
世帯構成別	夫婦	293	31.7	68.3
	親子（親との二世代）	163	25.2	74.8
	親子（子との二世代）	261	35.6	64.4
	親子孫（三世代）	59	28.8	71.2
	一人暮らし	203	24.6	75.4
	その他	31	9.7	90.3
居住年数別	20年以上（転入なし）	224	30.8	69.2
	20年以上（転入あり）	470	32.3	67.7
	10～19年（転入なし）	29	27.6	72.4
	10～19年（転入あり）	119	29.4	70.6
	5～9年	77	27.3	72.7
	3～4年	51	17.6	82.4
	2年以下	46	13.0	87.0
居住地区別	厚木北	114	16.7	83.3
	厚木南	51	37.3	62.7
	依知北	60	35.0	65.0
	依知南	53	35.8	64.2
	睦合北	48	35.4	64.6
	睦合南	89	27.0	73.0
	睦合西	40	27.5	72.5
	荻野	113	29.2	70.8
	小鮎	63	28.6	71.4
	南毛利	187	28.3	71.7
	南毛利南	48	29.2	70.8
	玉川	19	36.8	63.2
	相川	64	23.4	76.6
	緑ヶ丘	31	45.2	54.8
	森の里	38	36.8	63.2
幸福度別	とても幸せ	117	41.9	58.1
	幸せ	371	36.7	63.3
	ふつう	462	22.3	77.7
	あまり幸せではない	49	12.2	87.8
	幸せではない	18	22.2	77.8

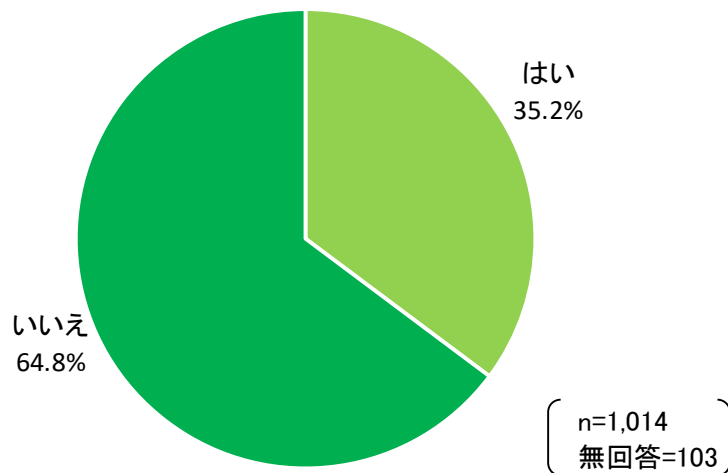
過去1年間に、地域や学校の行事に参加又は協力しましたか。(B:問9)

過去1年間に、地域や学校の行事に参加又は協力した市民の割合は、「はい」が35.2%となっており、「いいえ」が64.8%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(37.3%)が男性(32.5%)より4.8ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10代が45.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子(子と二世帯)が51.4%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19年(転入あり)が40.5%と最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が47.4%で最も高くなっている。幸福度別で見ると、とても幸せが49.6%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(67.5%)が女性(62.7%)より4.8ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20代が81.5%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が78.1%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4年が78.4%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、厚木北が82.3%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		1,014	35.2	64.8
性別	男性	422	32.5	67.5
	女性	525	37.3	62.7
年齢別	10代	20	45.0	55.0
	20代	81	18.5	81.5
	30代	103	33.0	67.0
	40代	184	40.8	59.2
	50代	162	32.7	67.3
	60代	161	34.2	65.8
	70代	203	38.4	61.6
	80代以上	84	36.9	63.1
世帯構成別	夫婦	285	33.0	67.0
	親子（親との二世代）	160	28.1	71.9
	親子（子との二世代）	257	51.4	48.6
	親子孫（三世代）	56	48.2	51.8
	一人暮らし	200	22.0	78.0
	その他	32	21.9	78.1
居住年数別	20年以上（転入なし）	217	38.2	61.8
	20年以上（転入あり）	461	35.8	64.2
	10～19年（転入なし）	28	35.7	64.3
	10～19年（転入あり）	116	40.5	59.5
	5～9年	77	33.8	66.2
	3～4年	51	21.6	78.4
	2年以下	46	21.7	78.3
居住地区別	厚木北	113	17.7	82.3
	厚木南	50	36.0	64.0
	依知北	58	32.8	67.2
	依知南	53	41.5	58.5
	睦合北	47	46.8	53.2
	睦合南	87	33.3	66.7
	睦合西	39	30.8	69.2
	荻野	111	36.9	63.1
	小鮎	59	32.2	67.8
	南毛利	184	36.4	63.6
	南毛利南	47	36.2	63.8
	玉川	19	47.4	52.6
	相川	63	41.3	58.7
	緑ヶ丘	30	40.0	60.0
	森の里	38	42.1	57.9
幸福度別	とても幸せ	115	49.6	50.4
	幸せ	363	43.0	57.0
	ふつう	456	27.0	73.0
	あまり幸せではない	46	17.4	82.6
	幸せではない	17	23.5	76.5

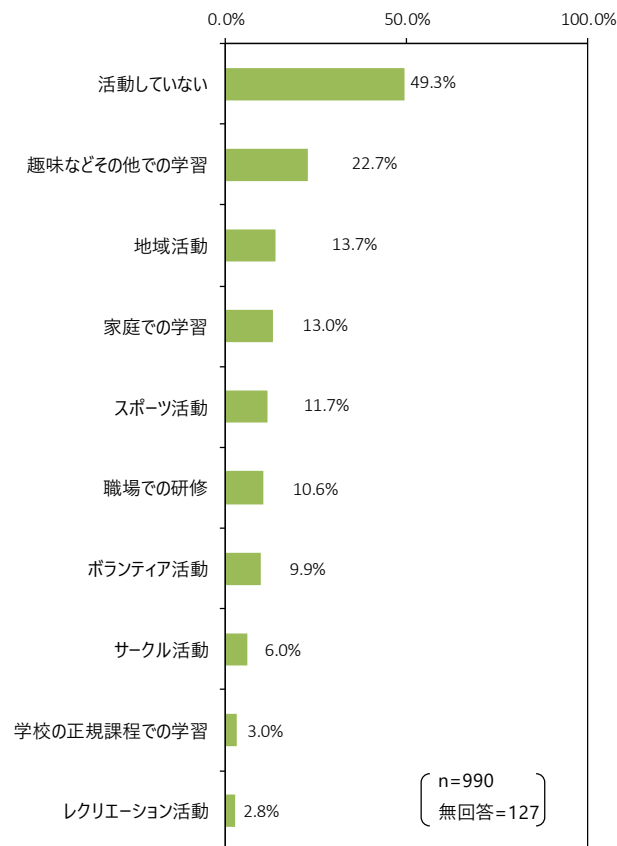
過去1年間に、生涯学習活動をしましたか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(B：問10)

過去1年間に、生涯学習活動を行った市民の割合は50.7%となっている。項目別では「活動していない」が49.3%で最も高く、「レクリエーション活動」が2.8%で最も低くなっている。

#### 【クロス集計】

「活動していない」を性別で見ると、女性(49.7%)が男性(48.3%)より1.4ポイント高くなっており、年齢別で見ると、60代が54.4%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、一人暮らしが53.3%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4年が76.6%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が76.5%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せではないが68.8%で最も高くなっている。

「レクリエーション活動」を性別で見ると、男性(4.1%)が女性(2.1%)より2.0ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80代以上が5.1%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫(三世代)が3.4%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19年(転入あり)が4.2%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、厚木南が9.6%で最も高くなっている。





【クロス集計】

(単位：%)

		n	学校の正規課程での学習	家庭での学習	地域活動	ボランティア活動	職場での研修	サークル活動	スポーツ活動	レクリエーション活動	趣味などその他での学習	活動していない
全体		990	3.0	13.0	13.7	9.9	10.6	6.0	11.7	2.8	22.7	49.3
性別	男性	414	2.4	11.8	15.2	10.1	10.9	3.6	14.0	4.1	21.7	48.3
	女性	513	3.1	13.6	12.3	9.0	10.5	7.4	10.3	2.1	24.2	49.7
年齢別	10代	18	55.6	33.3	0.0	5.6	5.6	5.6	11.1	0.0	22.2	27.8
	20代	79	7.6	17.7	6.3	5.1	17.7	2.5	16.5	3.8	25.3	45.6
	30代	102	5.9	26.5	12.7	6.9	17.6	2.9	15.7	1.0	20.6	51.0
	40代	185	3.2	16.8	9.7	10.3	14.6	5.4	10.8	3.2	21.1	52.4
	50代	160	0.6	13.8	13.1	7.5	16.9	1.3	8.8	1.3	18.8	50.6
	60代	158	0.0	5.7	15.2	6.3	8.9	1.3	12.0	1.3	22.2	54.4
	70代	201	0.0	7.0	20.4	16.4	1.5	15.9	10.9	5.0	29.4	43.3
	80代以上	78	0.0	6.4	16.7	12.8	0.0	7.7	12.8	5.1	20.5	48.7
世帯構成別	夫婦	292	0.3	7.5	15.1	9.6	6.5	7.9	13.7	3.1	22.9	50.0
	親子（親との二世帯）	150	8.7	18.7	9.3	5.3	14.7	3.3	10.0	2.7	24.7	45.3
	親子（子との二世帯）	245	4.5	19.2	18.0	11.0	12.2	4.9	11.4	2.0	20.8	46.1
	親子孫（三世帯）	58	3.4	10.3	13.8	13.8	6.9	8.6	12.1	3.4	27.6	51.7
	一人暮らし	197	1.0	9.6	9.6	10.2	12.7	6.6	11.2	3.0	20.8	53.3
	その他	32	0.0	18.8	12.5	12.5	9.4	0.0	9.4	0.0	25.0	53.1
居住年数別	20年以上（転入なし）	222	1.8	9.9	15.8	9.9	9.0	9.9	9.9	4.1	21.2	47.7
	20年以上（転入あり）	441	1.8	12.0	15.2	11.1	10.2	5.9	13.2	2.7	26.8	44.2
	10～19年（転入なし）	28	28.6	17.9	10.7	7.1	3.6	3.6	17.9	3.6	7.1	42.9
	10～19年（転入あり）	119	4.2	17.6	14.3	11.8	14.3	5.9	10.1	4.2	23.5	50.4
	5～9年	76	3.9	18.4	7.9	3.9	9.2	2.6	14.5	1.3	17.1	57.9
	3～4年	47	2.1	10.6	4.3	4.3	6.4	2.1	8.5	0.0	10.6	76.6
	2年以下	44	0.0	13.6	11.4	9.1	25.0	0.0	9.1	0.0	25.0	61.4
居住地区別	厚木北	106	1.9	14.2	5.7	7.5	11.3	8.5	11.3	1.9	20.8	51.9
	厚木南	52	1.9	15.4	5.8	7.7	21.2	3.8	17.3	9.6	26.9	48.1
	依知北	50	6.0	12.0	10.0	12.0	10.0	8.0	12.0	2.0	22.0	56.0
	依知南	51	9.8	13.7	15.7	17.6	11.8	9.8	13.7	2.0	23.5	41.2
	睦合北	46	2.2	13.0	23.9	17.4	10.9	10.9	17.4	8.7	21.7	39.1
	睦合南	88	3.4	11.4	19.3	8.0	9.1	5.7	13.6	5.7	28.4	43.2
	睦合西	36	5.6	13.9	16.7	5.6	5.6	5.6	8.3	2.8	13.9	55.6
	荻野	106	0.9	10.4	17.0	11.3	11.3	4.7	8.5	2.8	17.9	52.8
	小鮎	62	1.6	14.5	16.1	19.4	8.1	8.1	4.8	1.6	25.8	48.4
	南毛利	184	2.7	14.7	15.2	7.6	11.4	2.7	12.5	1.1	21.2	47.8
	南毛利南	50	0.0	12.0	8.0	10.0	6.0	8.0	12.0	4.0	30.0	52.0
	玉川	17	0.0	0.0	5.9	11.8	0.0	0.0	5.9	0.0	5.9	76.5
	相川	69	4.3	11.6	7.2	5.8	11.6	4.3	7.2	0.0	21.7	50.7
	緑ヶ丘	29	3.4	6.9	17.2	3.4	10.3	6.9	17.2	0.0	17.2	55.2
	森の里	35	2.9	22.9	22.9	8.6	8.6	8.6	20.0	2.9	42.9	34.3
幸福度別	とても幸せ	111	5.4	24.3	18.9	16.2	12.6	9.0	20.7	8.1	37.8	26.1
	幸せ	360	3.3	16.1	18.9	12.8	12.5	7.8	12.5	2.5	25.6	41.7
	ふつう	442	2.0	7.7	8.8	6.6	7.7	4.3	10.2	2.3	16.3	59.7
	あまり幸せではない	50	0.0	14.0	8.0	4.0	14.0	2.0	4.0	0.0	22.0	62.0
	幸せではない	16	6.3	6.3	0.0	0.0	12.5	6.3	6.3	0.0	25.0	68.8

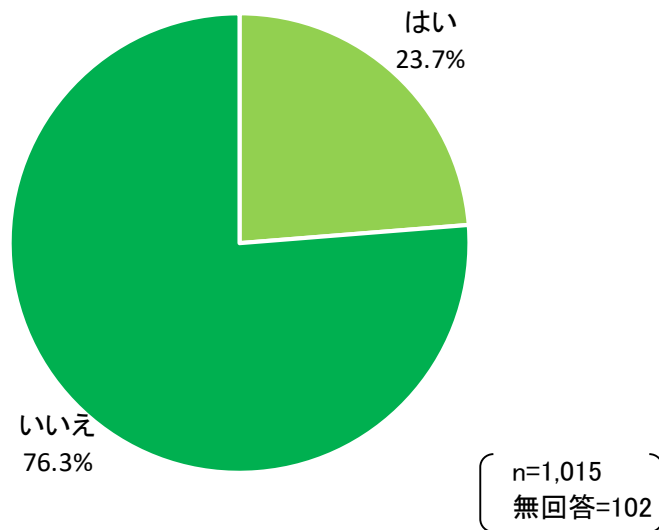
過去1年間に、行事や貸出で中央図書館、移動図書館、公民館図書室、予約搬送サービスのいずれかを利用しましたか。(B:問11)

過去1年間に、行事や貸出で中央図書館、移動図書館、公民館図書室、予約搬送サービスのいずれかを利用した市民の割合は、「はい」が23.7%となっており、「いいえ」が76.3%となっている。

#### 【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(26.0%)が男性(22.2%)より3.8ポイント高くなっており、年齢別で見ると、40代が32.3%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子(子と二世帯)が33.6%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、2年以下が27.7%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、森の里が30.6%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが34.2%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(77.8%)が女性(74.0%)より3.8ポイント高くなっており、年齢別で見ると、60代が85.1%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、一人暮らしが82.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4年が87.5%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、依知北が87.7%で最も高くなっている。



## 【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		1,015	23.7	76.3
性別	男性	418	22.2	77.8
	女性	527	26.0	74.0
年齢別	10代	19	26.3	73.7
	20代	80	20.0	80.0
	30代	103	22.3	77.7
	40代	186	32.3	67.7
	50代	162	26.5	73.5
	60代	168	14.9	85.1
	70代	203	23.6	76.4
	80代以上	80	22.5	77.5
世帯構成別	夫婦	295	20.0	80.0
	親子（親との二世代）	150	23.3	76.7
	親子（子との二世代）	256	33.6	66.4
	親子孫（三世代）	60	23.3	76.7
	一人暮らし	200	18.0	82.0
	その他	33	24.2	75.8
居住年数別	20年以上（転入なし）	220	25.5	74.5
	20年以上（転入あり）	454	23.6	76.4
	10～19年（転入なし）	29	17.2	82.8
	10～19年（転入あり）	123	26.8	73.2
	5～9年	76	26.3	73.7
	3～4年	48	12.5	87.5
	2年以下	47	27.7	72.3
居住地区別	厚木北	109	26.6	73.4
	厚木南	53	28.3	71.7
	依知北	57	12.3	87.7
	依知南	53	20.8	79.2
	睦合北	44	22.7	77.3
	睦合南	92	20.7	79.3
	睦合西	39	28.2	71.8
	荻野	109	24.8	75.2
	小鮎	61	19.7	80.3
	南毛利	183	23.5	76.5
	南毛利南	50	30.0	70.0
	玉川	18	22.2	77.8
	相川	69	30.4	69.6
	緑ヶ丘	29	17.2	82.8
	森の里	36	30.6	69.4
幸福度別	とても幸せ	111	34.2	65.8
	幸せ	357	30.3	69.7
	ふつう	463	17.7	82.3
	あまり幸せではない	53	15.1	84.9
	幸せではない	16	18.8	81.3

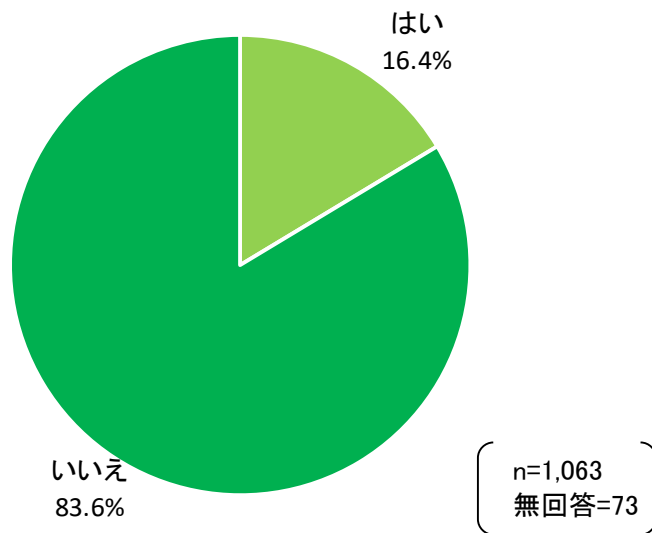
過去1年間に、市内で文化芸術に触れましたか。(A：問8)

過去1年間に、市内で文化芸術に触れた市民の割合は、「はい」が16.4%となっており、「いいえ」が83.6%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(18.3%)が男性(12.5%)より5.8ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70代が23.8%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫(三世代)が23.4%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20年以上(転入なし)が19.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、厚木北が22.2%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが25.4%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(87.5%)が女性(81.7%)より5.8ポイント高くなっており、年齢別で見ると、40代が88.4%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子(親との二世代)が88.9%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4年が90.2%と最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合西が95.2%で最も高くなっている。



## 【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		1,063	16.4	83.6
性別	男性	441	12.5	87.5
	女性	540	18.3	81.7
年齢別	10代	20	15.0	85.0
	20代	67	11.9	88.1
	30代	105	13.3	86.7
	40代	199	11.6	88.4
	50代	187	14.4	85.6
	60代	165	13.3	86.7
	70代	202	23.8	76.2
	80代以上	95	23.2	76.8
世帯構成別	夫婦	337	17.2	82.8
	親子（親との二世代）	153	11.1	88.9
	親子（子との二世代）	249	16.9	83.1
	親子孫（三世代）	47	23.4	76.6
	一人暮らし	206	16.0	84.0
	その他	41	17.1	82.9
居住年数別	20年以上（転入なし）	237	19.0	81.0
	20年以上（転入あり）	460	16.3	83.7
	10～19年（転入なし）	28	14.3	85.7
	10～19年（転入あり）	142	14.1	85.9
	5～9年	78	17.9	82.1
	3～4年	51	9.8	90.2
	2年以下	44	13.6	86.4
居住地区別	厚木北	117	22.2	77.8
	厚木南	61	21.3	78.7
	依知北	89	15.7	84.3
	依知南	63	15.9	84.1
	睦合北	39	15.4	84.6
	睦合南	88	15.9	84.1
	睦合西	42	4.8	95.2
	荻野	104	16.3	83.7
	小鮎	65	20.0	80.0
	南毛利	174	15.5	84.5
	南毛利南	60	16.7	83.3
	玉川	17	11.8	88.2
	相川	66	6.1	93.9
	緑ヶ丘	16	18.8	81.3
	森の里	30	16.7	83.3
幸福度別	とても幸せ	134	25.4	74.6
	幸せ	385	21.0	79.0
	ふつう	476	10.9	89.1
	あまり幸せではない	29	6.9	93.1
	幸せではない	18	5.6	94.4

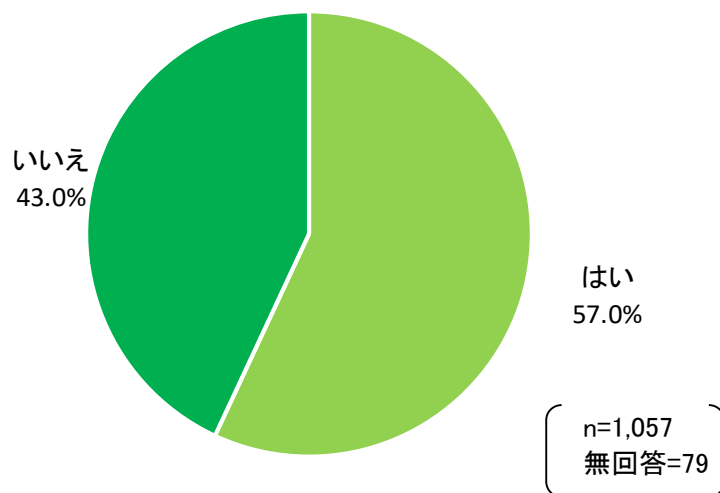
厚木の郷土文化に興味がありますか。(A：問9)

厚木の郷土文化に興味がある市民の割合は、「はい」が57.0%となっており、「いいえ」が43.0%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、男性(58.3%)が女性(55.7%)より 2.6 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80 代以上が 67.4%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が 62.9%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 59.5%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、森の里が 75.9%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 73.7%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、女性(44.3%)が男性(41.7%)より 2.6 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 70.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が 51.1%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年以上（転入なし）が 60.7%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が 56.3%で最も高くなっている。



## 【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		1,057	57.0	43.0
性別	男性	444	58.3	41.7
	女性	531	55.7	44.3
年齢別	10代	20	30.0	70.0
	20代	67	44.8	55.2
	30代	106	50.0	50.0
	40代	197	55.8	44.2
	50代	184	52.7	47.3
	60代	159	63.5	36.5
	70代	207	62.3	37.7
	80代以上	95	67.4	32.6
世帯構成別	夫婦	334	62.9	37.1
	親子（親との二世帯）	153	50.3	49.7
	親子（子との二世帯）	251	55.0	45.0
	親子孫（三世帯）	47	48.9	51.1
	一人暮らし	204	55.9	44.1
	その他	39	56.4	43.6
居住年数別	20年以上（転入なし）	234	56.0	44.0
	20年以上（転入あり）	459	59.5	40.5
	10～19年（転入なし）	28	39.3	60.7
	10～19年（転入あり）	142	55.6	44.4
	5～9年	78	51.3	48.7
	3～4年	51	58.8	41.2
	2年以下	43	58.1	41.9
居住地区別	厚木北	114	66.7	33.3
	厚木南	59	52.5	47.5
	依知北	89	52.8	47.2
	依知南	64	45.3	54.7
	睦合北	38	52.6	47.4
	睦合南	88	67.0	33.0
	睦合西	41	46.3	53.7
	荻野	109	60.6	39.4
	小鮎	66	54.5	45.5
	南毛利	172	56.4	43.6
	南毛利南	61	54.1	45.9
	玉川	17	58.8	41.2
	相川	64	51.6	48.4
	緑ヶ丘	16	43.8	56.3
	森の里	29	75.9	24.1
幸福度別	とても幸せ	133	73.7	26.3
	幸せ	380	61.8	38.2
	ふつう	475	50.1	49.9
	あまり幸せではない	30	43.3	56.7
	幸せではない	17	29.4	70.6

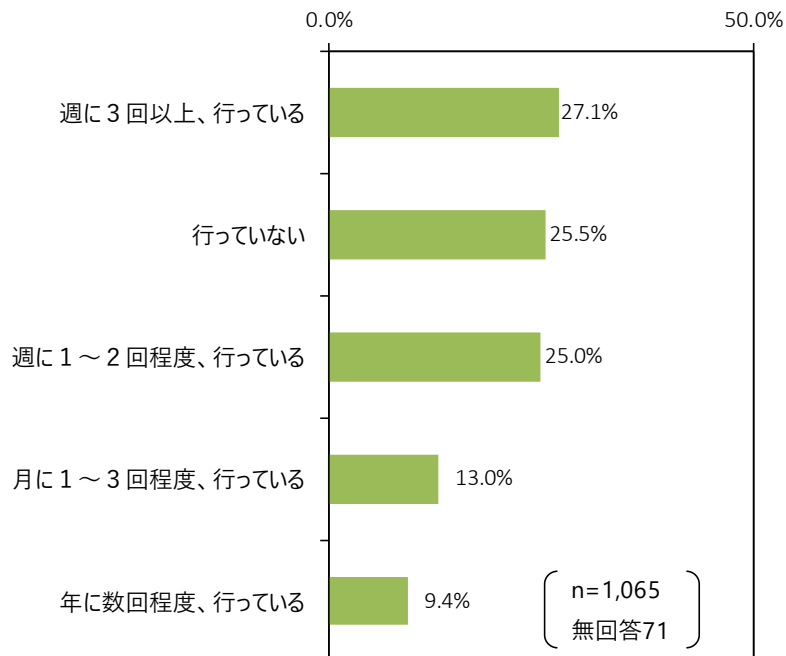
運動・スポーツをどの程度、行っていますか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。(A：問10)

運動・スポーツを行っている市民の割合は74.5%となっており、項目としては「週に3回以上、行っている」が27.1%で最も高くなっており、「年に数回程度、行っている」が9.4%と最も低くなっている。

#### 【クロス集計】

「週に3回以上、行っている」を性別で見ると、女性(27.3%)が男性(26.1%)より1.2ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80代以上が40.6%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、一人暮らしが32.7%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20年以上(転入あり)が33.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、依知南が33.9%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが36.1%で最も高くなっている。

「年に数回程度、行っている」を性別で見ると、男性(10.1%)が女性(9.5%)より0.6ポイント高くなっており、年齢別で見ると、30代が16.2%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子(親との二世帯)が13.7%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19年(転入なし)が25.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合北と緑ヶ丘が同率の12.5%で最も高くなっている。





【クロス集計】

(単位：%)

		n	る週に3回以上、行っている	て週に1〜2回程度、行っている	て月に1〜3回程度、行っている	る年に数回程度、行っている	行っていない
全体		1,065	27.1	25.0	13.0	9.4	25.5
性別	男性	445	26.1	25.8	14.2	10.1	23.8
	女性	539	27.3	24.3	11.9	9.5	27.1
年齢別	10代	20	25.0	20.0	15.0	15.0	25.0
	20代	67	19.4	28.4	22.4	10.4	19.4
	30代	105	14.3	25.7	19.0	16.2	24.8
	40代	200	21.5	23.0	11.5	14.0	30.0
	50代	186	22.6	20.4	15.6	10.2	31.2
	60代	163	29.4	30.1	11.7	9.2	19.6
	70代	207	38.2	26.1	9.7	4.3	21.7
	80代以上	96	40.6	21.9	9.4	2.1	26.0
世帯構成別	夫婦	337	30.9	27.3	11.9	7.4	22.6
	親子（親との二世代）	153	20.3	26.1	15.7	13.7	24.2
	親子（子との二世代）	251	23.1	28.3	12.7	10.8	25.1
	親子孫（三世代）	46	30.4	15.2	15.2	13.0	26.1
	一人暮らし	208	32.7	20.2	13.9	7.7	25.5
	その他	42	14.3	14.3	9.5	11.9	50.0
居住年数別	20年以上（転入なし）	234	24.8	24.4	18.8	9.0	23.1
	20年以上（転入あり）	464	33.0	25.9	11.6	6.7	22.8
	10～19年（転入なし）	28	17.9	25.0	7.1	25.0	25.0
	10～19年（転入あり）	143	18.9	27.3	12.6	11.2	30.1
	5～9年	79	21.5	20.3	8.9	15.2	34.2
	3～4年	51	23.5	25.5	7.8	13.7	29.4
	2年以下	44	22.7	20.5	20.5	11.4	25.0
居住地区別	厚木北	117	31.6	28.2	9.4	9.4	21.4
	厚木南	61	32.8	32.8	8.2	9.8	16.4
	依知北	91	25.3	24.2	11.0	11.0	28.6
	依知南	62	33.9	21.0	9.7	8.1	27.4
	睦合北	40	17.5	22.5	22.5	12.5	25.0
	睦合南	87	24.1	26.4	20.7	6.9	21.8
	睦合西	42	23.8	33.3	9.5	2.4	31.0
	荻野	104	33.7	23.1	9.6	11.5	22.1
	小鮎	66	19.7	24.2	13.6	10.6	31.8
	南毛利	172	23.8	24.4	14.0	10.5	27.3
	南毛利南	62	32.3	22.6	12.9	9.7	22.6
	玉川	17	23.5	29.4	17.6	5.9	23.5
	相川	67	28.4	14.9	16.4	9.0	31.3
	緑ヶ丘	16	18.8	25.0	18.8	12.5	25.0
森の里	30	26.7	30.0	10.0	10.0	23.3	
幸福度別	とても幸せ	133	36.1	26.3	15.0	8.3	14.3
	幸せ	386	31.9	29.8	10.1	9.3	18.9
	ふつう	477	22.0	21.6	15.1	10.1	31.2
	あまり幸せではない	30	16.7	16.7	16.7	13.3	36.7
	幸せではない	17	5.9	17.6	5.9	5.9	64.7

## 2-3-4 発展政策

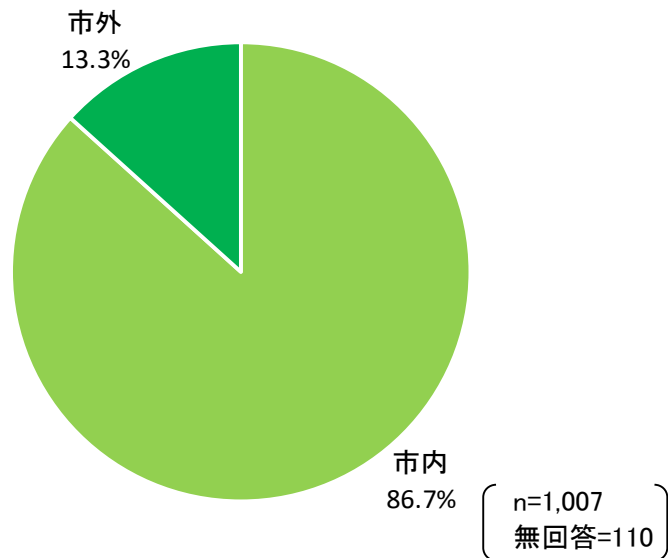
主に利用する店舗の所在地はどこですか。(B：問12)

主に利用する店舗の所在地については、「市内」が86.7%となっており、「市外」が13.3%となっている。

### 【クロス集計】

「市内」を性別で見ると、女性(86.9%)が男性(86.2%)より0.7ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80代以上が96.6%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、一人暮らしが91.3%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、5～9年が93.2%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合西が94.7%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが91.7%で最も高くなっている。

「市外」を性別で見ると、男性(13.8%)が女性(13.1%)より0.7ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10代が52.6%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が21.9%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19年(転入なし)が33.3%が最も高くなっている。居住地区別で見ると、依知北が38.3%で最も高くなっている。



## 【クロス集計】

(単位：%)

		n	市内	市外
全体		1,007	86.7	13.3
性別	男性	420	86.2	13.8
	女性	510	86.9	13.1
年齢別	10代	19	47.4	52.6
	20代	78	80.8	19.2
	30代	101	81.2	18.8
	40代	180	83.9	16.1
	50代	154	85.7	14.3
	60代	162	92.0	8.0
	70代	208	89.4	10.6
	80代以上	89	96.6	3.4
世帯構成別	夫婦	295	88.5	11.5
	親子（親との二世代）	148	78.4	21.6
	親子（子との二世代）	245	85.7	14.3
	親子孫（三世代）	59	88.1	11.9
	一人暮らし	207	91.3	8.7
	その他	32	78.1	21.9
居住年数別	20年以上（転入なし）	224	83.9	16.1
	20年以上（転入あり）	449	89.3	10.7
	10～19年（転入なし）	27	66.7	33.3
	10～19年（転入あり）	118	83.9	16.1
	5～9年	74	93.2	6.8
	3～4年	49	77.6	22.4
	2年以下	46	87.0	13.0
居住地区別	厚木北	107	93.5	6.5
	厚木南	50	90.0	10.0
	依知北	60	61.7	38.3
	依知南	53	84.9	15.1
	睦合北	48	89.6	10.4
	睦合南	91	94.5	5.5
	睦合西	38	94.7	5.3
	荻野	107	86.0	14.0
	小鮎	61	83.6	16.4
	南毛利	185	87.0	13.0
	南毛利南	50	78.0	22.0
	玉川	18	66.7	33.3
	相川	66	89.4	10.6
	緑ヶ丘	28	92.9	7.1
	森の里	33	90.9	9.1
幸福度別	とても幸せ	109	91.7	8.3
	幸せ	362	90.1	9.9
	ふつう	451	82.9	17.1
	あまり幸せではない	53	83.0	17.0
	幸せではない	16	81.3	18.8

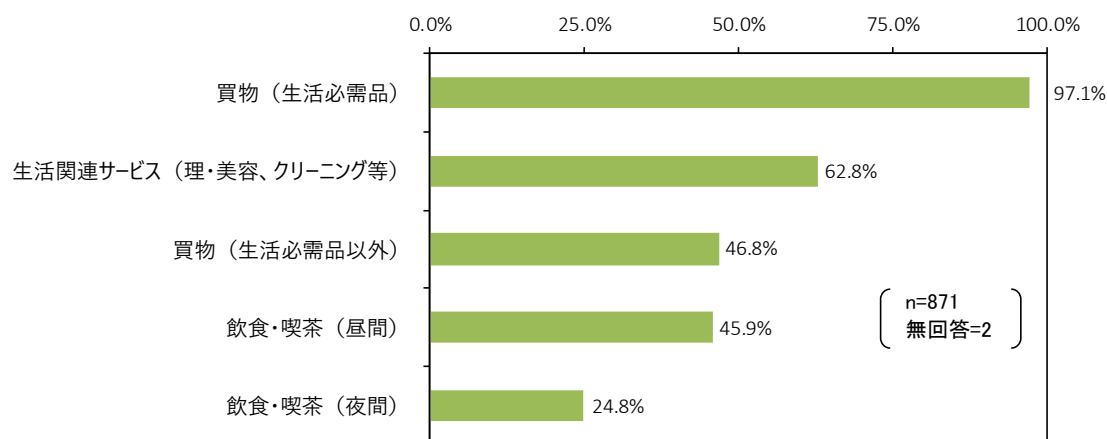
市内の店舗に行く場合、その目的は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(B:問12-1)

「市内の店舗を主に利用する」と答えた人のうち、市内の店舗に行く場合の目的は、「買物（生活必需品）」が97.1%で最も高く、「飲食・喫茶（夜間）」が24.8%で最も低くなっている。

#### 【クロス集計】

「買物（生活必需品）」を性別で見ると、女性(97.3%)が男性(97.0%)より0.3ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10代が100.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が100.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4年及び2年以下が同率で100.0%と最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川と森の里が同率で100.0%と最も高くなっており、幸福度別で見ると、あまり幸せではない、幸せではないが同率で100.0%と最も高くなっている。

「飲食・喫茶（夜間）」を性別で見ると、男性(27.9%)が女性(23.8%)より4.1ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10代が55.6%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、そのほか52.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19年（転入なし）が38.9%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合西が36.1%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	買物 (生活必需品)	買物 (生活必需品以外)	飲食・喫茶 (昼間)	飲食・喫茶 (夜間)	生活関連サービス (理・美容、クリーニング等)
全体		871	97.1	46.8	45.9	24.8	62.8
性別	男性	362	97.0	45.6	44.2	27.9	62.2
	女性	441	97.3	49.4	50.3	23.8	65.5
年齢別	10代	9	100.0	55.6	66.7	55.6	77.8
	20代	63	93.7	61.9	57.1	44.4	65.1
	30代	81	95.1	46.9	54.3	28.4	54.3
	40代	150	98.0	50.7	50.0	30.7	58.0
	50代	132	99.2	52.3	45.5	37.1	68.9
	60代	149	98.7	46.3	45.0	20.8	59.7
	70代	186	96.2	39.2	39.8	14.0	67.7
	80代以上	86	95.3	38.4	39.5	5.8	61.6
世帯構成別	夫婦	261	97.7	41.0	45.6	23.4	69.0
	親子(親との二世帯)	115	94.8	53.0	48.7	30.4	55.7
	親子(子との二世帯)	209	96.7	48.3	47.8	24.9	61.2
	親子孫(三世帯)	52	100.0	38.5	48.1	25.0	67.3
	一人暮らし	189	97.4	48.7	43.4	20.6	58.2
	その他	25	96.0	60.0	48.0	52.0	64.0
居住年数別	20年以上(転入なし)	188	96.8	48.4	45.7	27.7	59.6
	20年以上(転入あり)	400	97.5	45.8	41.3	17.8	65.8
	10~19年(転入なし)	18	94.4	44.4	61.1	38.9	55.6
	10~19年(転入あり)	99	97.0	54.5	51.5	31.3	68.7
	5~9年	68	94.1	39.7	54.4	36.8	58.8
	3~4年	38	100.0	47.4	60.5	28.9	65.8
	2年以下	40	100.0	45.0	47.5	37.5	50.0
居住地区別	厚木北	100	99.0	51.0	59.0	33.0	66.0
	厚木南	45	95.6	51.1	55.6	35.6	66.7
	依知北	37	94.6	45.9	32.4	13.5	35.1
	依知南	45	97.8	46.7	42.2	13.3	55.6
	睦合北	43	93.0	53.5	37.2	25.6	62.8
	睦合南	86	98.8	39.5	44.2	22.1	67.4
	睦合西	36	97.2	61.1	52.8	36.1	66.7
	荻野	92	97.8	43.5	42.4	27.2	67.4
	小鮎	51	96.1	49.0	52.9	27.5	68.6
	南毛利	160	98.1	41.3	44.4	19.4	65.0
	南毛利南	39	97.4	51.3	35.9	20.5	53.8
	玉川	12	100.0	58.3	50.0	33.3	58.3
	相川	59	94.9	42.4	40.7	20.3	57.6
	緑ヶ丘	26	88.5	50.0	42.3	34.6	46.2
	森の里	29	100.0	51.7	51.7	24.1	69.0
幸福度別	とても幸せ	100	95.0	50.0	54.0	32.0	68.0
	幸せ	325	98.2	51.7	52.9	29.5	68.9
	ふつう	373	96.5	44.2	40.2	20.6	57.9
	あまり幸せではない	44	100.0	25.0	20.5	11.4	50.0
	幸せではない	13	100.0	53.8	46.2	23.1	46.2

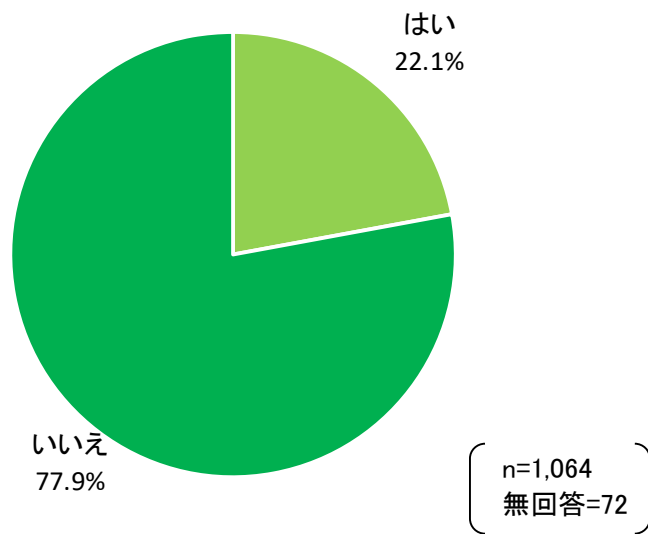
過去1年間に、市内の観光スポットへの訪問やイベント参加をしましたか。(A:問11)

過去1年間に、市内の観光スポットへの訪問やイベント参加をした市民の割合は、「はい」が22.1%となっており、「いいえ」が77.9%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、男性(24.9%)が女性(20.2%)より4.7ポイント高くなっており、年齢別で見ると、30代が29.5%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が24.2%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4年が35.3%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、厚木南が29.5%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが35.1%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、女性(79.8%)が男性(75.1%)より4.7ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80代以上が86.6%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が90.2%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20年以上(転入あり)が81.3%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合西が90.5%で最も高くなっている。



## 【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		1,064	22.1	77.9
性別	男性	442	24.9	75.1
	女性	539	20.2	79.8
年齢別	10代	19	26.3	73.7
	20代	67	17.9	82.1
	30代	105	29.5	70.5
	40代	198	20.7	79.3
	50代	187	22.5	77.5
	60代	165	26.1	73.9
	70代	204	20.6	79.4
	80代以上	97	13.4	86.6
世帯構成別	夫婦	335	24.2	75.8
	親子（親との二世帯）	153	21.6	78.4
	親子（子との二世帯）	253	22.9	77.1
	親子孫（三世帯）	47	23.4	76.6
	一人暮らし	207	19.3	80.7
	その他	41	9.8	90.2
居住年数別	20年以上（転入なし）	237	21.5	78.5
	20年以上（転入あり）	464	18.8	81.3
	10～19年（転入なし）	27	22.2	77.8
	10～19年（転入あり）	142	24.6	75.4
	5～9年	78	23.1	76.9
	3～4年	51	35.3	64.7
	2年以下	43	32.6	67.4
居住地区別	厚木北	115	24.3	75.7
	厚木南	61	29.5	70.5
	依知北	91	18.7	81.3
	依知南	65	21.5	78.5
	睦合北	39	20.5	79.5
	睦合南	88	22.7	77.3
	睦合西	42	9.5	90.5
	荻野	107	17.8	82.2
	小鮎	66	25.8	74.2
	南毛利	170	25.9	74.1
	南毛利南	62	24.2	75.8
	玉川	17	23.5	76.5
	相川	65	16.9	83.1
	緑ヶ丘	16	18.8	81.3
	森の里	29	24.1	75.9
幸福度別	とても幸せ	131	35.1	64.9
	幸せ	386	26.4	73.6
	ふつう	478	15.3	84.7
	あまり幸せではない	30	23.3	76.7
	幸せではない	17	11.8	88.2

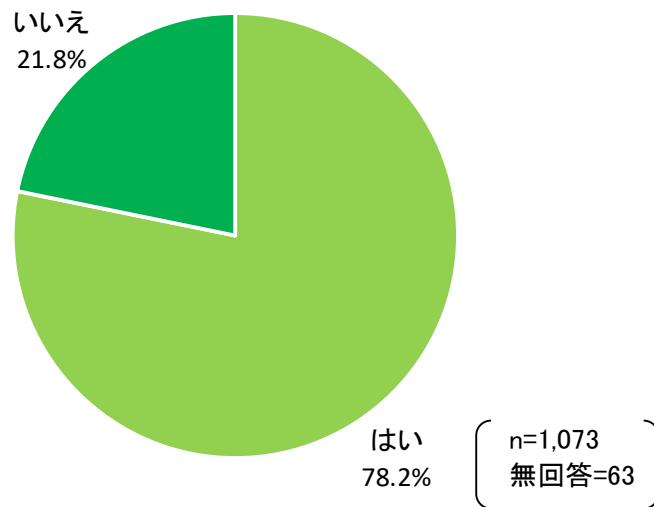
過去1年間に、直売所・スーパー等で地元の農産物を購入しましたか。(A:問12)

過去1年間に、直売所・スーパー等で地元の農産物を購入した市民の割合は、「はい」が78.2%となっており、「いいえ」が21.8%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(81.5%)が男性(73.0%)より8.5ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70代が86.8%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が84.1%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20年以上(転入あり)が83.4%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が88.2%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが83.7%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(27.0%)が女性(18.5%)より8.5ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20代以上が44.8%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が31.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、5～9年が32.9%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合西が35.7%で最も高くなっている。





## 【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		1,073	78.2	21.8
性別	男性	445	73.0	27.0
	女性	545	81.5	18.5
年齢別	10代	20	70.0	30.0
	20代	67	55.2	44.8
	30代	106	66.0	34.0
	40代	200	75.0	25.0
	50代	187	81.8	18.2
	60代	166	84.3	15.7
	70代	205	86.8	13.2
	80代以上	100	79.0	21.0
世帯構成別	夫婦	340	84.1	15.9
	親子（親との二世帯）	154	70.8	29.2
	親子（子との二世帯）	253	83.4	16.6
	親子孫（三世帯）	47	80.9	19.1
	一人暮らし	207	69.6	30.4
	その他	42	69.0	31.0
居住年数別	20年以上（転入なし）	235	74.9	25.1
	20年以上（転入あり）	470	83.4	16.6
	10～19年（転入なし）	28	78.6	21.4
	10～19年（転入あり）	144	79.2	20.8
	5～9年	79	67.1	32.9
	3～4年	51	68.6	31.4
	2年以下	44	68.2	31.8
居住地区別	厚木北	117	82.1	17.9
	厚木南	61	77.0	23.0
	依知北	90	65.6	34.4
	依知南	64	79.7	20.3
	睦合北	40	72.5	27.5
	睦合南	88	78.4	21.6
	睦合西	42	64.3	35.7
	荻野	110	80.0	20.0
	小鮎	66	78.8	21.2
	南毛利	172	85.5	14.5
	南毛利南	62	83.9	16.1
	玉川	17	88.2	11.8
	相川	67	71.6	28.4
	緑ヶ丘	16	68.8	31.3
	森の里	30	73.3	26.7
幸福度別	とても幸せ	135	83.7	16.3
	幸せ	390	83.3	16.7
	ふつう	479	74.7	25.3
	あまり幸せではない	29	69.0	31.0
	幸せではない	17	29.4	70.6

## 2-3-5 潤い政策

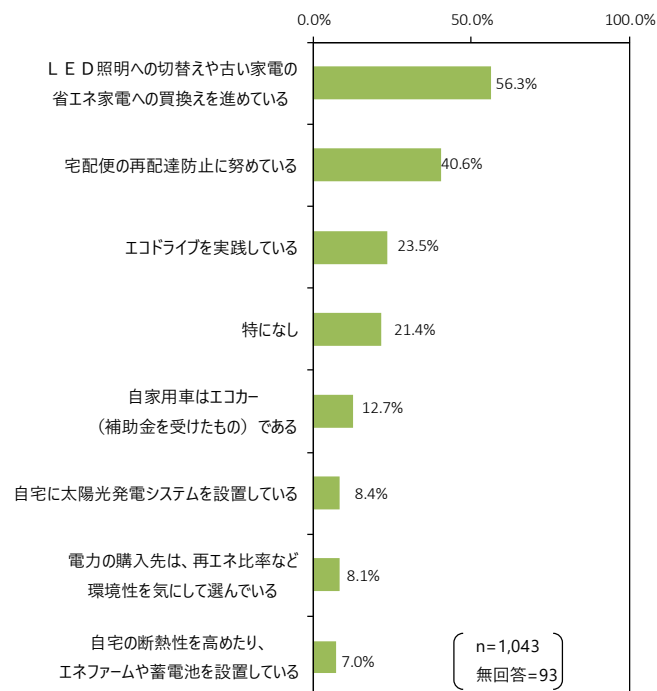
地球温暖化を緩和するために取り組んでいることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(A：問13)

地球温暖化を緩和するために取り組んでいることがある市民の割合は 78.6%となっており、項目としては「LED照明への切替えや古い家電の省エネ家電への買換えを進めている」が 56.3%で最も高く、「自宅の断熱性を高めたり、エネファームや蓄電池を設置している」が 7.0%で最も低くなっている。

### 【クロス集計】

「LED照明への切替えや古い家電の省エネ家電への買換えを進めている」を性別で見ると、女性(57.5%)が男性(54.7%)より 2.8 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80代以上が 65.6%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫(三世代)が 69.8%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20年以上(転入あり)が 64.2%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が 62.5%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 64.4%で最も高くなっている。

「自宅の断熱性を高めたり、エネファームや蓄電池を設置している」を性別で見ると、女性(7.3%)が男性(7.0%)より 0.3 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70代が 9.5%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 10.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、5～9年が 11.5%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が 17.6%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	自宅に太陽光発電システムを設置している	自宅の断熱性を高めたり、エネファームや蓄電池を設置している	LED照明への切替えや古い家電の省エネ家電への買換えを進めている	電力の購入先は、再エネ比率など環境性を気にして選んでいる	自家用車はエコカー（補助金を受けたもの）である	エコドライブを実践している	宅配便の再配達防止に努めている	特になし
全体		1,043	8.4	7.0	56.3	8.1	12.7	23.5	40.6	21.4
性別	男性	428	8.4	7.0	54.7	6.5	14.0	29.4	34.6	24.1
	女性	537	8.6	7.3	57.5	9.7	12.3	20.5	46.0	19.4
年齢別	10代	19	15.8	0.0	52.6	5.3	5.3	15.8	36.8	31.6
	20代	64	6.3	1.6	21.9	3.1	4.7	14.1	32.8	48.4
	30代	104	6.7	3.8	52.9	3.8	10.6	21.2	41.3	22.1
	40代	198	14.1	7.1	45.5	3.5	12.1	26.8	43.4	20.2
	50代	179	7.8	7.8	61.5	8.9	13.4	26.3	46.9	16.8
	60代	162	5.6	8.0	64.2	11.7	19.8	30.9	38.3	19.8
	70代	200	7.5	9.5	64.0	14.0	15.0	26.0	37.5	20.0
	80代以上	96	7.3	8.3	65.6	8.3	7.3	8.3	38.5	22.9
世帯構成別	夫婦	322	8.4	9.3	65.2	11.5	18.3	29.2	42.2	16.5
	親子（親との二世帯）	152	8.6	3.9	52.6	4.6	5.9	20.4	39.5	25.7
	親子（子との二世帯）	250	14.0	8.4	60.8	6.8	16.0	29.6	44.0	16.4
	親子孫（三世帯）	43	11.6	9.3	69.8	7.0	18.6	23.3	41.9	14.0
	一人暮らし	207	1.4	2.9	41.1	7.7	4.8	13.0	38.2	32.4
	その他	40	7.5	10.0	35.0	5.0	7.5	12.5	27.5	37.5
居住年数別	20年以上（転入なし）	232	9.9	9.1	53.0	6.9	13.8	25.0	34.9	27.2
	20年以上（転入あり）	455	7.3	6.8	64.2	9.7	12.3	26.2	42.2	18.0
	10～19年（転入なし）	25	16.0	4.0	60.0	12.0	8.0	20.0	40.0	20.0
	10～19年（転入あり）	139	7.9	5.8	56.8	10.8	16.5	22.3	46.8	20.1
	5～9年	78	17.9	11.5	47.4	7.7	10.3	14.1	35.9	24.4
	3～4年	49	2.0	2.0	26.5	0.0	10.2	18.4	36.7	32.7
	2年以下	44	2.3	4.5	34.1	2.3	11.4	20.5	54.5	22.7
居住地区別	厚木北	112	3.6	5.4	61.6	12.5	8.9	17.0	47.3	22.3
	厚木南	60	10.0	10.0	51.7	5.0	15.0	23.3	43.3	20.0
	依知北	87	12.6	9.2	56.3	6.9	16.1	26.4	34.5	25.3
	依知南	63	9.5	11.1	58.7	12.7	15.9	22.2	36.5	20.6
	睦合北	40	5.0	2.5	50.0	10.0	7.5	15.0	37.5	35.0
	睦合南	85	5.9	15.3	62.4	7.1	9.4	29.4	43.5	21.2
	睦合西	38	7.9	2.6	36.8	7.9	7.9	31.6	42.1	26.3
	荻野	105	16.2	10.5	61.0	6.7	16.2	23.8	46.7	14.3
	小鮎	61	13.1	0.0	59.0	4.9	19.7	26.2	37.7	21.3
	南毛利	172	7.6	1.7	53.5	8.1	16.9	23.3	39.0	20.9
	南毛利南	61	4.9	11.5	60.7	13.1	9.8	21.3	49.2	19.7
	玉川	17	11.8	17.6	58.8	5.9	5.9	41.2	41.2	23.5
	相川	66	4.5	7.6	50.0	6.1	7.6	15.2	28.8	30.3
	緑ヶ丘	16	18.8	6.3	62.5	6.3	6.3	43.8	31.3	6.3
森の里	30	3.3	3.3	50.0	3.3	10.0	40.0	43.3	20.0	
幸福度別	とても幸せ	132	6.8	8.3	64.4	10.6	13.6	29.5	49.2	14.4
	幸せ	378	9.8	7.7	59.0	6.9	15.1	24.1	47.4	19.0
	ふつう	466	8.2	6.4	52.1	9.2	11.4	22.5	34.3	25.8
	あまり幸せではない	30	0.0	3.3	53.3	3.3	10.0	23.3	33.3	20.0
	幸せではない	16	6.3	0.0	43.8	6.3	0.0	12.5	25.0	37.5

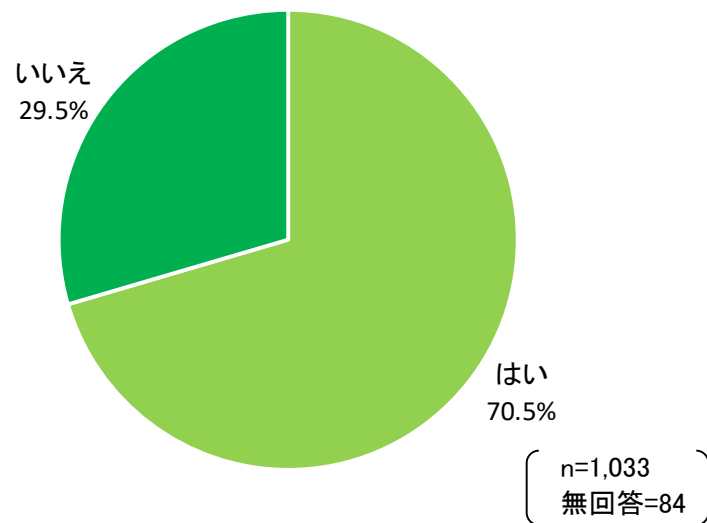
ごみの減量ができていますか。(B：問13)

ごみの減量を意識している市民の割合は、「はい」が70.5%となっており、「いいえ」が29.5%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、男性及び女性が同率で69.6%となっており、年齢別で見ると、80代以上が87.5%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が76.5%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20年以上（転入あり）が74.7%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、荻野が78.4%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが75.4%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性及び女性が同率で30.4%となっており、年齢別で見ると、30代が49.5%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（親との二世帯）が38.6%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4年が42.9%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が40.7%で最も高くなっている。



## 【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		1,033	70.5	29.5
性別	男性	424	69.6	30.4
	女性	530	69.6	30.4
年齢別	10代	19	52.6	47.4
	20代	82	51.2	48.8
	30代	103	50.5	49.5
	40代	182	62.1	37.9
	50代	157	70.7	29.3
	60代	159	75.5	24.5
	70代	219	83.6	16.4
	80代以上	96	87.5	12.5
世帯構成別	夫婦	307	76.5	23.5
	親子（親との二世代）	153	61.4	38.6
	親子（子との二世代）	255	69.8	30.2
	親子孫（三世代）	60	61.7	38.3
	一人暮らし	204	72.5	27.5
	その他	33	66.7	33.3
居住年数別	20年以上（転入なし）	229	68.1	31.9
	20年以上（転入あり）	462	74.7	25.3
	10～19年（転入なし）	29	62.1	37.9
	10～19年（転入あり）	121	72.7	27.3
	5～9年	75	60.0	40.0
	3～4年	49	57.1	42.9
	2年以下	48	64.6	35.4
居住地区別	厚木北	111	66.7	33.3
	厚木南	54	70.4	29.6
	依知北	65	76.9	23.1
	依知南	55	69.1	30.9
	睦合北	48	75.0	25.0
	睦合南	88	69.3	30.7
	睦合西	39	61.5	38.5
	荻野	111	78.4	21.6
	小鮎	62	72.6	27.4
	南毛利	191	66.5	33.5
	南毛利南	49	75.5	24.5
	玉川	19	68.4	31.6
	相川	69	73.9	26.1
	緑ヶ丘	27	59.3	40.7
	森の里	32	71.9	28.1
幸福度別	とても幸せ	114	75.4	24.6
	幸せ	369	71.3	28.7
	ふつう	466	69.3	30.7
	あまり幸せではない	54	64.8	35.2
	幸せではない	15	53.3	46.7

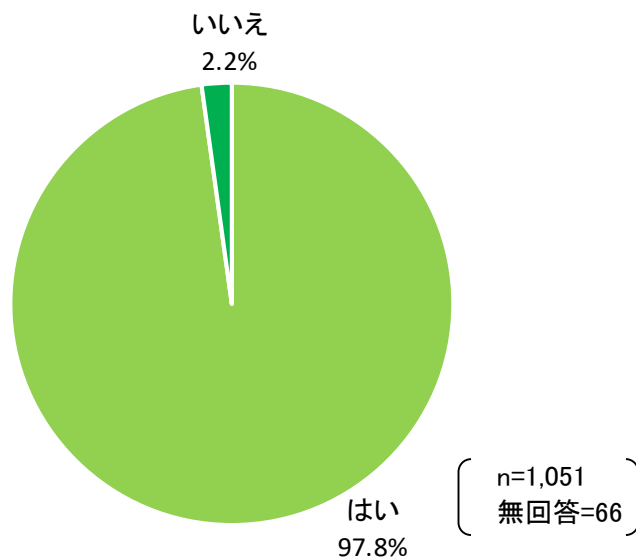
資源の分別ができていますか。(B：問 14)

資源の分別を意識している市民の割合は、「はい」が 97.8%となっており、「いいえ」が 2.2%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、男性（97.9%）が女性（97.8%）より 0.1 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、60 代及び 70 代が同率で 100.0%となっている。世帯構成別で見ると、夫婦が 99.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、5～9 年が 100.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合北・睦合南・睦合西・森の里が同率で 100.0%となり最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せが 98.9%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、女性（2.2%）が男性（2.1%）より 0.1 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20 代が 9.8%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 6.1%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4 年が 10.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が 10.5%で最も高くなっている。



## 【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		1,051	97.8	2.2
性別	男性	428	97.9	2.1
	女性	544	97.8	2.2
年齢別	10代	20	95.0	5.0
	20代	82	90.2	9.8
	30代	105	95.2	4.8
	40代	185	98.4	1.6
	50代	160	97.5	2.5
	60代	167	100.0	0.0
	70代	222	100.0	0.0
	80代以上	94	97.9	2.1
世帯構成別	夫婦	310	99.0	1.0
	親子（親との二世代）	155	94.8	5.2
	親子（子との二世代）	260	98.8	1.2
	親子孫（三世代）	61	98.4	1.6
	一人暮らし	209	97.6	2.4
	その他	33	93.9	6.1
居住年数別	20年以上（転入なし）	233	97.0	3.0
	20年以上（転入あり）	471	99.4	0.6
	10～19年（転入なし）	30	93.3	6.7
	10～19年（転入あり）	123	97.6	2.4
	5～9年	76	100.0	0.0
	3～4年	50	90.0	10.0
	2年以下	48	93.8	6.3
居住地区別	厚木北	114	99.1	0.9
	厚木南	54	98.1	1.9
	依知北	66	98.5	1.5
	依知南	54	90.7	9.3
	睦合北	49	100.0	0.0
	睦合南	93	100.0	0.0
	睦合西	39	100.0	0.0
	荻野	113	97.3	2.7
	小鮎	63	98.4	1.6
	南毛利	191	97.4	2.6
	南毛利南	51	98.0	2.0
	玉川	19	89.5	10.5
	相川	70	97.1	2.9
	緑ヶ丘	27	96.3	3.7
	森の里	34	100.0	0.0
幸福度別	とても幸せ	117	97.4	2.6
	幸せ	374	98.9	1.1
	ふつう	472	97.5	2.5
	あまり幸せではない	56	94.6	5.4
	幸せではない	16	93.8	6.3

## 2-3-6 共創政策

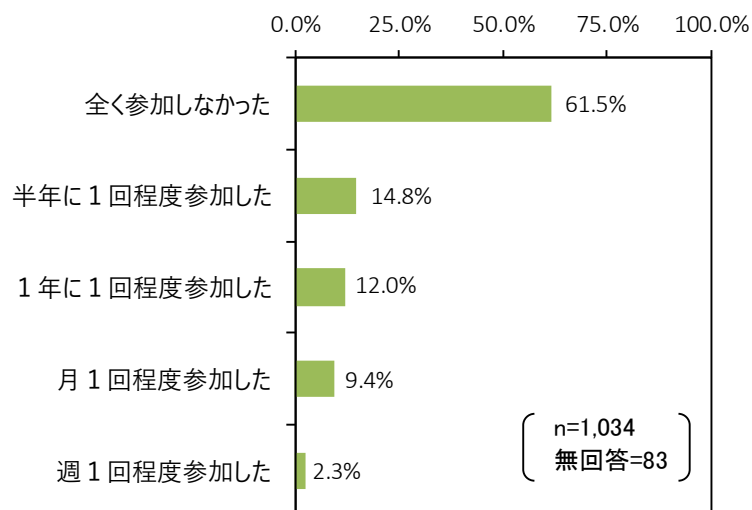
過去1年間に、自治会やボランティア・NPO等の活動に参加しましたか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。(B:問15)

過去1年間に、自治会やボランティア・NPO等の活動に参加した市民の割合は38.5%となっており、項目別では「全く参加しなかった」が61.5%で最も高く、「週1回程度参加した」が2.3%で最も低くなっている。

### 【クロス集計】

「全く参加しなかった」を性別で見ると、女性(62.4%)が男性(60.4%)より2.0ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20代が86.4%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子(親との二世帯)が74.3%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19年(転入なし)が82.8%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、厚木北が79.5%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、あまり幸せではないが79.6%で最も高くなっている。

「週1回程度参加した」を性別で見ると、女性(2.6%)が男性(2.1%)より0.5ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70代が6.5%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫(三世帯)が8.6%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20年以上(転入なし)が3.6%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、小鮎が6.5%で最も高くなっている。





【クロス集計】

(単位：%)

		n	週 1 回程度 参加した	月 1 回程度 参加した	半年に 1 回程度 参加した	1 年に 1 回程度 参加した	全く 参加し なかつた
全体		1,034	2.3	9.4	14.8	12.0	61.5
性別	男性	429	2.1	10.7	18.2	8.6	60.4
	女性	534	2.6	8.6	12.2	14.2	62.4
年齢別	10代	20	0.0	0.0	10.0	15.0	75.0
	20代	81	1.2	4.9	0.0	7.4	86.4
	30代	104	2.9	6.7	10.6	9.6	70.2
	40代	187	0.5	8.0	13.4	9.1	69.0
	50代	160	0.6	8.1	17.5	11.9	61.9
	60代	165	0.0	11.5	19.4	17.6	51.5
	70代	215	6.5	11.2	19.1	14.4	48.8
世帯構成別	80代以上	86	4.7	16.3	15.1	8.1	55.8
	夫婦	309	3.2	10.4	18.4	15.2	52.8
	親子（親との二世帯）	152	0.7	5.9	8.6	10.5	74.3
	親子（子との二世帯）	256	1.2	9.0	23.0	12.1	54.7
	親子孫（三世帯）	58	8.6	15.5	8.6	12.1	55.2
	一人暮らし	205	2.4	9.8	7.3	9.3	71.2
居住年数別	その他	31	0.0	9.7	9.7	6.5	74.2
	20年以上（転入なし）	225	3.6	10.2	17.3	10.7	58.2
	20年以上（転入あり）	462	3.0	9.7	17.1	15.4	54.8
	10～19年（転入なし）	29	0.0	6.9	3.4	6.9	82.8
	10～19年（転入あり）	123	0.8	12.2	15.4	6.5	65.0
	5～9年	76	1.3	5.3	7.9	13.2	72.4
	3～4年	51	0.0	5.9	3.9	7.8	82.4
居住地区別	2年以下	48	0.0	10.4	10.4	4.2	75.0
	厚木北	112	1.8	8.0	5.4	5.4	79.5
	厚木南	53	0.0	7.5	15.1	7.5	69.8
	依知北	62	3.2	6.5	11.3	17.7	61.3
	依知南	55	1.8	5.5	14.5	10.9	67.3
	睦合北	45	4.4	15.6	11.1	15.6	53.3
	睦合南	91	1.1	12.1	15.4	14.3	57.1
	睦合西	36	0.0	11.1	11.1	5.6	72.2
	荻野	111	4.5	9.9	23.4	9.9	52.3
	小鮎	62	6.5	17.7	17.7	14.5	43.5
	南毛利	189	1.6	6.9	14.3	15.3	61.9
	南毛利南	51	2.0	13.7	15.7	9.8	58.8
	玉川	19	0.0	10.5	26.3	10.5	52.6
	相川	69	1.4	1.4	15.9	15.9	65.2
	緑ヶ丘	29	0.0	20.7	13.8	10.3	55.2
	森の里	36	5.6	11.1	25.0	2.8	55.6
幸福度別	とても幸せ	112	7.1	15.2	15.2	11.6	50.9
	幸せ	371	3.5	11.1	18.6	13.5	53.4
	ふつう	466	0.6	7.3	12.4	11.4	68.2
	あまり幸せではない	54	0.0	5.6	7.4	7.4	79.6
	幸せではない	15	0.0	0.0	26.7	0.0	73.3

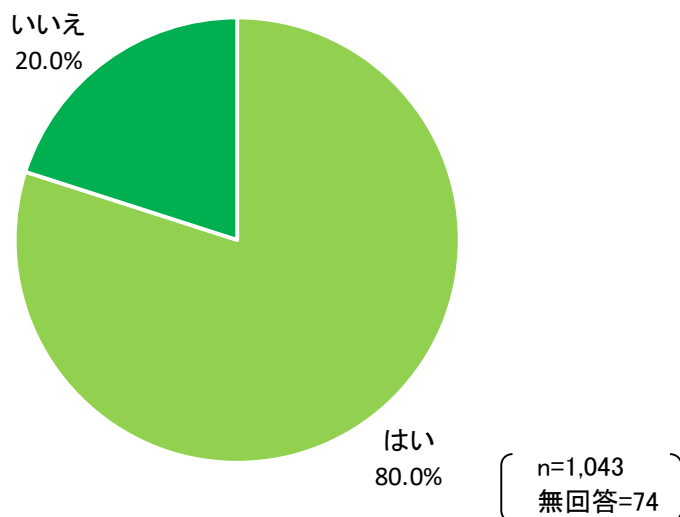
必要な行政情報は入手できていますか。(B：問 16)

必要な行政情報を入手できている市民の割合は、「はい」が 80.0%となっており、「いいえ」が 20.0%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(83.4%)が男性(75.4%)より 8.0 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80 代以上が 91.7%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子(子との二世帯)が 86.8%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上(転入あり)が 86.4%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、依知南が 88.7%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 89.5%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(24.6%)が女性(16.6%)より 8.0 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20 代が 45.1%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子(親との二世帯)が 28.9%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4 年が 38.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が 33.3%で最も高くなっている。



## 【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		1,043	80.0	20.0
性別	男性	431	75.4	24.6
	女性	535	83.4	16.6
年齢別	10代	17	64.7	35.3
	20代	82	54.9	45.1
	30代	103	68.9	31.1
	40代	187	78.6	21.4
	50代	159	77.4	22.6
	60代	165	84.2	15.8
	70代	219	91.3	8.7
	80代以上	96	91.7	8.3
世帯構成別	夫婦	314	85.7	14.3
	親子（親との二世代）	152	71.1	28.9
	親子（子との二世代）	258	86.8	13.2
	親子孫（三世代）	58	77.6	22.4
	一人暮らし	207	71.5	28.5
	その他	33	72.7	27.3
居住年数別	20年以上（転入なし）	229	78.6	21.4
	20年以上（転入あり）	469	86.4	13.6
	10～19年（転入なし）	29	69.0	31.0
	10～19年（転入あり）	124	75.8	24.2
	5～9年	77	77.9	22.1
	3～4年	50	62.0	38.0
	2年以下	46	63.0	37.0
居住地区別	厚木北	113	78.8	21.2
	厚木南	54	74.1	25.9
	依知北	64	84.4	15.6
	依知南	53	88.7	11.3
	睦合北	47	83.0	17.0
	睦合南	88	79.5	20.5
	睦合西	39	79.5	20.5
	荻野	113	81.4	18.6
	小鮎	63	84.1	15.9
	南毛利	192	80.7	19.3
	南毛利南	51	78.4	21.6
	玉川	18	66.7	33.3
	相川	70	75.7	24.3
	緑ヶ丘	29	75.9	24.1
	森の里	36	83.3	16.7
幸福度別	とても幸せ	114	89.5	10.5
	幸せ	371	86.5	13.5
	ふつう	472	75.0	25.0
	あまり幸せではない	56	67.9	32.1
	幸せではない	15	53.3	46.7

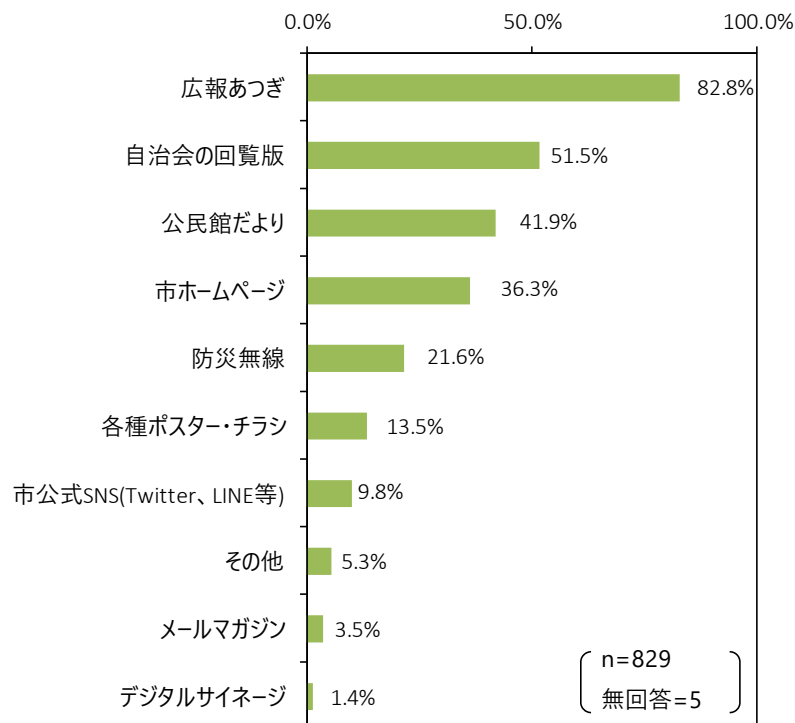
どのような情報媒体から入手していますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(B：問 16-1)

「必要な行政情報は入手できている」と答えた人のうち、どのような情報媒体から入手しているかについては、「広報あつぎ」が82.8%で最も高く、「デジタルサイネージ」が1.4%で最も低くなっている。

#### 【クロス集計】

「広報あつぎ」を性別で見ると、女性(83.5%)が男性(80.6%)より 2.9 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70代が94.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が86.9%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20年以上（転入あり）が89.6%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が100.0%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが88.0%で最も高くなっている。

「デジタルサイネージ」を性別で見ると、女性(1.6%)が男性(1.2%)より 0.4 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10代が9.1%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が4.3%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19年（転入なし）が5.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合北が7.7%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	広報あつぎ	公民館だより	市ホームページ	市公式SNS (LINE等) (Twitter、	デジタルサイネージ	防災無線	自治会の回覧版	各種ポスター・チラシ	メールマガジン	その他
全体		829	82.8	41.9	36.3	9.8	1.4	21.6	51.5	13.5	3.5	5.3
性別	男性	324	80.6	40.4	37.0	9.3	1.2	26.2	50.3	13.9	3.1	8.0
	女性	443	83.5	42.2	37.7	10.6	1.6	19.2	52.8	12.9	4.1	3.4
年齢別	10代	11	36.4	0.0	54.5	0.0	9.1	9.1	9.1	18.2	0.0	18.2
	20代	45	55.6	6.7	55.6	17.8	4.4	13.3	17.8	8.9	6.7	11.1
	30代	70	61.4	21.4	45.7	18.6	1.4	15.7	30.0	14.3	4.3	5.7
	40代	144	77.1	22.9	47.2	15.3	2.8	19.4	33.3	8.3	5.6	5.6
	50代	123	83.7	37.4	48.0	12.2	0.8	18.7	54.5	11.4	5.7	3.3
	60代	139	89.2	41.7	41.0	10.8	1.4	25.9	59.7	10.8	2.9	5.0
	70代	200	94.0	66.0	21.0	4.0	0.5	27.5	66.0	18.0	1.0	4.5
	80代以上	87	92.0	62.1	11.5	0.0	0.0	20.7	69.0	20.7	2.3	5.7
世帯構成別	夫婦	267	86.9	51.3	31.8	6.7	0.4	25.1	58.8	15.7	1.9	4.1
	親子(親との二世帯)	108	74.1	25.9	48.1	13.0	2.8	16.7	42.6	11.1	4.6	9.3
	親子(子との二世帯)	223	86.5	42.2	42.6	13.9	1.3	23.3	52.5	11.2	4.0	2.7
	親子孫(三世帯)	45	84.4	53.3	37.8	4.4	0.0	13.3	68.9	20.0	6.7	4.4
	一人暮らし その他	147 23	76.9 69.6	34.0 30.4	27.9 30.4	8.2 8.7	2.0 4.3	19.7 13.0	39.5 43.5	12.9 8.7	3.4 0.0	8.2 4.3
居住年数別	20年以上(転入なし)	179	77.7	42.5	40.2	13.4	1.7	27.4	50.8	15.1	2.8	8.9
	20年以上(転入あり)	402	89.6	49.8	33.8	7.0	0.5	21.1	61.4	12.7	3.2	4.2
	10~19年(転入なし)	20	65.0	10.0	40.0	0.0	5.0	5.0	25.0	15.0	0.0	10.0
	10~19年(転入あり)	94	85.1	41.5	39.4	16.0	2.1	24.5	44.7	14.9	8.5	1.1
	5~9年	60	80.0	23.3	30.0	11.7	3.3	15.0	31.7	10.0	5.0	3.3
	3~4年	30	53.3	16.7	46.7	3.3	3.3	20.0	20.0	13.3	0.0	16.7
	2年以下	29	58.6	17.2	51.7	20.7	3.4	10.3	31.0	17.2	0.0	3.4
居住地区別	厚木北	88	77.3	27.3	30.7	6.8	2.3	18.2	37.5	14.8	2.3	3.4
	厚木南	40	75.0	37.5	45.0	12.5	2.5	17.5	47.5	17.5	2.5	5.0
	依知北	54	79.6	50.0	31.5	7.4	3.7	27.8	42.6	11.1	1.9	20.4
	依知南	46	89.1	41.3	21.7	13.0	0.0	13.0	41.3	15.2	2.2	4.3
	睦合北	39	84.6	48.7	51.3	10.3	7.7	28.2	59.0	5.1	0.0	2.6
	睦合南	69	78.3	44.9	29.0	14.5	1.4	24.6	59.4	14.5	2.9	5.8
	睦合西	31	80.6	32.3	45.2	3.2	0.0	19.4	54.8	16.1	3.2	9.7
	荻野	92	82.6	42.4	41.3	13.0	0.0	20.7	66.3	16.3	3.3	3.3
	小鮎	53	83.0	39.6	39.6	11.3	1.9	24.5	54.7	11.3	7.5	5.7
	南毛利	155	83.9	40.0	38.7	10.3	0.6	23.9	51.0	9.7	4.5	5.8
	南毛利南	38	81.6	50.0	36.8	5.3	2.6	18.4	50.0	21.1	5.3	0.0
	玉川	12	100.0	83.3	33.3	0.0	0.0	33.3	91.7	25.0	0.0	0.0
	相川	53	90.6	39.6	32.1	5.7	0.0	22.6	45.3	7.5	5.7	3.8
	緑ヶ丘	22	90.9	45.5	31.8	18.2	0.0	18.2	50.0	22.7	4.5	0.0
	森の里	30	86.7	56.7	43.3	6.7	0.0	10.0	46.7	16.7	3.3	3.3
幸福度別	とても幸せ	100	88.0	40.0	37.0	14.0	2.0	30.0	55.0	23.0	3.0	3.0
	幸せ	321	81.3	46.1	41.1	12.8	1.2	24.9	53.3	13.7	5.0	7.2
	ふつう	351	83.2	39.9	32.5	7.4	1.7	17.1	49.9	11.4	2.3	4.3
	あまり幸せではない	38	81.6	34.2	39.5	0.0	0.0	13.2	44.7	10.5	5.3	2.6
	幸せではない	8	75.0	12.5	12.5	0.0	0.0	12.5	37.5	0.0	0.0	12.5

### 3 総括

#### (1) 実感度について (調査項目 77 項目)

- ・調査項目全 77 項目について、実感している人の割合は、前年度調査と比較して 63 項目において上昇し、14 項目が低下した。
- ・『実感している人の割合が高い』項目は、「日常生活に必要な施設が身近にある」「消防・救急・救助体制の充実」「子育てサービスの充実」の順となっており、市民の日常生活に身近な取組に対して評価されているものと考えられる。
- ・『実感していない人の割合が高い』項目は、「中心市街地のにぎわい」「先端技術産業の推進」「住環境の整備の取組」の順となっている。
- ・前年度調査と比較し、実感度が最も上昇した項目は「子どもたちが安心して共に学べる取組」(10.9 ポイント増)で、最も低下した項目は「災害対応力の強化の取組」(5.4 ポイント減)となった。
- ・『無回答の割合が高い』項目は、「子どもたちが安心して共に学べる取組」「教育支援体制の充実」「安全な教育環境の整備」の順となっており、子育てに関係ない人が多く無回答とした傾向になったものと考えられる。
- ・『無回答の割合が低い』項目は、「日常生活に必要な施設が身近にある」「日常生活における移動がスムーズ」「緑豊かな生活環境」の順となっており、日常生活に身近な項目は無回答の割合が低い傾向になったものと考えられる。

#### (2) 重要度について (調査項目 77 項目)

- ・調査項目全 77 項目について、重要視している人の割合は、前年度調査と比較して 57 項目において上昇し、20 項目が低下した。
- ・『重要視している人の割合が高い』項目は、「安心・安全に通行できる道路環境」「消防・救急・救助体制の充実」「日常生活における移動がスムーズ」の順となっており、これらの項目は、実感度も高い項目となっており、生活の中で身近な課題を重要視しているものと考えられる。
- ・『重要視していない人の割合が高い』項目は、「あつぎ郷土博物館の取組」「国内友好都市との交流」「郷土文化の継承と発展の取組」の順となっている。
- ・前年度調査と比較し、重要度が最も上昇した項目は「農地有効利用の取組」(8.4 ポイント増)で、最も低下した項目は「休日・夜間医療体制の充実」(2.5 ポイント減)となった。
- ・「無回答の割合が高い」項目は、「子どもたちが安心して共に学べる取組」「教育支援体制の充実」「安全な教育環境の整備」の順となっており、子育てに関係ない人が多く無回答とした傾向になったものと考えられる。
- ・「無回答の割合が低い」項目は、「日常生活に必要な施設が身近にある」「安心・安全に通行できる道路環境」「日常生活における移動がスムーズ」の順となっており、日常生活に身近な項目は無回答の割合が低い傾向になったものと考えられる。

### (3) 実感度と重要度の関係について

- ・調査項目全 77 項目のうち、相対的に実感度が高く、重要度も高い分類Ⅰに分類される項目については、「消防・救急・救助体制の充実」のほか 26 項目となっている。
- ・相対的に実感度が低く、重要度が高い分類である分類Ⅱに分類される項目については、「災害に備えたハード整備」のほか 12 項目となっている。
- ・相対的に実感度が高く、重要度が低い分類である分類Ⅲに分類される項目については、「文化芸術に親しむ機会の提供」のほか 9 項目となっている。
- ・相対的に実感度が低く、重要度も低い分類である分類Ⅳに分類される項目については、「互いの違いを尊重できるまちづくり」のほか 26 項目となっている。

### (4) 市民ニーズについて

- ・『市民ニーズが高い(重要度に対し実感度が低い)』項目は、「災害に備えたハード整備」「安心・安全に通行できる道路環境」「防犯の取組」「災害対応力の強化の取組」「地域防災力向上の取組」の順となっている。

### (5) 行動変容について(調査項目 27 項目)

- ・調査項目全 27 項目の実績値については、前年度調査と比較して 22 項目において上昇し、1 項目が横ばい、4 項目が低下した。
- ・実績値が高い項目は、「資源の分別を意識している」「健康増進のために取り組んでいることがある」「災害に備えていることがある」の順となっており、実績値が低い項目は、「市内で文化芸術に親しんでいる」「市内観光スポットへの訪問、イベント参加をした」「図書館を利用している」の順となっている。
- ・前年度調査と比較し、実績値が最も上昇した項目は「生涯学習活動を行っている」(9.1 ポイント増)で、最も低下した項目は「運動やスポーツを週 3 回以上行っている」(7.4 ポイント減)となった。

### (6) 幸福度について

- ・前年度調査と比較し、「とても幸せ」「幸せ」の合計は 0.2 ポイント低下し、「あまり幸せではない」「幸せではない」の合計は 0.7 ポイント低下した。
- ・「とても幸せ」「幸せ」「ふつう」と回答した人の合計は 94.2%となり、前年度調査と比較し 0.6 ポイント上昇した。

### (7) 実感度調査の結果を踏まえた施策の展開について

- ・実感度については、調査項目全 77 項目中、63 項目において実感度の上昇が見られたことから、市の施策に対して市民が一定の評価をしていることがうかがえる。一方、14 項目で実感度が低下しているため、施策の成果と課題について分析を重ね、効果的な事業を展開していく必要がある。

・重要度については、調査項目全 77 項目中、重要視している人の割合は、前年度調査と比較して 57 項目において上昇しており、各施策に市民の関心が高まっていることから、市民ニーズを的確に捉えた施策を推進する必要がある。

・実感度と重要度の関係については、調査項目全 77 項目のうち、相対的に実感度が高く、重要度も高い分類である分類Ⅰに分類される「消防・救急・救助体制の充実」のほか 26 項目については、市民ニーズに即した取組を引き続き重点的に取り組む必要がある。また、相対的に実感度が低く、重要度が高い分類である分類Ⅱに分類される「災害に備えたハード整備」のほか 12 項目については、市民ニーズを的確に捉え、重点的に改善を図っていく必要がある。

・市民ニーズが高い「災害に備えたハード整備」「安心・安全に通行できる道路環境」「防犯の取組」等については、施策の効果を十分に検証し、更なる積極的な事業推進を図る必要がある。

・行動変容については、調査項目全 27 項目中、前年度調査と比較して 22 項目において実感度の上昇が見られたことで、市の施策に対して市民の行動に変化があったことがうかがえる。一方、4 項目で実績値が低下しているため、回答者の属性等について分析を重ね、施策による市民の行動の変化を促すような取組を進める必要がある。





## 4 調査票様式

### 4-1 調査票 A

#### ◆ 市の取組に対する皆様の実感・重要度についてお聞きします。

問1 市のまちづくりの取組状況に対する、現在の実感について、お考えに該当する番号に1つ○をつけてください。

また、それぞれの取組の今後の重要度について、お考えに該当する番号に1つ○をつけてください。

★質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまり思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
<b>回答例</b>	1	②	3	4	5	①	2	3	4	5
① 急傾斜地の崩壊防止や浸水被害防止など、災害に備えたハード整備が進められている。										
1 災害に強いまちの実現について										
① 急傾斜地の崩壊防止や浸水被害防止など、災害に備えたハード整備が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 災害時の情報伝達手段や防災訓練の実施など、災害対応力強化の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 自主防災隊の育成、避難所の機能強化など、地域の防災力向上の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「災害に強いまちの実現」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度					
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまり	そう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり
2 セーフコミュニティの推進について											
① 事故やけがなどがなく健康で安心・安全に暮らせるまちづくりが推進されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
② 交通安全の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
③ 防犯の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
「セーフコミュニティの推進」について、ご意見がありましたら記入してください。											
3 健康寿命延伸の推進について											
① メジカルセンターなど休日・夜間における医療体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
② 市立病院の救急医療体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
③ 市立病院と地域のクリニック等との連携が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
④ 検診、生活習慣病予防など、健康づくりの取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
⑤ 介護予防と認知症に対する取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
「健康寿命延伸の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。											

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度					
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまり	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり	重要ではない
4 多様性の尊重と平和都市の推進について											
① 国籍や民族、性別、心身の特性などの異なる人々が、互いの違いを尊重できるまちづくりが進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
② 困りごとに対する相談・支援体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
③ 平和についての啓発が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
「多様性の尊重と平和都市の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。											
5 文化芸術の振興について											
① 文化芸術に親しむ機会が提供されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
② 郷土文化の継承と発展が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
③ あつぎ郷土博物館の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
「文化芸術の振興」について、ご意見がありましたら記入してください。											

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度						
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまり	そう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり	重要ではない
<b>6 生涯スポーツの振興について</b>												
① 運動・スポーツ活動の機会が提供されている。 (「運動・スポーツ」には、散歩や階段昇降、サイクリング、キャンプ、釣りなどのレクリエーションやレジャー、健康の維持増進のために行う身体活動も含まれます。)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
② スポーツ教室の開催や指導者の育成など、競技力を向上するための取組が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
③ スポーツ施設が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
「生涯スポーツの振興」について、ご意見がありましたら記入してください。												
<b>7 地域の個性をいかした魅力あるまちの実現について</b>												
① 広域交通網(新たなインターチェンジ周辺)の高い利便性をいかした土地利用(都市基盤整備)が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
② 山地、河川、市街地などの景観が守られている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
③ 新たな産業拠点の創出が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
「地域の個性をいかした魅力あるまちの実現」について、ご意見がありましたら記入してください。												

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度						
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまり	そう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり	重要ではない
8 安心して働くことができるまちの実現について												
① 就労のための情報提供や相談の実施など、就労支援や勤労者への支援が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
「安心して働くことができるまちの実現」について、ご意見がありましたら記入してください。												
9 観光の振興について												
① 大山や宮ヶ瀬を含む広域の観光に対する取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
② 温泉、ハイキングコース、イベントなど、観光資源の活性化が図られている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
③ 観光情報の発信が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
「観光の振興」について、ご意見がありましたら記入してください。												
10 農業・林業・水産業の振興について												
① 農地の貸し借りの奨励や新規就農者支援など、農地有効利用の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
② 地産地消が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
「農業・林業・水産業の振興」について、ご意見がありましたら記入してください。												

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度					
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまり	そう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり
11 地球温暖化対策の推進について											
① 環境教育や環境学習の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
② 再生可能エネルギーの普及が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
③ 公共交通機関の利用啓発など、省エネの取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
「地球温暖化対策の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。											
12 自然との共生の推進について											
① 生物多様性の普及や保全が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
② 里地里山の保全や活用が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
③ 森林整備など、山林の再生が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
「自然との共生の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。											
13 都市間連携の推進について											
① 防災や観光を始めとした市域を越える広域的な課題に対し、近隣市町村等と連携した取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
② 国内友好都市との交流が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
「都市間連携の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。											

◆ 災害への対策・セーフコミュニティについてお聞きします。

問2 地震や風水害などの災害に備えていることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> <li>1 非常食、飲料水を備えている</li> <li>2 家具が倒れないよう工夫している</li> <li>3 住まいの耐震診断を行い補強や改修工事をしている (する予定)</li> <li>4 避難路の危険な箇所を確認している</li> <li>5 災害時の避難場所を決めている</li> <li>6 家族との安否確認の方法を決めている</li> <li>7 災害時に必要な情報を入手する方法を知っている</li> <li>8 その他</li> </ol>	9 特になし
--	--------

問3 自転車の安全のために心掛けていることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> <li>1 自転車に乗る際は、ヘルメットを着用している</li> <li>2 自転車の走行ルール（原則、車道の左側）を守っている</li> <li>3 自転車保険に加入している</li> </ol>	4 特になし
--	--------

問4 防犯等の対策について心掛けていることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> <li>1 防犯ブザーなどの防犯対策グッズを携帯している</li> <li>2 防犯カメラ、センサーライト、迷惑電話防止機能付電話などの防犯機器を設置している</li> <li>3 犯罪発生状況等を市ホームページやメール配信サービスなどで確認するようにしている</li> <li>4 家や車などから少しでも離れる時は必ず鍵をかけている</li> <li>5 自転車やオートバイ等に二重ロックやシートをかけるなどの防犯対策をしている</li> <li>6 地域の防犯パトロール、見守り活動などに参加している</li> </ol>	7 特になし
--	--------



## ◆ 健康づくりについてお聞きします。

問5 健康増進のために取り組んでいることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1 食生活の改善	9 特になし
2 運動	
3 禁煙	
4 適量飲酒	
5 口腔ケア（歯磨き以外）	
6 健康診断	
7 がん検診	
8 その他	

問6 過去1年間に、健康診断やがん検診、人間ドックを受けましたか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1 健康診断	4 いずれも受けていない
2 がん検診	
3 人間ドック	

問7 認知症や寝たきりにならないように、取り組んでいることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1 公民館等で行われる介護予防教室などに参加している	6 専門機関などに相談をしている	10 特になし
2 計画的に運動をして体を動かしている	7 身の回りのことを自分でしている	
3 食べるものなどの食生活に気をつけている	8 家族や友人、知人と交流している	
4 趣味活動を行っている	9 地域の活動に参加している	
5 歯や口腔の健康に気をつけている		

## ◆ 文化芸術・スポーツ活動についてお聞きします。

問8 過去1年間に、市内で文化芸術に触れましたか。

※文化芸術：芸術（文学、音楽、美術など）、メディア芸術、伝統芸能、芸能、生活文化（茶道、華道、書道など）、国民娯楽（囲碁、将棋など）など

1 はい	2 いいえ
------	-------

問9 厚木の郷土文化に興味がありますか。

※郷土文化：歴史、古墳などの遺跡、郷土芸能、自然など

1 はい	2 いいえ
------	-------

問10 運動・スポーツをどの程度、行っていますか。(運動には、散歩や階段昇降、サイクリング、キャンプ、釣りなどのレクリエーションやレジャー、健康の維持増進のために行う身体活動も含みます。)次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

1 週に3回以上、行っている	5 行っていない
2 週に1～2回程度、行っている	
3 月に1～3回程度、行っている	
4 年に数回程度、行っている	

### ◆ 産業の振興についてお聞きします。

問11 過去1年間に、市内の観光スポットへの訪問やイベント参加をしましたか。

1 はい	2 いいえ
------	-------

問12 過去1年間に、直売所・スーパー等で地元の農産物を購入しましたか。

1 はい	2 いいえ
------	-------

### ◆ 環境への配慮についてお聞きします。

問13 地球温暖化を緩和するために取り組んでいることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1 自宅に太陽光発電システムを設置している	8 特になし
2 自宅の断熱性を高めたり、エネファームや蓄電池を設置している	
3 LED照明への切替えや古い家電の省エネ家電への買換えを進めている	
4 電力の購入先は、再エネ比率など環境性を気にして選んでいる	
5 自家用車はエコカー(補助金を受けたもの)である	
6 エコドライブを実践している	
7 宅配便の再配達防止に努めている	



問15 厚木市で暮らすあなたはどの程度幸せですか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

1 とても幸せ	2 幸せ	3 ふつう
4 あまり幸せではない	5 幸せではない	

◆ 今後の厚木市のまちづくりに関して、ご意見がありましたら記入してください。

御協力いただき、誠にありがとうございました。

4-2 調査票 B

◆ 市の取組に対する皆様の実感・重要度についてお聞きします。

問1 市のまちづくりの取組状況に対する現在の実感について、お考えに該当する番号に1つ○をつけてください。

また、それぞれの取組の今後の重要度について、お考えに該当する番号に1つ○をつけてください。

★質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	そう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
<b>回答例</b>	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
① 消防・救急・救助体制が充実している。										
	消防等の体制はやや充実していると思う					消防等の体制が充実していることは重要だと思う				
1 消防力の充実・強化について										
① 消防・救急・救助体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 応急手当の普及に向けた取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 火災予防の啓発など、火災予防の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「消防力の充実・強化」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度					
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまり	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり	重要ではない
<b>2 住み慣れた地域で自分らしく暮らせるまちの実現について</b>											
① 見守り、居場所づくりなど、地域福祉活動が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
② 高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
③ 高齢者福祉施設の整備など、福祉サービス提供体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
④ 高齢者に対する福祉サービスや支援が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
⑤ 障がい者に対する福祉サービスや支援が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
⑥ 支援を必要とする人を受け止める包括的な支援体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
「住み慣れた地域で自分らしく暮らせるまちの実現」について、ご意見がありましたら記入してください。											
<b>3 子育て環境の充実について</b>											
① 子育てサービスが充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
② 保育と幼児教育の提供体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
③ 母子保健など、親と子の健康づくりの取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
「子育て環境の充実」について、ご意見がありましたら記入してください。											

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度					
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまり	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり	重要ではない
<b>4 学校教育の充実について</b>											
① 子どもたちが自ら課題に取り組む意欲をもっている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
② 教職員研修や各種支援員の配置など、子どもたちを育てるための支援体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
③ 安全な教育環境の整備が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
④ 人権教育やインクルーシブ教育の推進により、子どもたちが安心して共に学べる取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
「学校教育の充実」について、ご意見がありましたら記入してください。											
<b>5 地域での学びを支える社会教育と生涯学習の推進について</b>											
① 地域のニーズを踏まえた社会教育の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
② 家庭・地域・学校の協働が推進されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
③ 生涯学習活動の支援や誰もが気軽に活動できる学習環境の整備が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
④ 青少年健全育成会、子ども会活動など、青少年の健全育成の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
「地域での学びを支える社会教育と生涯学習の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。											

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	そう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
6 誰もが生活しやすいコンパクト・プラス・ネットワークの推進について										
① 日常生活に必要な施設(スーパーマーケット、コンビニエンスストア、診療所など)が身近にある。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 安心・安全に通行できる道路環境の整備の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 通勤や買物など日常生活における移動がスムーズにできている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④ 空き家の対策など住環境の整備の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「誰もが生活しやすいコンパクト・プラス・ネットワークの推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										
7 魅力ある中心市街地等の形成について										
① 中心市街地(まちなか)の整備が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 中心市街地(まちなか)のにぎわいを感じる。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「魅力ある中心市街地等の形成」について、ご意見がありましたら記入してください。										



質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度					
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまり	そう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり
8 産業・商業の振興について											
① 商店街など、市内に利用したい店舗がある。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
② 創業支援や中小企業支援が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
③ 企業誘致が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
④ 様々な分野でのロボットの導入など、先端技術産業の推進が図られている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
「産業・商業の振興」について、ご意見がありましたら記入してください。											
9 シティプロモーションと定住促進について											
① あつぎの魅力が市内外に発信されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
② 親元近居・同居のための住宅取得に対する補助など、定住促進の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
「シティプロモーションと定住促進」について、ご意見がありましたら記入してください。											
10 未来へつなげる循環型都市の実現について											
① ごみの減量化・資源化が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
「未来へつなげる循環型都市の実現」について、ご意見がありましたら記入してください。											

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度					
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまり	そう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり
11 緑豊かで美しいまちの実現について											
① 身近に公園などがあり、緑豊かな生活環境が整っている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
② 地域美化清掃の取組などにより、清潔で快適な生活環境が整っている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
「緑豊かで美しいまちの実現」について、ご意見がありましたら記入してください。											
12 河川と共生するまちの実現について											
① 親しみやすい水辺空間が整っている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
「河川と共生するまちの実現」について、ご意見がありましたら記入してください。											
13 市民参加・市民協働の推進について											
① 自治会やボランティア等との協働により、より良いまちづくりが進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
② 市の情報媒体(広報あつぎや市ホームページ、デジタルサイネージなど)から、必要な行政情報が発信されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
「市民参加・市民協働の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。											

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度					
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまり	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり	重要ではない
14 行財政改革の推進について											
① 社会環境の変化や市民ニーズに的確に対応した行政運営が行われている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
② 小・中学校や公民館、児童館などの公共建築物について、施設の老朽化に対する取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
「行財政改革の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。											

## ◆ 救急・火災予防についてお聞きします。

問2 AEDの使い方や心臓マッサージの方法を知っていますか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

- |   |                  |
|---|------------------|
| 1 | AEDの使い方は知っている    |
| 2 | 心臓マッサージの方法は知っている |
| 3 | どちらも知っている        |
| 4 | どちらも知らない         |

問3 消火器の使い方や住宅用火災警報器の点検方法を知っていますか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

- |   |                     |
|---|---------------------|
| 1 | 消火器の使い方は知っている       |
| 2 | 住宅用火災警報器の点検方法は知っている |
| 3 | どちらも知っている           |
| 4 | どちらも知らない            |

◆ 地域福祉・生きがいづくりについてお聞きします。

問4 地域の人と日常生活で関わりがありますか。

- 1 はい 2 いいえ

問5 生きがいを持って生活を送っていますか。

- 1 はい 2 いいえ

◆ 子育てについてお聞きします。

問6 子育てについて困ったときに、気軽に相談できる相手がありますか。

- 1 はい 2 いいえ

◆ 子どもの教育についてお聞きします。

問7 子どもたちの心に思いやりの気持ちが育っていると思いますか。

- 1 はい 2 いいえ

◆ 生涯学習についてお聞きします。

問8 過去1年間に、行事や貸館で公民館を利用しましたか。

- 1 はい 2 いいえ

問9 過去1年間に、地域や学校の行事に参加又は協力しましたか。

- 1 はい 2 いいえ

問10 過去1年間に、生涯学習活動をしましたか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

※生涯学習：生涯の様々な場や機会において、自由に学習機会を選択して行う活動

- |               |            |
|---------------|------------|
| 1 学校の正規課程での学習 | 10 活動していない |
| 2 家庭での学習      |            |
| 3 地域活動        |            |
| 4 ボランティア活動    |            |
| 5 職場での研修      |            |
| 6 サークル活動      |            |
| 7 スポーツ活動      |            |
| 8 レクリエーション活動  |            |
| 9 趣味などその他での学習 |            |

問11 過去1年間に、行事や貸出で中央図書館、移動図書館、公民館図書室、予約搬送サービスのいずれかを利用しましたか。

※公民館図書室：依知北・睦合北・小鮎・荻野・森の里・玉川・相川・睦合西・南毛利公民館で実施

※予約搬送サービス：依知南・睦合南・緑ヶ丘・愛甲公民館、上荻野分館及び愛甲石田駅連絡所で実施

1 はい	2 いいえ
------	-------

### ◆ 商業の振興についてお聞きします。

問12 主に利用する店舗の所在地はどこですか。

1 市内 ⇒問12-1へ	2 市外 ⇒問13へ
--------------	------------

問12-1 市内の店舗に行く場合、その目的は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1 買物（生活必需品）
2 買物（生活必需品以外）
3 飲食・喫茶（昼間）
4 飲食・喫茶（夜間）
5 生活関連サービス（理・美容、クリーニング等）

### ◆ ごみの減量・資源化についてお聞きします。

問13 ごみの減量ができていますか。

1 はい	2 いいえ
------	-------

問14 資源の分別ができていますか。

1 はい	2 いいえ
------	-------

### ◆ 市民活動についてお聞きします。

問15 過去1年間に、自治会やボランティア・NPO等の活動に参加しましたか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

1 週1回程度参加した	5 全く参加しなかった
2 月1回程度参加した	
3 半年に1回程度参加した	
4 1年に1回程度参加した	



4	依知南	関口、中依知、下依知、金田
5	睦合北	三田、三田南、棚沢
6	睦合南	妻田、妻田北、妻田南、妻田東、妻田西
7	睦合西	林、及川、王子1丁目
8	荻野	上荻野、まつかけ台、みはる野、中荻野、下荻野、鳶尾
9	小鮎	飯山、上古沢、下古沢、宮の里
10	南毛利	戸室、恩名、温水、温水西、愛名、長谷、毛利台
11	南毛利南	船子、愛甲、愛甲東、愛甲西
12	玉川	小野、七沢、岡津古久
13	相川	岡田、酒井、戸田、下津古久、上落合、長沼
14	緑ヶ丘	緑ヶ丘、王子2丁目、王子3丁目
15	森の里	

問18 厚木市で暮らすあなたはどの程度幸せですか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

1	とても幸せ	2	幸せ	3	ふつう
4	あまり幸せではない	5	幸せではない		

◆ 今後の厚木市のまちづくりに関して、ご意見がありましたら記入してください。

御協力いただき、誠にありがとうございました。

< 参考資料 >

設問一覧及び略称の表記

No	設問名（～と思う市民の割合）	略称 ※
1	急傾斜地の崩壊防止や浸水被害防止など、災害に備えたハード整備が進んでいる	災害に備えたハード整備
2	災害時の情報伝達手段や防災訓練の実施など、災害対応力強化の取組が進んでいる	災害対応力の強化の取組
3	自主防災隊の育成、避難所の機能強化など、地域防災力向上の取組が進んでいる	地域防災力向上の取組
4	消防・救急・救助体制が充実している	消防・救急・救助体制の充
5	応急手当の普及に向けた取組が進んでいる	応急手当の普及
6	火災予防の啓発など、火災予防の取組が進んでいる	火災予防の取組
7	事故やけがなどがなく健康で安心・安全に暮らせるまちづくりが推進されている	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり
8	交通安全の取組が進んでいる	交通安全の取組
9	防犯の取組が進んでいる	防犯の取組
10	見守り、居場所づくりなど、地域福祉活動が進んでいる	地域福祉活動の推進
11	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援の取組が進んでいる	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援
12	高齢者福祉施設の整備など、福祉サービス提供体制が充実している	高齢者福祉施設の整備などの充実
13	高齢者に対する福祉サービスや支援が充実している	高齢者に対する支援の充実
14	障がい者に対する福祉サービスや支援が充実している	障がい者に対する支援の充実
15	支援を必要とする人を受け止める包括的な支援体制が充実している	包括的な支援体制の充実
16	子育てサービスが充実している	子育てサービスの充実
17	保育と幼児教育の提供体制が充実している	保育と幼児教育の充実
18	母子保健など、親と子の健康づくりの取組が進んでいる	親と子の健康づくりの取組
19	メジカルセンターなど休日・夜間における医療体制が充実している	休日・夜間医療体制の充実
20	市立病院の救急医療体制が充実している	市立病院の救急医療体制の充実
21	市立病院と地域のクリニック等との連携が充実している	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実
22	検診、生活習慣病予防など、健康づくりの取組が進んでいる	健康づくりの取組
23	介護予防と認知症に対する取組が進んでいる	介護予防と認知症に対する取組
24	国籍や民族、性別、心身の特性などの異なる人々が、互いの違いを尊重できるまちづくりが進んでいる	互いの違いを尊重できるまちづくり
25	困りごとに対する相談・支援体制が充実している	困りごとに対する相談・支援体制の充実
26	平和についての啓発が進んでいる	平和についての啓発の推進
27	子どもたちが自ら課題に取り組む意欲をもっている	子どもたちが自ら課題に取り組む
28	教職員研修や各種支援員の配置など、子どもたちを育てるための支援体制が充実している	教育支援体制の充実
29	安全な教育環境の整備が進んでいる	安全な教育環境の整備
30	人権教育やインクルーシブ教育の推進により、子どもたちが安心して共に学べる取組が進んでいる	子どもたちが安心して共に学べる取組
31	地域のニーズを踏まえた社会教育の取組が進んでいる	社会教育の取組
32	家庭・地域・学校の協働が推進されている	家庭・地域・学校の協働の推進
33	生涯学習活動の支援や気軽に活動できる学習環境の整備が進んでいる	生涯学習活動の支援や環境の整備
34	青少年健全育成会、子ども会活動など、青少年の健全育成の取組が進んでいる	青少年の健全育成の取組
35	文化芸術に親しむ機会が提供されている	文化芸術に親しむ機会の提供
36	郷土文化の継承と発展の取組が進んでいる	郷土文化の継承と発展の取組
37	あつぎ郷土博物館の取組が進んでいる	あつぎ郷土博物館の取組



38	運動・スポーツ活動の機会が提供されている	運動・スポーツ活動の機会提供
39	スポーツ教室の開催や指導者の育成など、競技力を向上するための取組が充実している	競技力を向上するための取組
40	スポーツ施設が充実している	スポーツ施設の充実
41	日常生活に必要な施設（スーパーマーケット、コンビニエンスストア、診療所など）が身近にある	日常生活に必要な施設が身近にある
42	安心・安全に通行できる道路環境の整備の取組が進んでいる	安心・安全に通行できる道路環境
43	通勤や買い物など日常生活における移動がスムーズにできている	日常生活における移動がスムーズ
44	空き家の対策など住環境の整備の取組が進んでいる	住環境の整備の取組
45	中心市街地の整備が進んでいる	中心市街地の整備
46	中心市街地ののにぎわいを感じている市民の割合	中心市街地ののにぎわい
47	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用が進められている	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用
48	山地、河川、市街地などの景観が守られている	景観が守られている
49	新たな産業拠点の創出が進んでいる	新たな産業拠点の創出
50	商店街など、市内に利用したい店舗がある	市内に利用したい店舗がある
51	創業支援や中小企業支援が充実している	創業支援や中小企業支援の充実
52	企業誘致が進んでいる	企業誘致の推進
53	様々な分野でのロボットの導入など、先端技術産業の推進が図られている	先端技術産業の推進
54	就労のための情報提供や相談の実施など、就労支援と勤労者への支援が充実している	就労支援と勤労者への支援の充実
55	大山や宮ヶ瀬を含む広域の観光に対する取組が進んでいる	広域の観光に対する取組
56	温泉、ハイキングコース、イベントなど、観光資源の活性化が図られている	観光資源の活性化
57	観光情報の発信が充実している	観光情報の発信の充実
58	本市の魅力が市内外に発信されている	本市の魅力発信
59	親元近居・同居のための住宅取得に対する補助など、定住促進の取組が進んでいる	定住促進の取組
60	農地の貸し借りの奨励や新規就農者支援など、農地有効利用の取組が進んでいる	農地有効利用の取組
61	地産地消が進んでいる	地産地消の推進
62	環境教育や環境学習の取組が進んでいる	環境教育や環境学習の取組
63	再生可能エネルギーの普及が進んでいる	再生可能エネルギーの普及
64	公共交通機関の利用啓発など、省エネの取組が進んでいる	省エネの取組
65	ごみの減量化、資源化が進んでいる	ごみの減量化、資源化の推進
66	生物多様性の普及や保全が進んでいる	生物多様性の普及や保全
67	里地里山の保全や活用が進んでいる	里地里山の保全や活用
68	森林整備など山林の再生が進んでいる	山林の再生の推進
69	身近に公園などがあり、緑豊かな生活環境が整っている	緑豊かな生活環境
70	地域美化清掃の取組などにより、清潔で快適な生活環境が整っている	清潔で快適な生活環境
71	親しみやすい水辺空間が整っている	親しみやすい水辺空間
72	自治会やボランティア等との協働により、より良いまちづくりが進んでいる	協働によるまちづくり
73	市の情報媒体から必要な行政情報が発信されている	必要な行政情報の発信
74	社会環境の変化や市民ニーズに的確に対応した行政運営が行われている	変化やニーズに対応した行政運営
75	小・中学校や公民館、児童館などの公共建築物について、施設の老朽化に対する取組が進んでいる	公共施設の老朽化に対する取組
76	防災や観光を始めとした市域を越える広域的な課題に対し、近隣市町村等と連携した取組が進んでいる	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携
77	国内友好都市との交流が進んでいる	国内友好都市との交流

※報告書の本文や図表中では、設問名を略称で表記している。